

---

---

令和3年度  
男女共同参画に関する意識調査結果  
報告書

---

---

令和4年1月  
熊本県 山都町



# 目 次

## I 調査概要

1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	集計上の留意点	1

## II 調査結果の概要

1	社会の各分野における男女の地位の平等感について	2
2	配偶者等からの暴力について	2
3	男女共同参画の認知度について	2
4	男女共同参画の取り組みに対する実感度と重要度について	3

## III 調査結果

1	あなた自身のことについて	4
2	社会の各分野における男女の地位の平等感について	5
3	配偶者等からの暴力について	2 2
4	男女共同参画の認知度について	2 8
5	男女共同参画の取り組みに対する実感度と重要度について	3 0
6	自由記述回答	1 0 6



# I 調査概要

## 1 調査の目的

この調査は、「第3期山都町男女共同参画計画」の進捗評価を行うため、山都町の皆様の男女共同参画に関する意識と現状を把握することを目的として実施しました。

## 2 調査対象

満20歳以上の山都町民1,300人（無作為）

## 3 調査期間

令和3年11月8日（月）～令和3年11月30日（火）に実施

## 4 調査方法

郵送による配布・回収及びインターネット上での回収

## 5 回収状況

配布数	回答者数	回答率
1,300件	547件	42.1%

## 6 集計上の留意点

- (1) グラフ中の「N=」は、母数となるサンプル数(回答者数)を示している。
- (2) 集計結果は百分率で算出し、四捨五入の関係上、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- (3) 複数回答の場合は、回答者実数より多くなっている場合がある。

## Ⅱ 調査結果の概要

### 1 社会の各分野における男女の地位の平等感について

---

男女の地位の平等感について、「家庭生活」、「職場」、「学校教育の場」、「政治の場」、「法律や制度の上」、「社会通念・習慣・しきたり」、「自治会や地域活動の場」、「町全体でみた場合」の分野で比較した。

この結果、平等感が高いのは前回に引き続き、「学校教育の場」「家庭生活」「法律や制度の上」となっており、「学校教育の場」は前回調査より3.8ポイント低くなっているが、「家庭生活」は4.5ポイント、「法律や制度の上」は1.9ポイントそれぞれ高くなっている。また、「学校教育の場」、「政治の場」以外のすべての項目で「平等になっている」割合が前回調査より高くなっている。

なお、第3期山都町男女共同参画計画の数値目標となっている、「社会通念・慣習・しきたり」において「平等になっている」と感じている人の割合については、14.4%と前回調査より2.1ポイント高く、令和7年度までの目標値である23.0%に近づきつつある。同様に「職場」においても前回調査より0.7ポイント高くなっており、これまでの取り組みの成果が伺える。

一方、「学校教育の場」以外の項目では、「平等になっている」より『男性優遇（男性の方が優遇されている＋どちらかといえば男性の方が優遇されている）』の割合が高く、特に男性優遇感が高いのは、「社会通念・慣習・しきたり」が70.6%、「政治の場」が68.1%と、依然として男女共に『男性優遇』といった認識が強くなることが伺える。

男女の地位が平等になるためには、家庭や職場など身近な環境での対策を進めると同時に、慣習や政治の場、町全体など広い範囲へ目を向け、改善に向けた対策、働きかけをしていく必要があると考えられる。

### 2 配偶者等からの暴力について

---

DV被害の有無については、「まったくない」が前回調査より6.9ポイント高く、「あった（「何度もあった」＋「1、2度あった」）」熊本県、国と比較すると、本町は「1、2度あった」の割合が高くなっている。

DVの経験を相談したかについては、全体では、「相談しなかった」の割合が前回調査より16.3ポイント高く、6割以上を占めている。特に、男性ではどの年代においても「相談しなかった」の割合が最も高くなっている。男女ともに相談しやすい体制を整えることが必要と考えられる。

DVに関する相談の窓口の認知度については、「警察」が約6割と最も高くなっている。前回調査と比較し、「福祉事業所」や「役場」の認知度は上がっているが、「女性相談センター」や「男女共同参画相談室らいふ」の認知度は依然として低く、「1つも知らない」の割合は3.7ポイント増加している。多様な相談窓口を周知していく必要がある。

### 3 男女共同参画の認知度について

---

前回調査と比較すると、「セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）」は33.5ポイント、「男女共同参画社会」は26.0ポイント、「妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント（マタニティ・ハラスメント等）」は28.4ポイント、それぞれ認知度が高くなっている。また、第3期山都町男女共同参画計画の数値目標となっている、LGBT（性的少数者）の言葉の認知度については、38.4%と前回調査より15.6ポイント高く、目標値である50.0%に近づきつつある。

その他の言葉も、すべて認知度は上がっているが、年代が高くなるにつれて認知度が低くなる傾向や、全体的に女性より男性の認知度の方が高いため、年代・性別に関わらず男女共同参画について幅広く周知を図ることが求められる。

#### 4 男女共同参画の取り組みに対する実感度と重要度について

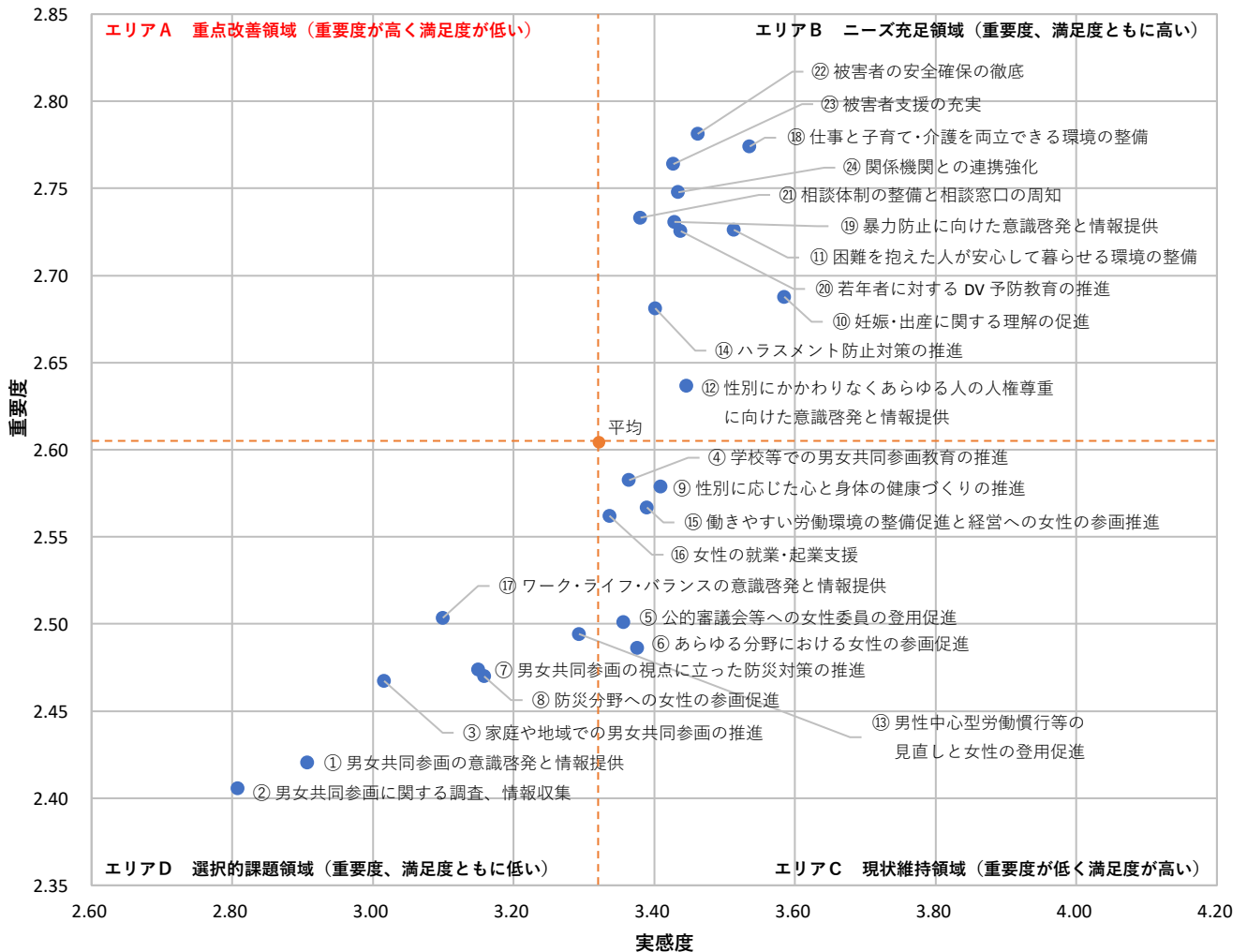
実感度については、『感じる（大いに感じる＋やや感じる）』と回答した割合は、「⑱仕事と子育て・介護を両立できる環境の整備」が最も多く、次いで「⑩困難を抱えた人が安心して暮らせる環境の整備」、「⑩妊娠・出産に関する理解の促進」と、それぞれ約半数を占めている。「⑥あらゆる分野における女性の参画促進」と「⑩女性の就業・起業支援」以外の項目では、実感度を『感じる』と回答した女性の割合は、男性より低くなっており、男女間で実感度に差があることが伺える。

重要度については、30代を中心とした低年齢層において「重要」と答えている割合が高い傾向にある。近年の教育や様々な取り組みにより、男女共同参画への意識が高まっていると考えられる。

暴力・DV等に関する教育推進や相談体制・被害者支援の充実、関係機関との連携強化について、「重要」と答えた割合は6割を超えているが、実感度を『感じる』と回答した割合は4割以下となっている。男女共同参画についての講座や講演会を地域で開催する等、幅広い年代に向けた啓発活動が必要である。

なお、山都町における男女共同参画の取り組みへの実感度と重要度の相関についてみると、重点改善領域にある項目はなかった。

山都町における男女共同参画の取り組みへの実感度と重要度についてのポートフォリオ分析結果



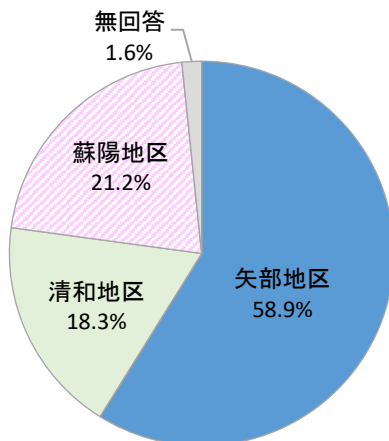
### Ⅲ 調査結果

#### 1 あなた自身のことについて

##### 問1 あなたがお住いの地域を教えてください。(〇は1つだけ)

地区別については、「矢部地区」が58.9%、「清和地区」が18.3%、「蘇陽地区」が21.2%となっている。

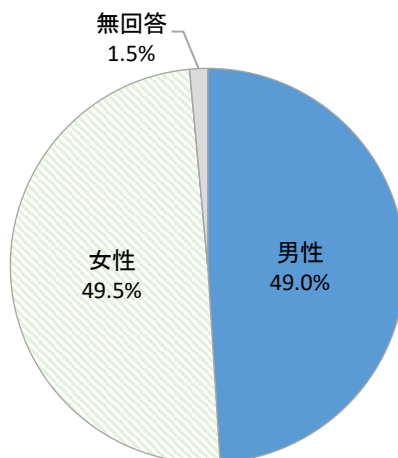
(N=547)



##### 問2 あなたの性別を教えてください。(〇は1つだけ)

性別については、「男性」が49.0%、「女性」が49.5%となっている。

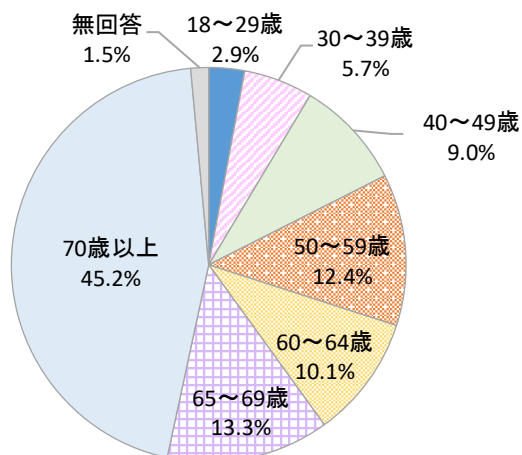
(N=547)



##### 問3 あなたの年齢を教えてください。(令和3年10月1日現在)

年代について、「70歳以上」が45.2%で最も多く、次いで「65～69歳」が13.3%、「50～59歳」が12.4%となっている。

(N=547)



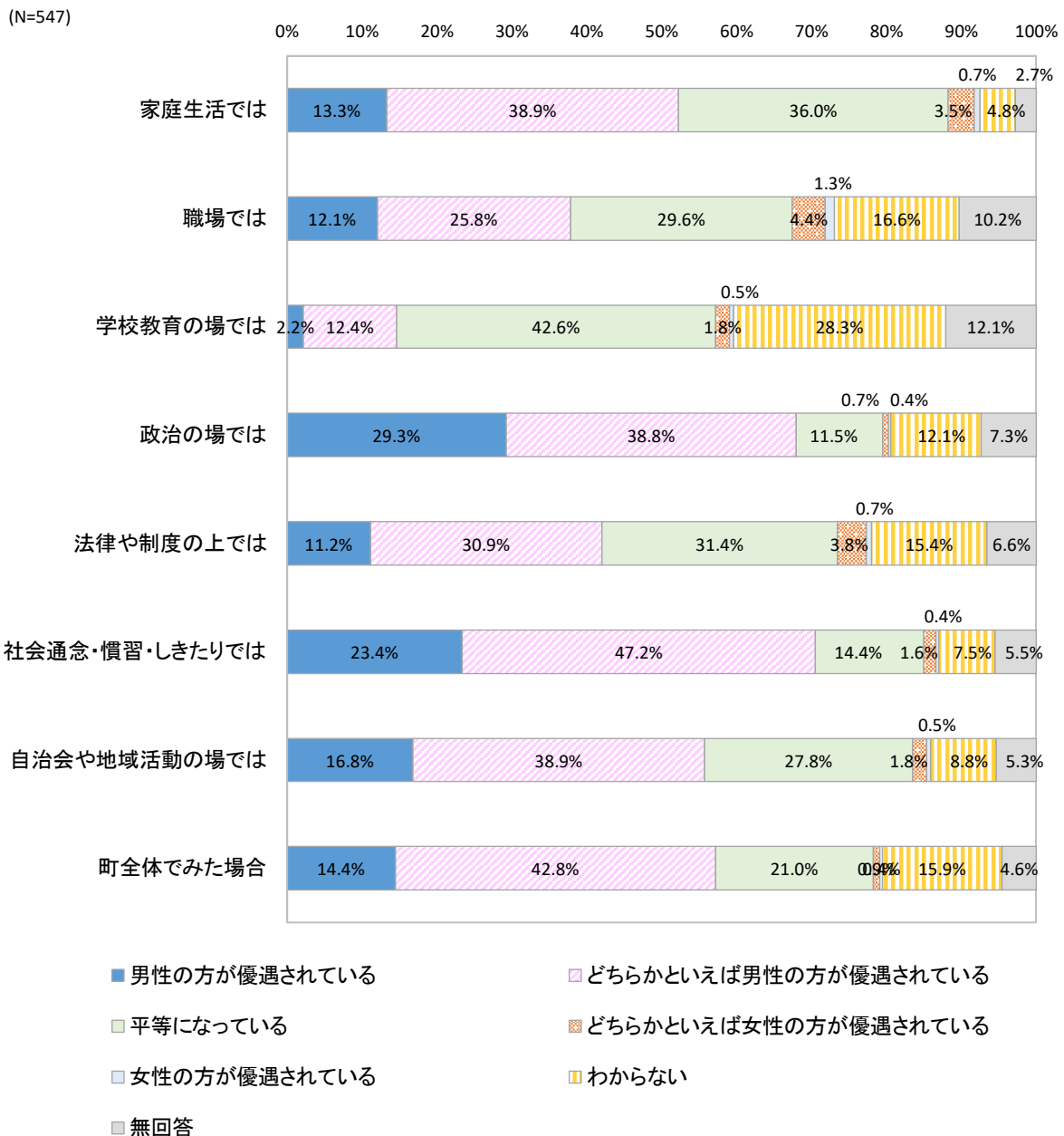


## 2 社会の各分野における男女の地位の平等感について

問4 あなたは、次にあげるような項目で男女の地位は平等になっていると思いますか。A～Hのそれぞれの項目について、右欄の1～5にあてはまる番号を1つお選びください。

男女の地位の平等について、「平等になっている」の割合は「学校教育の場」が42.6%で最も多く、次いで「家庭生活」が36.0%、「法律や制度の上」が31.4%となっている。

「学校教育の場」以外では、「平等になっている」より「男性優遇（男性の方が優遇されている+どちらかといえば男性の方が優遇されている）」の割合が高く、特に「政治の場」、「社会通念・習慣・しきたり」では、『男性優遇』が約7割を占めている。



※問4では

「男性の方が優遇されている+どちらかといえば男性の方が優遇されている」を『男性優遇』  
 「女性の方が優遇されている+どちらかといえば女性の方が優遇されている」を『女性優遇』  
 と表記します。

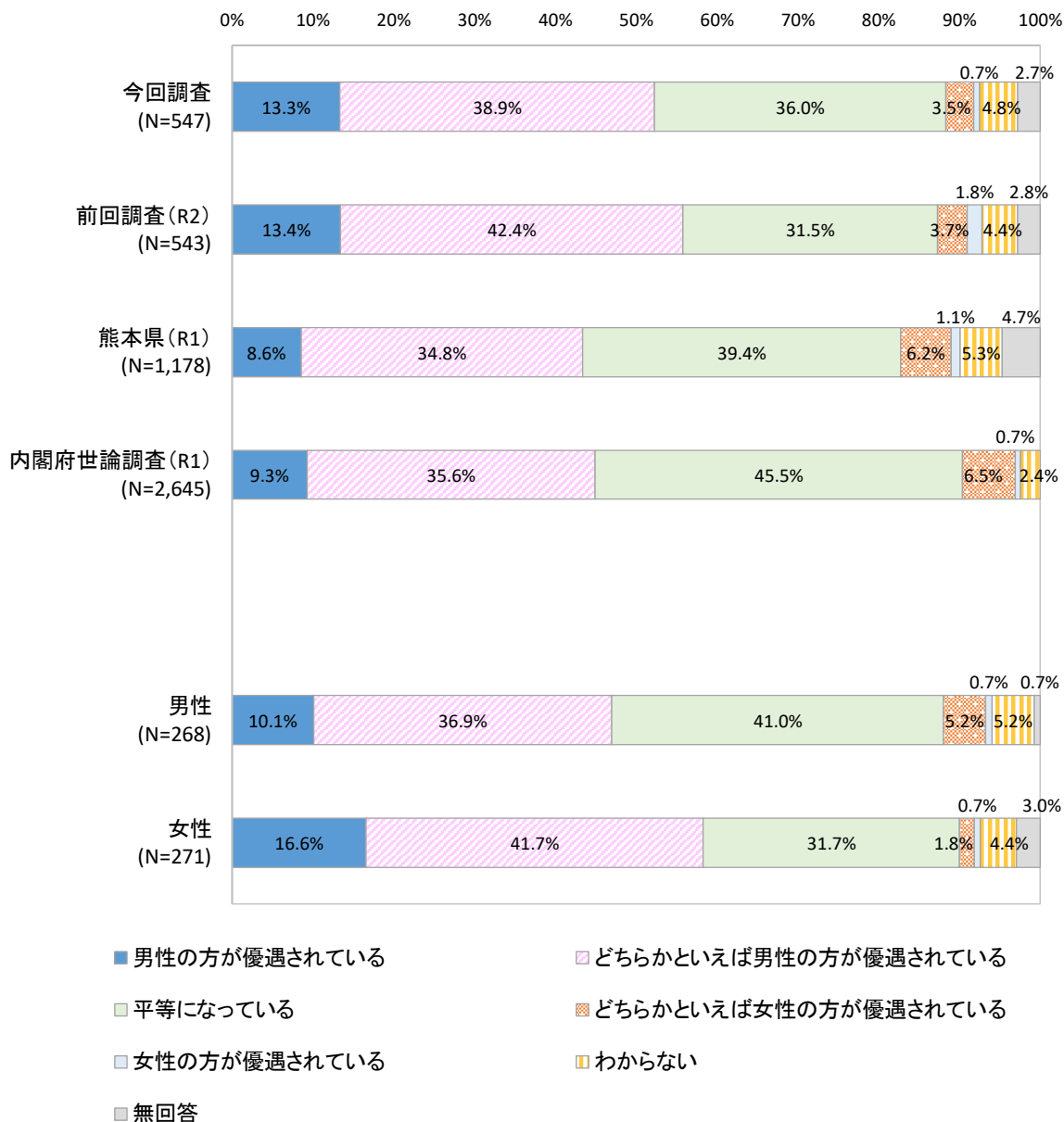
## A 家庭生活では

山都町全体で見ると、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が38.9%で最も多く、次いで「平等になっている」が36.0%、「男性の方が優遇されている」が13.3%となっている。

「平等になっている」と回答した割合は、前回調査より4.5ポイント高くなっているものの、熊本県より3.4ポイント、内閣府世論調査より9.5ポイント低い結果となっている。

性別で見ると、「男性の方が優遇されている」と回答した割合は、女性が16.6%で男性の10.1%より5.5ポイント高くなっている。

性・年代別で見ると、女性の50～64歳では、『男性優遇』が6割以上と高くなっている。



※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段: 回答者数 下段: 構成比  ■ 上位1項目	サンプル数	男性の方が優遇	男性の方が優遇	どちらかといえば	平等になっている	女性の方が優遇	女性の方が優遇	わからない	無回答
		されている	されている	どちらかといえば	になっている	されている	されている		
今回調査	547 100.0%	73 13.3%	213 38.9%	197 36.0%	19 3.5%	4 0.7%	26 4.8%	15 2.7%	
前回調査(R2)	543 100.0%	73 13.4%	230 42.4%	171 31.5%	20 3.7%	10 1.8%	24 4.4%	15 2.8%	
熊本県(R1)	1178 100.0%	101 8.6%	410 34.8%	464 39.4%	73 6.2%	13 1.1%	62 5.3%	55 4.7%	
内閣府世論調査(R1)	2645 100.0%	246 9.3%	942 35.6%	1203 45.5%	172 6.5%	19 0.7%	63 2.4%	- -	
男性	268 100.0%	27 10.1%	99 36.9%	110 41.0%	14 5.2%	2 0.7%	14 5.2%	2 0.7%	
18～29歳	8 100.0%	1 12.5%	2 25.0%	4 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	
30～39歳	8 100.0%	1 12.5%	3 37.5%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%	2 25.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	2 8.0%	10 40.0%	12 48.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	3 9.7%	16 51.6%	11 35.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.2%	0 0.0%	
60～64歳	33 100.0%	0 0.0%	15 45.5%	16 48.5%	2 6.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
65～69歳	41 100.0%	6 14.6%	16 39.0%	14 34.1%	3 7.3%	0 0.0%	2 4.9%	0 0.0%	
70歳以上	121 100.0%	14 11.6%	37 30.6%	52 43.0%	8 6.6%	1 0.8%	7 5.8%	2 1.7%	
女性	271 100.0%	45 16.6%	113 41.7%	86 31.7%	5 1.8%	2 0.7%	12 4.4%	8 3.0%	
18～29歳	8 100.0%	2 25.0%	3 37.5%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	3 13.0%	11 47.8%	7 30.4%	0 0.0%	1 4.3%	1 4.3%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	2 8.3%	8 33.3%	13 54.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	8 21.6%	15 40.5%	12 32.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.4%	0 0.0%	
60～64歳	22 100.0%	5 22.7%	12 54.5%	3 13.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.5%	1 4.5%	
65～69歳	32 100.0%	4 12.5%	13 40.6%	13 40.6%	1 3.1%	0 0.0%	1 3.1%	0 0.0%	
70歳以上	125 100.0%	21 16.8%	51 40.8%	35 28.0%	4 3.2%	1 0.8%	6 4.8%	7 5.6%	
地区別									
矢部地区	322 100.0%	49 15.2%	119 37.0%	124 38.5%	12 3.7%	2 0.6%	12 3.7%	4 1.2%	
清和地区	100 100.0%	12 12.0%	42 42.0%	32 32.0%	5 5.0%	0 0.0%	6 6.0%	3 3.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	11 9.5%	51 44.0%	40 34.5%	2 1.7%	2 1.7%	7 6.0%	3 2.6%	

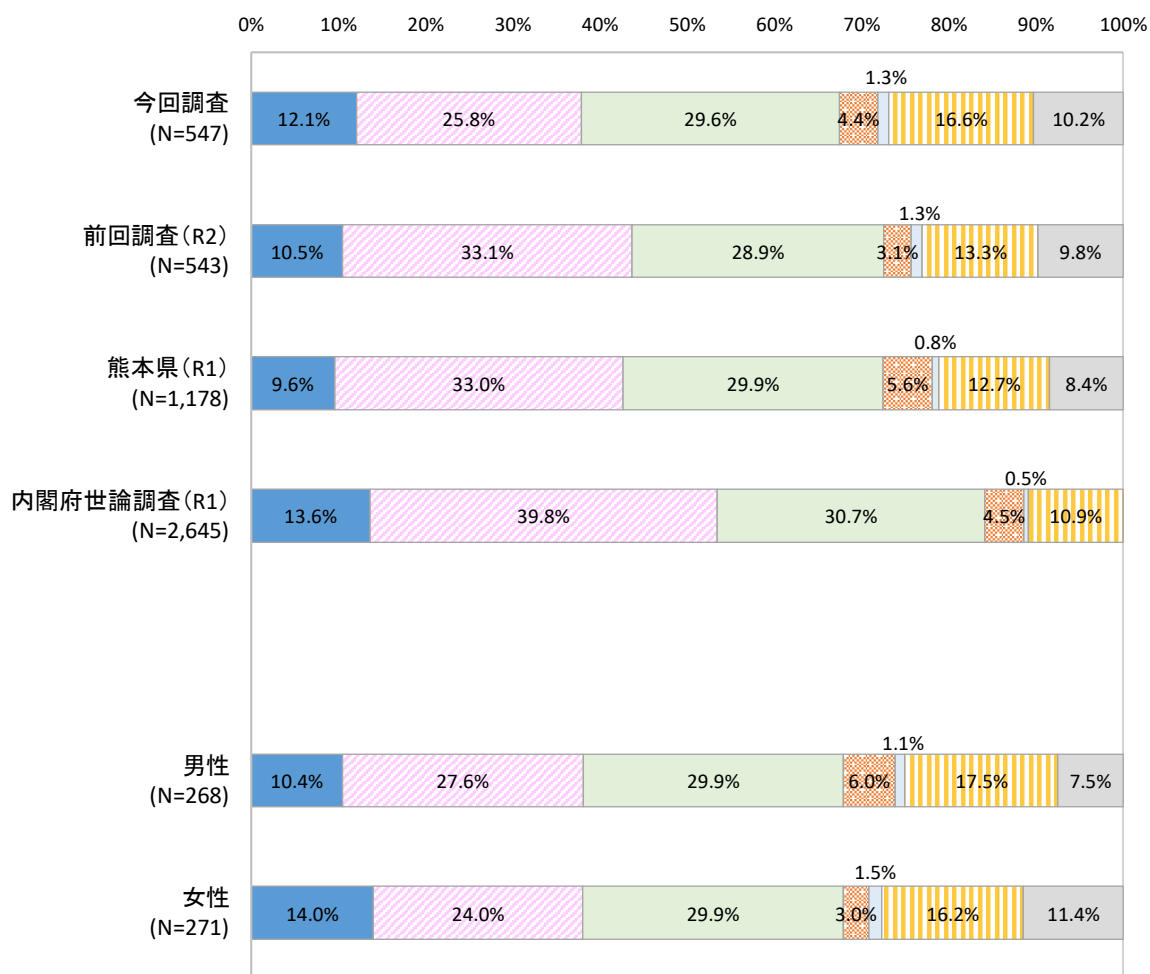
## B 職場では

職場については、「平等になっている」が29.6%で最も多く、次いで「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が25.8%、「わからない」が16.6%となっている。

「平等になっている」は、前回調査より0.7ポイント高く、『男性優遇』は、前回調査より5.7ポイント低くなっている。

性別でみると、「平等になっている」と回答した割合は、いずれも29.9%で同数となっている。

性・年代別でみると、30～64歳において、男性では「どちらかといえば男性の方が優遇されている」、女性では「平等になっている」と回答した人の割合が高い傾向がみられる。



- 男性の方が優遇されている
- 平等になっている
- 女性の方が優遇されている
- 無回答
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- わからない

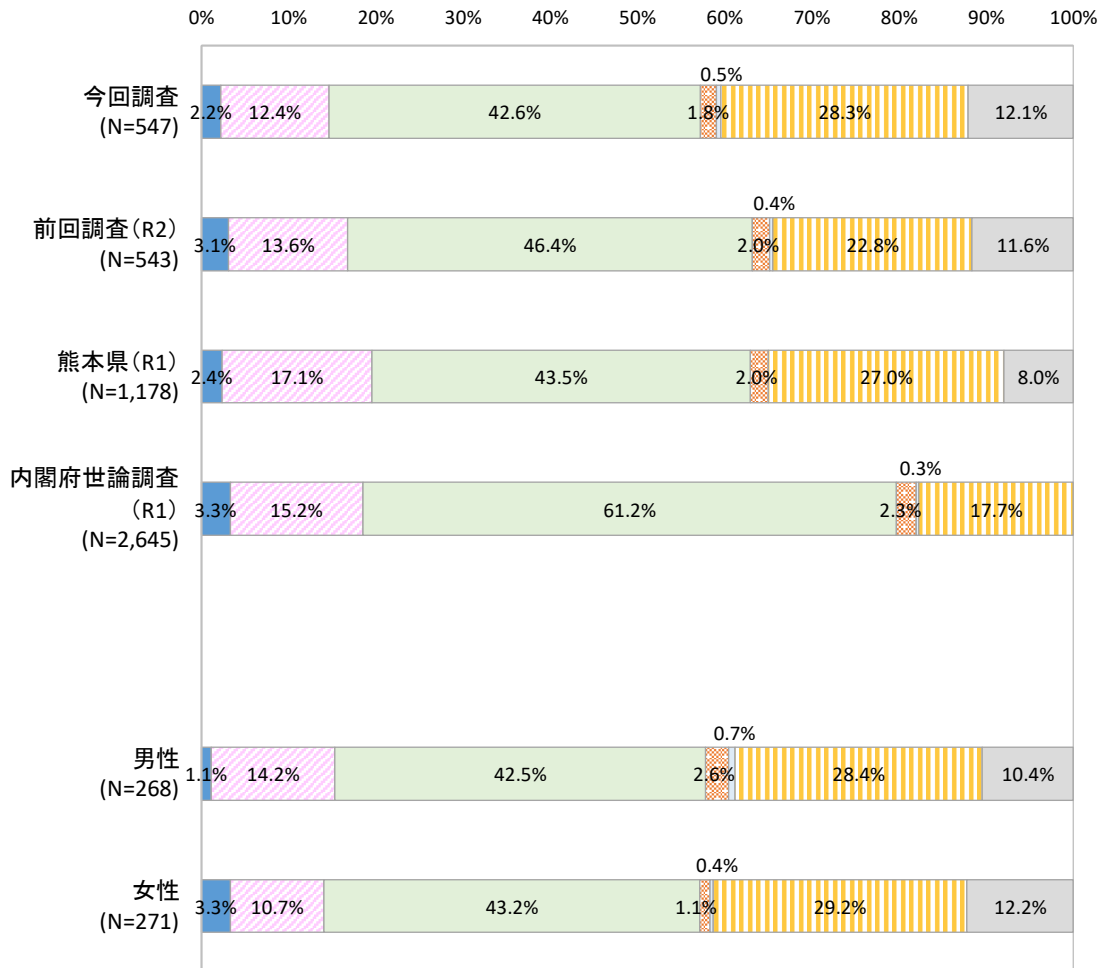
※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段:回答者数 下段:構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	男性の方が優遇	男性の方が優遇	どちらかといえば平等になっている	女性の方が優遇	女性の方が優遇	わからない	無回答
今回調査	547 100.0%	66 12.1%	141 25.8%	162 29.6%	24 4.4%	7 1.3%	91 16.6%	56 10.2%	
前回調査(R2)	543 100.0%	57 10.5%	180 33.1%	157 28.9%	17 3.1%	7 1.3%	72 13.3%	53 9.8%	
熊本県(R1)	1178 100.0%	113 9.6%	389 33.0%	352 29.9%	66 5.6%	9 0.8%	150 12.7%	99 8.4%	
内閣府世論調査(R1)	2645 100.0%	360 13.6%	1053 39.8%	812 30.7%	119 4.5%	13 0.5%	288 10.9%	- -	
男性	268 100.0%	28 10.4%	74 27.6%	80 29.9%	16 6.0%	3 1.1%	47 17.5%	20 7.5%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	5 62.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	4 50.0%	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	10 40.0%	10 40.0%	2 8.0%	0 0.0%	3 12.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	5 16.1%	11 35.5%	10 32.3%	1 3.2%	0 0.0%	3 9.7%	1 3.2%	
60～64歳	33 100.0%	2 6.1%	10 30.3%	10 30.3%	4 12.1%	1 3.0%	5 15.2%	1 3.0%	
65～69歳	41 100.0%	9 22.0%	9 22.0%	16 39.0%	3 7.3%	0 0.0%	3 7.3%	1 2.4%	
70歳以上	121 100.0%	12 9.9%	28 23.1%	28 23.1%	5 4.1%	1 0.8%	31 25.6%	16 13.2%	
女性	271 100.0%	38 14.0%	65 24.0%	81 29.9%	8 3.0%	4 1.5%	44 16.2%	31 11.4%	
18～29歳	8 100.0%	2 25.0%	3 37.5%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	2 8.7%	5 21.7%	15 65.2%	0 0.0%	1 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	4 16.7%	4 16.7%	12 50.0%	2 8.3%	1 4.2%	1 4.2%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	5 13.5%	9 24.3%	16 43.2%	1 2.7%	1 2.7%	4 10.8%	1 2.7%	
60～64歳	22 100.0%	4 18.2%	3 13.6%	9 40.9%	0 0.0%	0 0.0%	4 18.2%	2 9.1%	
65～69歳	32 100.0%	4 12.5%	8 25.0%	12 37.5%	1 3.1%	0 0.0%	6 18.8%	1 3.1%	
70歳以上	125 100.0%	17 13.6%	33 26.4%	16 12.8%	3 2.4%	1 0.8%	28 22.4%	27 21.6%	
地区別									
矢部地区	322 100.0%	43 13.4%	80 24.8%	103 32.0%	12 3.7%	5 1.6%	53 16.5%	26 8.1%	
清和地区	100 100.0%	12 12.0%	26 26.0%	21 21.0%	6 6.0%	1 1.0%	19 19.0%	15 15.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	11 9.5%	33 28.4%	37 31.9%	6 5.2%	1 0.9%	19 16.4%	9 7.8%	

### C 学校教育の場では

学校教育の場については、「平等になっている」が42.6%で最も多く、次いで「わからない」が28.3%、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が12.4%となっている。

「平等になっている」と回答した割合は、前回調査より3.8ポイント、内閣府世論調査より18.6ポイント低い結果となっている。

性別でみると、男女間で大きな差異はみられない。



- 男性の方が優遇されている
- 平等になっている
- 女性の方が優遇されている
- 無回答
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- わからない

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	男性の方が優遇	男性の方が優遇	どちらかといえど平等になっている	どちらかといえど女性の方が優遇	女性の方が優遇	わからない	無回答
今回調査	547 100.0%	12 2.2%	68 12.4%	233 42.6%	10 1.8%	3 0.5%	155 28.3%	66 12.1%	
前回調査(R2)	543 100.0%	17 3.1%	74 13.6%	252 46.4%	11 2.0%	2 0.4%	124 22.8%	63 11.6%	
熊本県(R1)	1178 100.0%	28 2.4%	202 17.1%	512 43.5%	24 2.0%	0 0.0%	318 27.0%	94 8.0%	
内閣府世論調査(R1)	2645 100.0%	87 3.3%	402 15.2%	1619 61.2%	61 2.3%	8 0.3%	468 17.7%	- -	
男性	268 100.0%	3 1.1%	38 14.2%	114 42.5%	7 2.6%	2 0.7%	76 28.4%	28 10.4%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	3 37.5%	1 12.5%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	2 25.0%	0 0.0%	1 12.5%	3 37.5%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	1 4.0%	15 60.0%	1 4.0%	0 0.0%	8 32.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	0 0.0%	5 16.1%	17 54.8%	0 0.0%	0 0.0%	8 25.8%	1 3.2%	
60～64歳	33 100.0%	0 0.0%	7 21.2%	15 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	9 27.3%	2 6.1%	
65～69歳	41 100.0%	1 2.4%	7 17.1%	19 46.3%	0 0.0%	1 2.4%	10 24.4%	3 7.3%	
70歳以上	121 100.0%	2 1.7%	14 11.6%	43 35.5%	5 4.1%	0 0.0%	36 29.8%	21 17.4%	
女性	271 100.0%	9 3.3%	29 10.7%	117 43.2%	3 1.1%	1 0.4%	79 29.2%	33 12.2%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	6 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	0 0.0%	3 13.0%	15 65.2%	0 0.0%	1 4.3%	4 17.4%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	0 0.0%	1 4.2%	14 58.3%	1 4.2%	0 0.0%	8 33.3%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	2 5.4%	6 16.2%	15 40.5%	1 2.7%	0 0.0%	11 29.7%	2 5.4%	
60～64歳	22 100.0%	1 4.5%	2 9.1%	11 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 27.3%	2 9.1%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	2 6.3%	17 53.1%	0 0.0%	0 0.0%	11 34.4%	1 3.1%	
70歳以上	125 100.0%	5 4.0%	14 11.2%	39 31.2%	1 0.8%	0 0.0%	38 30.4%	28 22.4%	
地区別									
矢部地区	322 100.0%	9 2.8%	39 12.1%	142 44.1%	6 1.9%	3 0.9%	92 28.6%	31 9.6%	
清和地区	100 100.0%	3 3.0%	15 15.0%	34 34.0%	3 3.0%	0 0.0%	29 29.0%	16 16.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	0 0.0%	13 11.2%	55 47.4%	1 0.9%	0 0.0%	34 29.3%	13 11.2%	

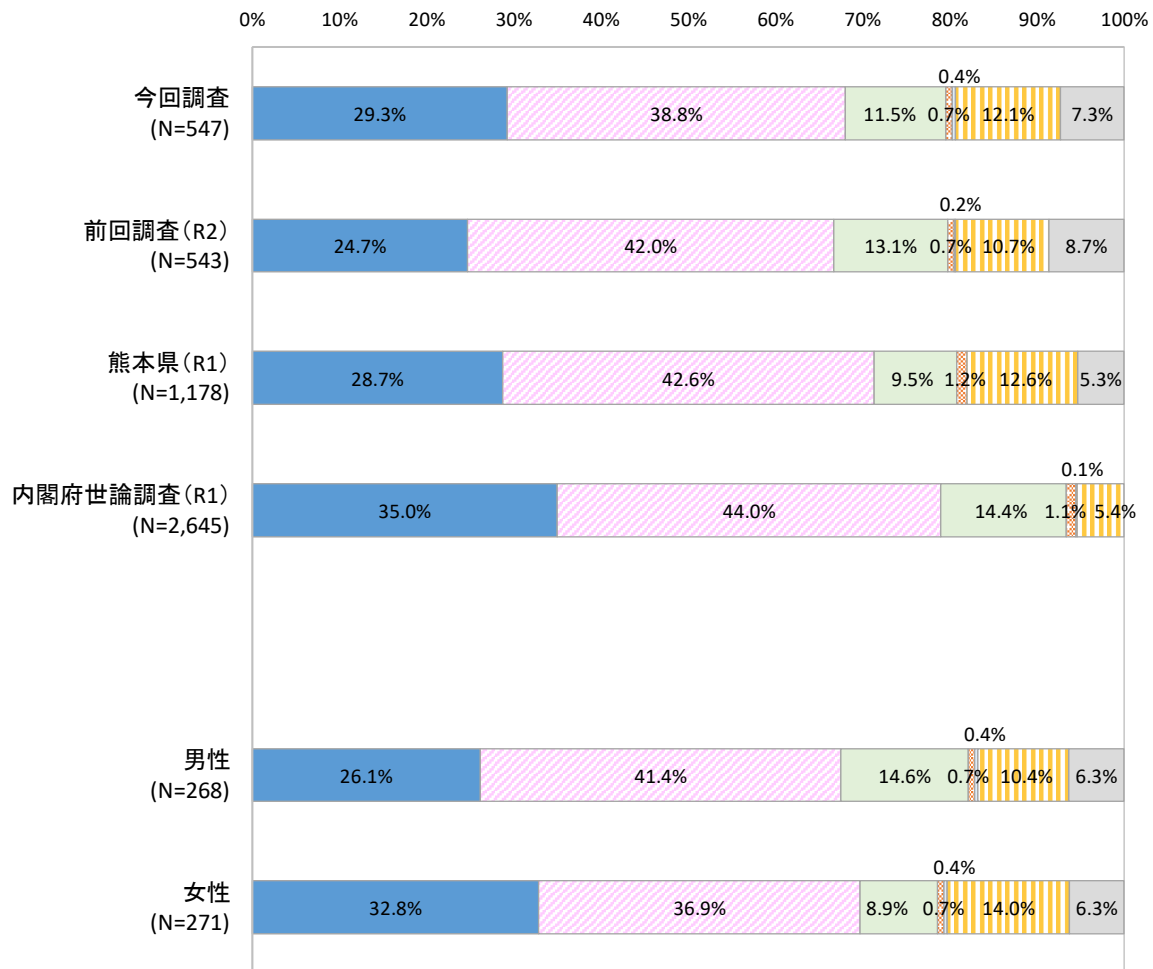
## D 政治の場では

政治の場については、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が38.8%で最も多く、次いで「男性の方が優遇されている」が29.3%、「わからない」が12.1%となっている。

前回調査と比較すると、『男性優遇』が1.4ポイント増加、「平等になっている」が1.6ポイント減少している。

『男性優遇』は内閣府世論調査より10.9ポイント低くなっている。

性別でみると、女性では「平等になっている」が8.9%と、男性より5.7ポイント低くなっている。



- 男性の方が優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等になっている
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- わからない
- 無回答



※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目	サンプル数	男性の方が優遇	男性の方が優遇	どちらかといえば	平等になっている	女性の方が優遇	女性の方が優遇	わからない	無回答
		さ	さ	ど	平	さ	さ	わ	無
今回調査	547 100.0%	160 29.3%	212 38.8%	63 11.5%	4 0.7%	2 0.4%	66 12.1%	40 7.3%	
前回調査(R2)	543 100.0%	134 24.7%	228 42.0%	71 13.1%	4 0.7%	1 0.2%	58 10.7%	47 8.7%	
熊本県(R1)	1178 100.0%	338 28.7%	502 42.6%	112 9.5%	14 1.2%	0 0.0%	149 12.6%	63 5.3%	
内閣府世論調査(R1)	2645 100.0%	925 35.0%	1164 44.0%	381 14.4%	29 1.1%	3 0.1%	143 5.4%	- -	
男性	268 100.0%	70 26.1%	111 41.4%	39 14.6%	2 0.7%	1 0.4%	28 10.4%	17 6.3%	
18～29歳	8 100.0%	4 50.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	
30～39歳	8 100.0%	3 37.5%	2 25.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	7 28.0%	11 44.0%	3 12.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.0%	1 4.0%	
50～59歳	31 100.0%	9 29.0%	12 38.7%	6 19.4%	0 0.0%	0 0.0%	3 9.7%	1 3.2%	
60～64歳	33 100.0%	12 36.4%	10 30.3%	6 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	3 9.1%	2 6.1%	
65～69歳	41 100.0%	13 31.7%	20 48.8%	3 7.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 7.3%	2 4.9%	
70歳以上	121 100.0%	22 18.2%	56 46.3%	18 14.9%	2 1.7%	1 0.8%	12 9.9%	10 8.3%	
女性	271 100.0%	89 32.8%	100 36.9%	24 8.9%	2 0.7%	1 0.4%	38 14.0%	17 6.3%	
18～29歳	8 100.0%	4 50.0%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	8 34.8%	9 39.1%	3 13.0%	0 0.0%	1 4.3%	2 8.7%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	8 33.3%	10 41.7%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	5 20.8%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	15 40.5%	14 37.8%	2 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	5 13.5%	1 2.7%	
60～64歳	22 100.0%	8 36.4%	10 45.5%	1 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 9.1%	1 4.5%	
65～69歳	32 100.0%	12 37.5%	12 37.5%	3 9.4%	1 3.1%	0 0.0%	2 6.3%	2 6.3%	
70歳以上	125 100.0%	34 27.2%	42 33.6%	14 11.2%	1 0.8%	0 0.0%	21 16.8%	13 10.4%	
地区別									
矢部地区	322 100.0%	99 30.7%	124 38.5%	36 11.2%	2 0.6%	2 0.6%	43 13.4%	16 5.0%	
清和地区	100 100.0%	33 33.0%	40 40.0%	6 6.0%	1 1.0%	0 0.0%	9 9.0%	11 11.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	27 23.3%	47 40.5%	21 18.1%	1 0.9%	0 0.0%	14 12.1%	6 5.2%	

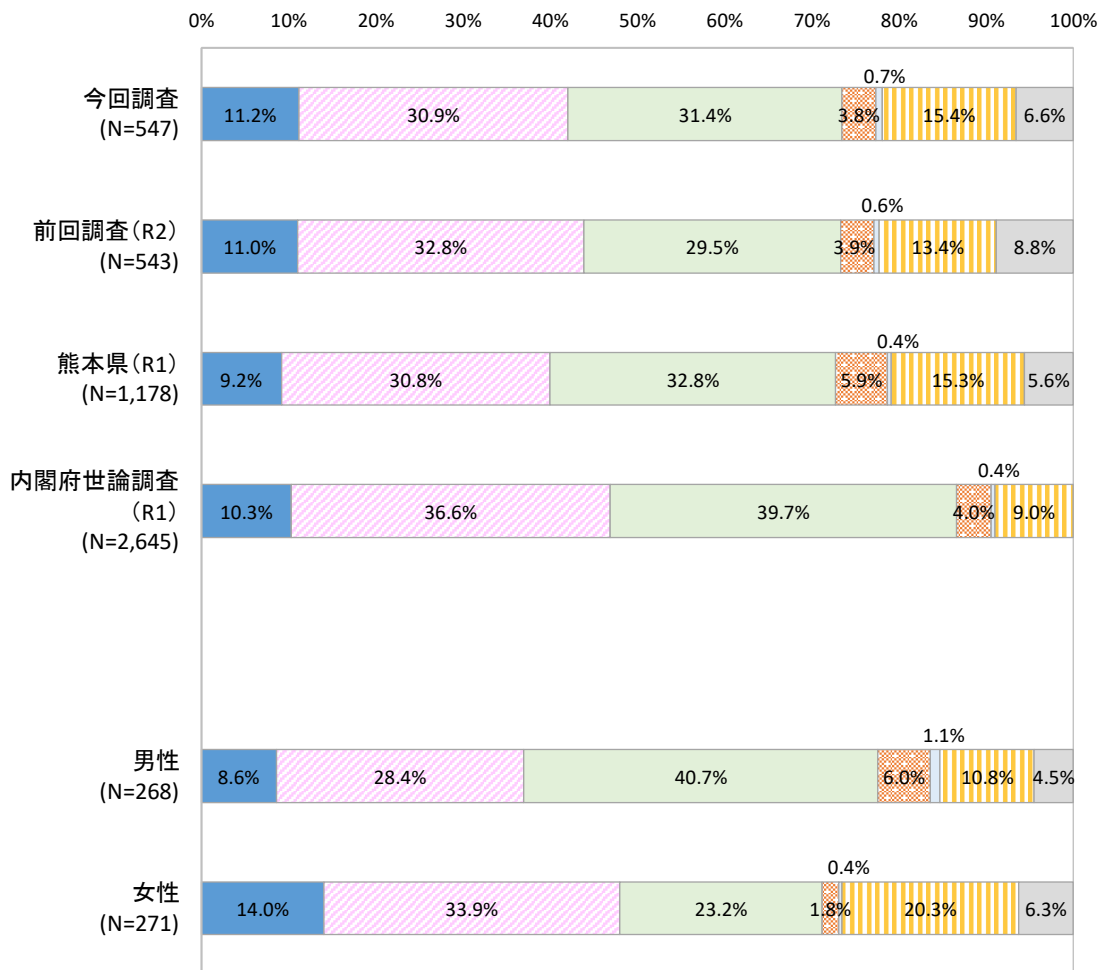
## E 法律や制度の上では

法律や制度については、「平等になっている」が31.4%で最も多く、次いで「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が30.9%、「わからない」が15.4%となっている。

「平等になっている」と回答した割合は、前回調査より1.9ポイント高くなっているが、内閣府世論調査より8.3ポイント低くなっている。

性別でみると、女性では『男性優遇』は約半数を占め、「平等になっている」は23.2%と、男性より17.5ポイント低くなっている。

性・年代別でみると、女性の30～64歳では、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の割合が高くなっている。



- 男性の方が優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等になっている
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- わからない
- 無回答

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	男性の方が優遇	男性の方が優遇	どちらかといえれば	平等になっている	女性の方が優遇	女性の方が優遇	わからない	無回答
今回調査	547 100.0%	61 11.2%	169 30.9%	172 31.4%	21 3.8%	4 0.7%	84 15.4%	36 6.6%		
前回調査(R2)	543 100.0%	60 11.0%	178 32.8%	160 29.5%	21 3.9%	3 0.6%	73 13.4%	48 8.8%		
熊本県(R1)	1178 100.0%	108 9.2%	363 30.8%	386 32.8%	70 5.9%	5 0.4%	180 15.3%	66 5.6%		
内閣府世論調査(R1)	2645 100.0%	272 10.3%	968 36.6%	1050 39.7%	106 4.0%	11 0.4%	238 9.0%	- -		
男性	268 100.0%	23 8.6%	76 28.4%	109 40.7%	16 6.0%	3 1.1%	29 10.8%	12 4.5%		
18～29歳	8 100.0%	1 12.5%	2 25.0%	3 37.5%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%		
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	2 25.0%	0 0.0%		
40～49歳	25 100.0%	1 4.0%	6 24.0%	8 32.0%	6 24.0%	1 4.0%	3 12.0%	0 0.0%		
50～59歳	31 100.0%	4 12.9%	9 29.0%	15 48.4%	1 3.2%	0 0.0%	1 3.2%	1 3.2%		
60～64歳	33 100.0%	3 9.1%	10 30.3%	15 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	4 12.1%	1 3.0%		
65～69歳	41 100.0%	5 12.2%	12 29.3%	16 39.0%	1 2.4%	0 0.0%	5 12.2%	2 4.9%		
70歳以上	121 100.0%	9 7.4%	35 28.9%	50 41.3%	6 5.0%	1 0.8%	13 10.7%	7 5.8%		
女性	271 100.0%	38 14.0%	92 33.9%	63 23.2%	5 1.8%	1 0.4%	55 20.3%	17 6.3%		
18～29歳	8 100.0%	1 12.5%	2 25.0%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%		
30～39歳	23 100.0%	4 17.4%	10 43.5%	5 21.7%	0 0.0%	1 4.3%	3 13.0%	0 0.0%		
40～49歳	24 100.0%	2 8.3%	9 37.5%	5 20.8%	1 4.2%	0 0.0%	6 25.0%	1 4.2%		
50～59歳	37 100.0%	5 13.5%	18 48.6%	5 13.5%	0 0.0%	0 0.0%	9 24.3%	0 0.0%		
60～64歳	22 100.0%	3 13.6%	11 50.0%	2 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	5 22.7%	1 4.5%		
65～69歳	32 100.0%	2 6.3%	9 28.1%	9 28.1%	0 0.0%	0 0.0%	11 34.4%	1 3.1%		
70歳以上	125 100.0%	21 16.8%	33 26.4%	34 27.2%	4 3.2%	0 0.0%	19 15.2%	14 11.2%		
地区別										
矢部地区	322 100.0%	35 10.9%	105 32.6%	102 31.7%	12 3.7%	4 1.2%	52 16.1%	12 3.7%		
清和地区	100 100.0%	13 13.0%	28 28.0%	34 34.0%	2 2.0%	0 0.0%	12 12.0%	11 11.0%		
蘇陽地区	116 100.0%	13 11.2%	35 30.2%	36 31.0%	7 6.0%	0 0.0%	20 17.2%	5 4.3%		

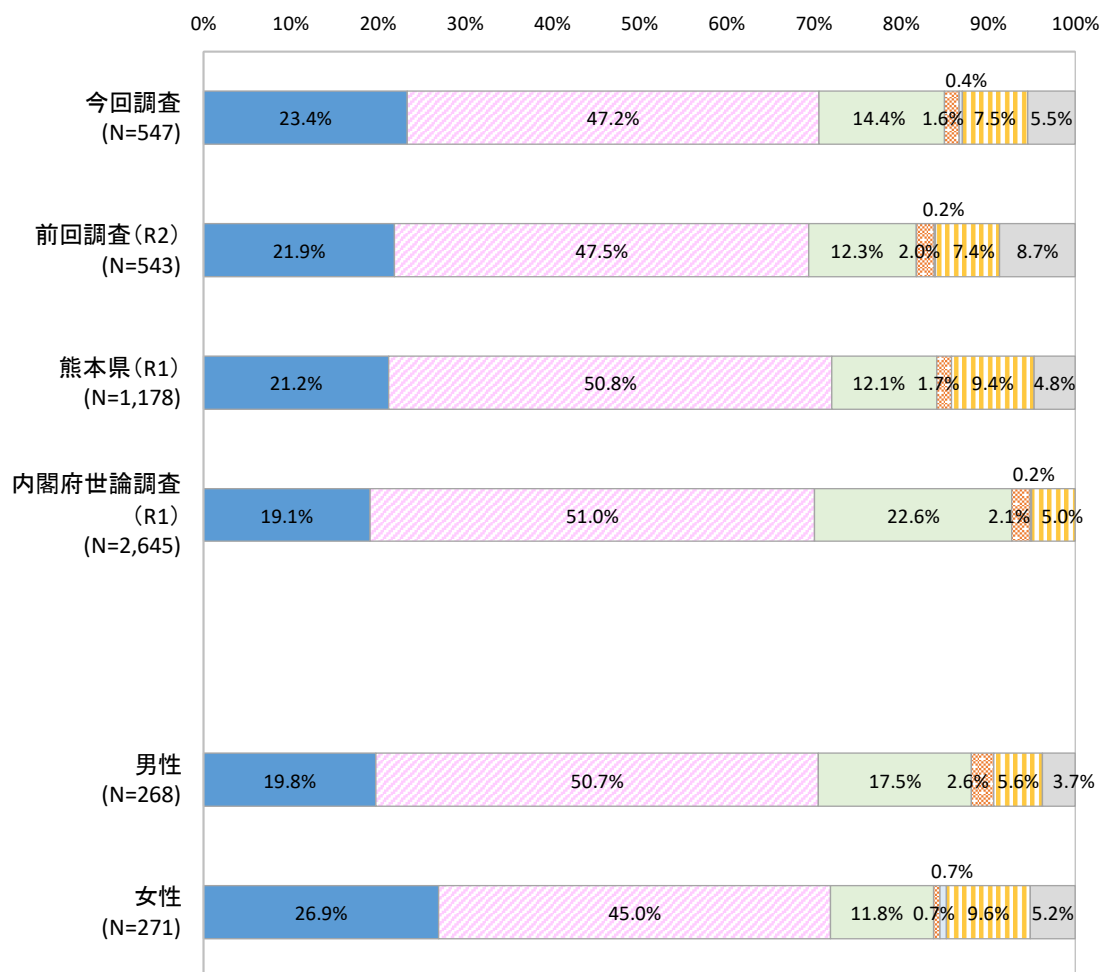
## F 社会通念・慣習・しきたりでは

社会通念・慣習・しきたりについては、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が47.2%で最も多く、次いで「男性の方が優遇されている」が23.4%、「平等になっている」が14.4%となっている。

「平等になっている」と回答した割合は、前回調査より2.1ポイント高くなっているが、内閣府世論調査と比較すると8.2ポイント低くなっている。

性別でみると、女性では「平等になっている」が11.8%と、男性より5.7ポイント低くなっている。

性・年代別でみると、女性の30～64歳では、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の割合が高くなっている。



- 男性の方が優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等になっている
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- わからない
- 無回答

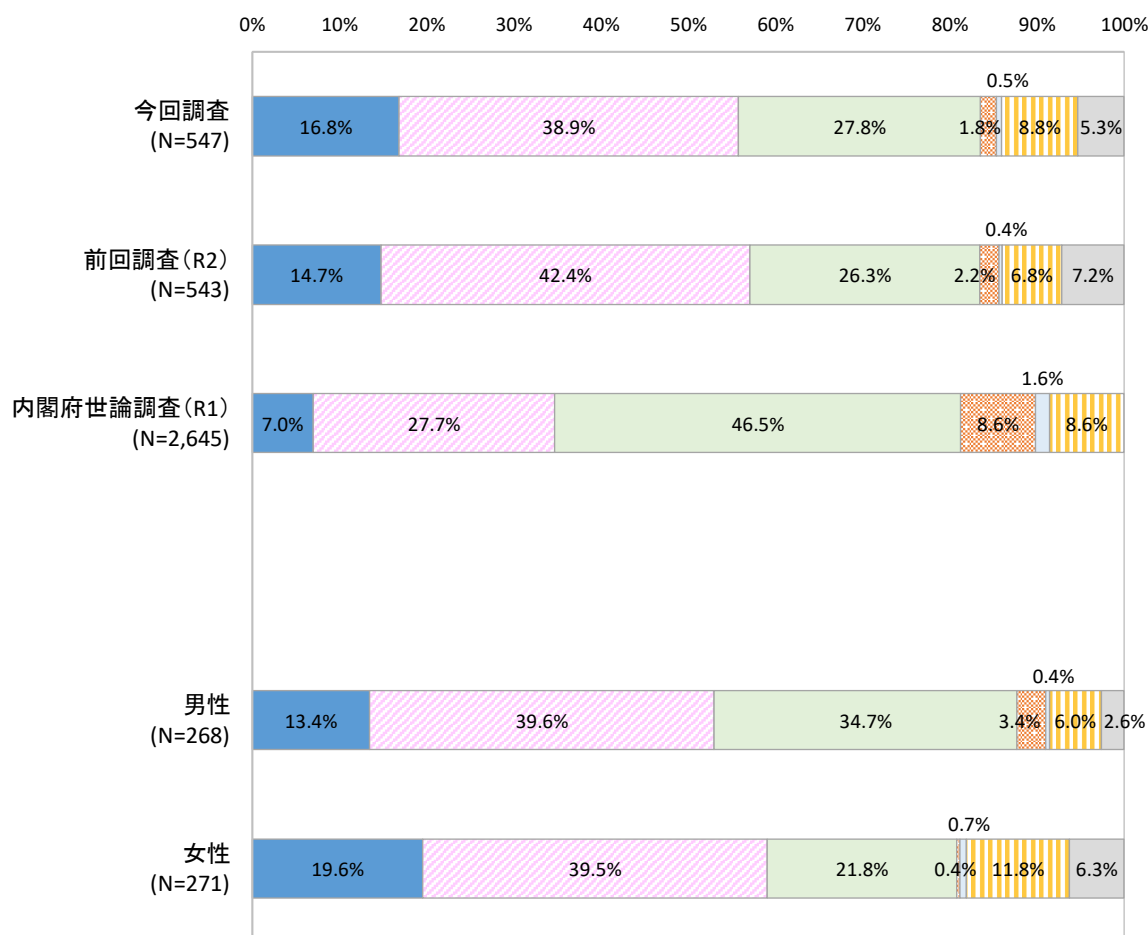
※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目	サンプル数	男性の方が優遇	男性の方が優遇	どちらかといえば	平等になっている	女性の方が優遇	女性の方が優遇	わからない	無回答
		されている	されている	かといえ	な	て	て	ない	
今回調査	547 100.0%	128 23.4%	258 47.2%	79 14.4%	9 1.6%	2 0.4%	41 7.5%	30 5.5%	
前回調査(R2)	543 100.0%	119 21.9%	258 47.5%	67 12.3%	11 2.0%	1 0.2%	40 7.4%	47 8.7%	
熊本県(R1)	1178 100.0%	250 21.2%	599 50.8%	142 12.1%	20 1.7%	0 0.0%	111 9.4%	56 4.8%	
内閣府世論調査(R1)	2645 100.0%	505 19.1%	1349 51.0%	598 22.6%	56 2.1%	5 0.2%	132 5.0%	- -	
男性	268 100.0%	53 19.8%	136 50.7%	47 17.5%	7 2.6%	0 0.0%	15 5.6%	10 3.7%	
18～29歳	8 100.0%	1 12.5%	4 50.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	
30～39歳	8 100.0%	4 50.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	5 20.0%	12 48.0%	6 24.0%	1 4.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	9 29.0%	15 48.4%	5 16.1%	1 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.2%	
60～64歳	33 100.0%	5 15.2%	20 60.6%	3 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	4 12.1%	1 3.0%	
65～69歳	41 100.0%	12 29.3%	21 51.2%	6 14.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.9%	0 0.0%	
70歳以上	121 100.0%	17 14.0%	62 51.2%	25 20.7%	5 4.1%	0 0.0%	5 4.1%	7 5.8%	
女性	271 100.0%	73 26.9%	122 45.0%	32 11.8%	2 0.7%	2 0.7%	26 9.6%	14 5.2%	
18～29歳	8 100.0%	2 25.0%	6 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	8 34.8%	9 39.1%	4 17.4%	0 0.0%	1 4.3%	1 4.3%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	8 33.3%	13 54.2%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.3%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	14 37.8%	14 37.8%	2 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	7 18.9%	0 0.0%	
60～64歳	22 100.0%	6 27.3%	11 50.0%	2 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 9.1%	1 4.5%	
65～69歳	32 100.0%	5 15.6%	18 56.3%	4 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	5 15.6%	0 0.0%	
70歳以上	125 100.0%	30 24.0%	51 40.8%	19 15.2%	2 1.6%	1 0.8%	9 7.2%	13 10.4%	
地区別									
矢部地区	322 100.0%	76 23.6%	158 49.1%	42 13.0%	7 2.2%	1 0.3%	28 8.7%	10 3.1%	
清和地区	100 100.0%	27 27.0%	44 44.0%	17 17.0%	1 1.0%	1 1.0%	1 1.0%	9 9.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	23 19.8%	56 48.3%	20 17.2%	1 0.9%	0 0.0%	12 10.3%	4 3.4%	

## G 自治会や地域活動の場では

自治会や地域活動については、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が 38.9%で最も多く、次いで「平等になっている」が 27.8%、「男性の方が優遇されている」が 16.8%となっている。

前回調査と比較すると、『男性優遇』1.4 ポイント低くなっているが、内閣府世論調査と比較すると 21.0 ポイント高くなっている。

性別でみると、女性では「平等になっている」が 21.8%と、男性より 12.9 ポイント低くなっている。



- 男性の方が優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等になっている
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- わからない
- 無回答

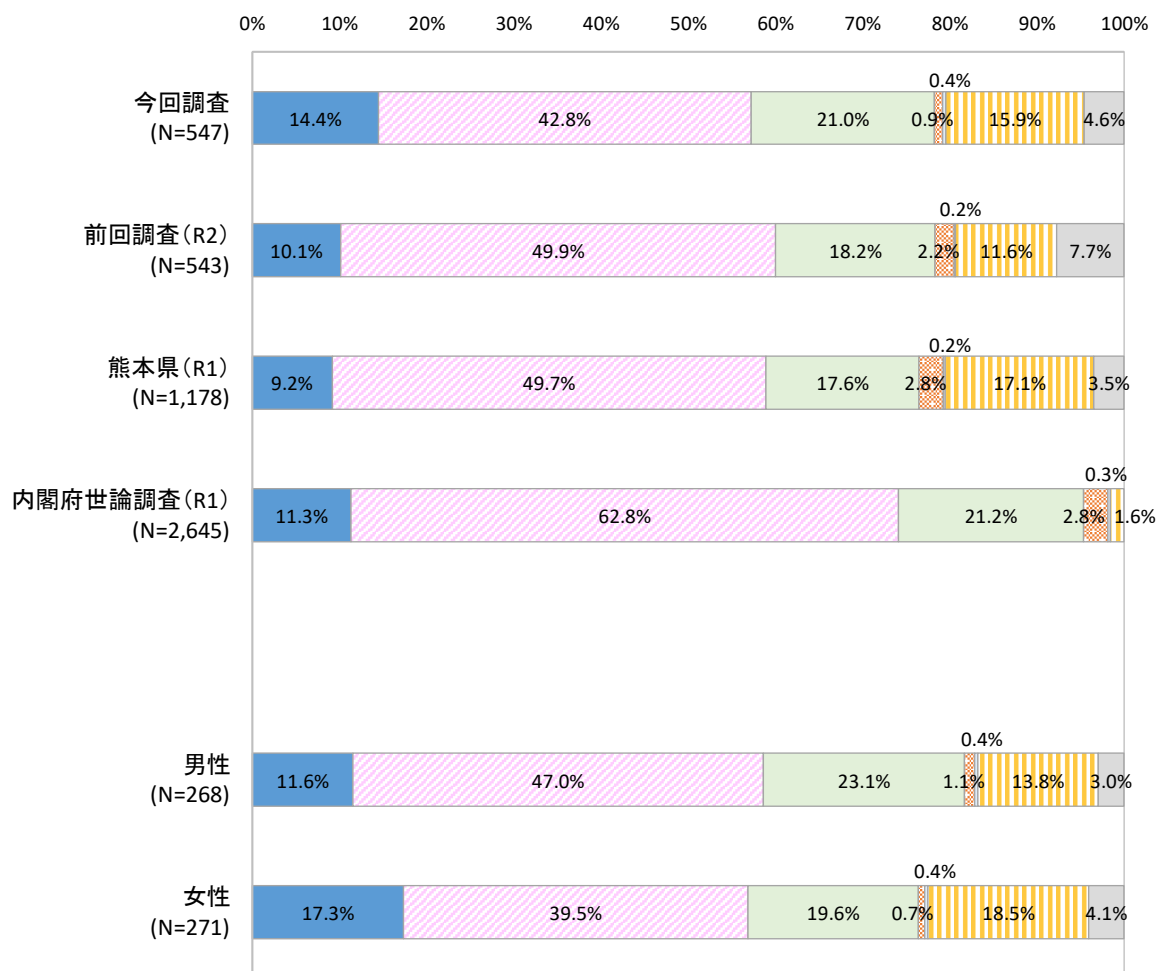
※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	男性の方が優遇	男性の方が優遇	どちらかといえば	平等になっている	女性の方が優遇	女性の方が優遇	わからない	無回答
今回調査	547 100.0%	92 16.8%	213 38.9%	152 27.8%	10 1.8%	3 0.5%	48 8.8%	29 5.3%		
前回調査(R2)	543 100.0%	80 14.7%	230 42.4%	143 26.3%	12 2.2%	2 0.4%	37 6.8%	39 7.2%		
熊本県(R1)	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -		
内閣府世論調査(R1)	2645 100.0%	185 7.0%	733 27.7%	1231 46.5%	227 8.6%	42 1.6%	227 8.6%	- -		
男性	268 100.0%	36 13.4%	106 39.6%	93 34.7%	9 3.4%	1 0.4%	16 6.0%	7 2.6%		
18～29歳	8 100.0%	1 12.5%	0 0.0%	6 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%		
30～39歳	8 100.0%	2 25.0%	0 0.0%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	2 25.0%	0 0.0%		
40～49歳	25 100.0%	5 20.0%	9 36.0%	8 32.0%	2 8.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%		
50～59歳	31 100.0%	6 19.4%	16 51.6%	5 16.1%	1 3.2%	0 0.0%	3 9.7%	0 0.0%		
60～64歳	33 100.0%	1 3.0%	14 42.4%	16 48.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.0%	1 3.0%		
65～69歳	41 100.0%	11 26.8%	15 36.6%	13 31.7%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.4%		
70歳以上	121 100.0%	10 8.3%	52 43.0%	42 34.7%	4 3.3%	0 0.0%	8 6.6%	5 4.1%		
女性	271 100.0%	53 19.6%	107 39.5%	59 21.8%	1 0.4%	2 0.7%	32 11.8%	17 6.3%		
18～29歳	8 100.0%	1 12.5%	5 62.5%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%		
30～39歳	23 100.0%	5 21.7%	8 34.8%	6 26.1%	0 0.0%	1 4.3%	3 13.0%	0 0.0%		
40～49歳	24 100.0%	6 25.0%	9 37.5%	5 20.8%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.5%	1 4.2%		
50～59歳	37 100.0%	8 21.6%	13 35.1%	7 18.9%	0 0.0%	0 0.0%	9 24.3%	0 0.0%		
60～64歳	22 100.0%	5 22.7%	9 40.9%	4 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	3 13.6%	1 4.5%		
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	17 53.1%	8 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 18.8%	0 0.0%		
70歳以上	125 100.0%	27 21.6%	46 36.8%	28 22.4%	1 0.8%	1 0.8%	7 5.6%	15 12.0%		
地区別										
矢部地区	322 100.0%	56 17.4%	127 39.4%	85 26.4%	6 1.9%	3 0.9%	33 10.2%	12 3.7%		
清和地区	100 100.0%	15 15.0%	45 45.0%	27 27.0%	2 2.0%	0 0.0%	5 5.0%	6 6.0%		
蘇陽地区	116 100.0%	18 15.5%	41 35.3%	40 34.5%	2 1.7%	0 0.0%	10 8.6%	5 4.3%		

## H 町全体でみた場合では

山都町全体については、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が42.8%で最も多く、次いで「平等になっている」が21.0%、「わからない」が15.9%となっている。

前回調査と比較すると、「平等になっている」が21.0%と、2.8ポイント低くなっている。

性別でみると、女性では「平等になっている」が19.6%と、男性より3.5ポイント高くなっている。



- 男性の方が優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等になっている
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- わからない
- 無回答



※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	男性の方が優遇	男性の方が優遇	どちらかといえれば	平等になっている	女性の方が優遇	女性の方が優遇	わからない	無回答
今回調査	547 100.0%	79 14.4%	234 42.8%	115 21.0%	5 0.9%	2 0.4%	87 15.9%	25 4.6%		
前回調査(R2)	543 100.0%	55 10.1%	271 49.9%	99 18.2%	12 2.2%	1 0.2%	63 11.6%	42 7.7%		
熊本県(R1)	1178 100.0%	108 9.2%	586 49.7%	207 17.6%	33 2.8%	2 0.2%	201 17.1%	41 3.5%		
内閣府世論調査(R1)	2645 100.0%	299 11.3%	1661 62.8%	561 21.2%	74 2.8%	8 0.3%	42 1.6%	- -		
男性	268 100.0%	31 11.6%	126 47.0%	62 23.1%	3 1.1%	1 0.4%	37 13.8%	8 3.0%		
18～29歳	8 100.0%	1 12.5%	1 12.5%	4 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%		
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	3 37.5%	2 25.0%	0 0.0%	1 12.5%	2 25.0%	0 0.0%		
40～49歳	25 100.0%	4 16.0%	8 32.0%	10 40.0%	1 4.0%	0 0.0%	2 8.0%	0 0.0%		
50～59歳	31 100.0%	6 19.4%	14 45.2%	4 12.9%	0 0.0%	0 0.0%	6 19.4%	1 3.2%		
60～64歳	33 100.0%	2 6.1%	19 57.6%	6 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	6 18.2%	0 0.0%		
65～69歳	41 100.0%	10 24.4%	19 46.3%	8 19.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 7.3%	1 2.4%		
70歳以上	121 100.0%	8 6.6%	62 51.2%	28 23.1%	2 1.7%	0 0.0%	16 13.2%	5 4.1%		
女性	271 100.0%	47 17.3%	107 39.5%	53 19.6%	2 0.7%	1 0.4%	50 18.5%	11 4.1%		
18～29歳	8 100.0%	2 25.0%	4 50.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%		
30～39歳	23 100.0%	3 13.0%	8 34.8%	7 30.4%	0 0.0%	1 4.3%	4 17.4%	0 0.0%		
40～49歳	24 100.0%	4 16.7%	13 54.2%	3 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	4 16.7%	0 0.0%		
50～59歳	37 100.0%	6 16.2%	15 40.5%	6 16.2%	0 0.0%	0 0.0%	9 24.3%	1 2.7%		
60～64歳	22 100.0%	3 13.6%	7 31.8%	5 22.7%	0 0.0%	0 0.0%	6 27.3%	1 4.5%		
65～69歳	32 100.0%	0 0.0%	16 50.0%	6 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	10 31.3%	0 0.0%		
70歳以上	125 100.0%	29 23.2%	44 35.2%	25 20.0%	2 1.6%	0 0.0%	16 12.8%	9 7.2%		
地区別										
矢部地区	322 100.0%	45 14.0%	139 43.2%	68 21.1%	3 0.9%	2 0.6%	54 16.8%	11 3.4%		
清和地区	100 100.0%	18 18.0%	48 48.0%	17 17.0%	1 1.0%	0 0.0%	12 12.0%	4 4.0%		
蘇陽地区	116 100.0%	15 12.9%	46 39.7%	30 25.9%	1 0.9%	0 0.0%	21 18.1%	3 2.6%		

### 3 配偶者等からの暴力について

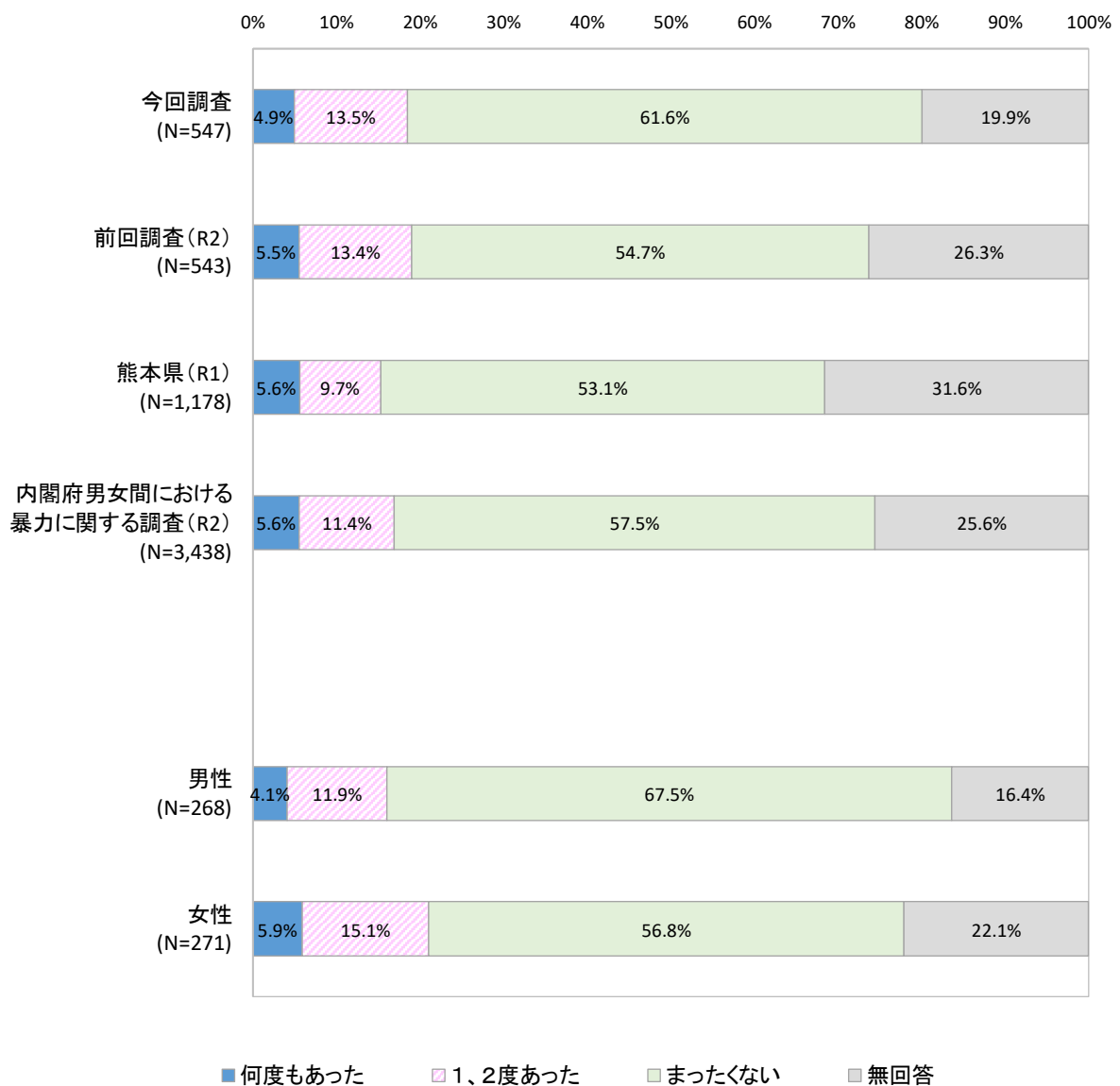
配偶者等がいる方におたずねします。

問5 あなたは配偶者等から身体的暴行や心理的攻撃や経済的圧迫や性的強要を受けましたことがありますか。次の1～3の中から1つだけ選んで○で囲んでください。

配偶者等から受けた暴力の経験について、「まったくない」が61.6%で最も多く、次いで「1、2度あった」が13.5%、「何度もあった」が4.9%となっている。

前回調査と比較すると、「何どもあった」、「1、2度あった」に大きな差異はなく、「まったくない」は6.9ポイント高くなっている。

性別で見ると、女性では「あった（何どもあった＋1、2度あった）」が21.0%と、男性より5.0ポイント高くなっている。



※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	何度もあった	1、2度あった	まったくくない	無回答
今回調査	547 100.0%	27 4.9%	74 13.5%	337 61.6%	109 19.9%	
前回調査(R2)	543 100.0%	30 5.5%	73 13.4%	297 54.7%	143 26.3%	
熊本県(R1)	1178 100.0%	66 5.6%	114 9.7%	626 53.1%	372 31.6%	
内閣府 男女間における暴力に関する調査(R2)	3438 100.0%	191 5.6%	391 11.4%	1976 57.5%	880 25.6%	
男性	268 100.0%	11 4.1%	32 11.9%	181 67.5%	44 16.4%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 75.0%	2 25.0%	
40～49歳	25 100.0%	3 12.0%	0 0.0%	18 72.0%	4 16.0%	
50～59歳	31 100.0%	2 6.5%	4 12.9%	19 61.3%	6 19.4%	
60～64歳	33 100.0%	1 3.0%	4 12.1%	22 66.7%	6 18.2%	
65～69歳	41 100.0%	1 2.4%	5 12.2%	30 73.2%	5 12.2%	
70歳以上	121 100.0%	4 3.3%	19 15.7%	86 71.1%	12 9.9%	
女性	271 100.0%	16 5.9%	41 15.1%	154 56.8%	60 22.1%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	2 25.0%	5 62.5%	
30～39歳	23 100.0%	0 0.0%	2 8.7%	17 73.9%	4 17.4%	
40～49歳	24 100.0%	2 8.3%	1 4.2%	16 66.7%	5 20.8%	
50～59歳	37 100.0%	6 16.2%	4 10.8%	20 54.1%	7 18.9%	
60～64歳	22 100.0%	3 13.6%	3 13.6%	15 68.2%	1 4.5%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	6 18.8%	23 71.9%	2 6.3%	
70歳以上	125 100.0%	4 3.2%	24 19.2%	61 48.8%	36 28.8%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	20 6.2%	44 13.7%	196 60.9%	62 19.3%	
清和地区	100 100.0%	5 5.0%	14 14.0%	64 64.0%	17 17.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	2 1.7%	15 12.9%	74 63.8%	25 21.6%	

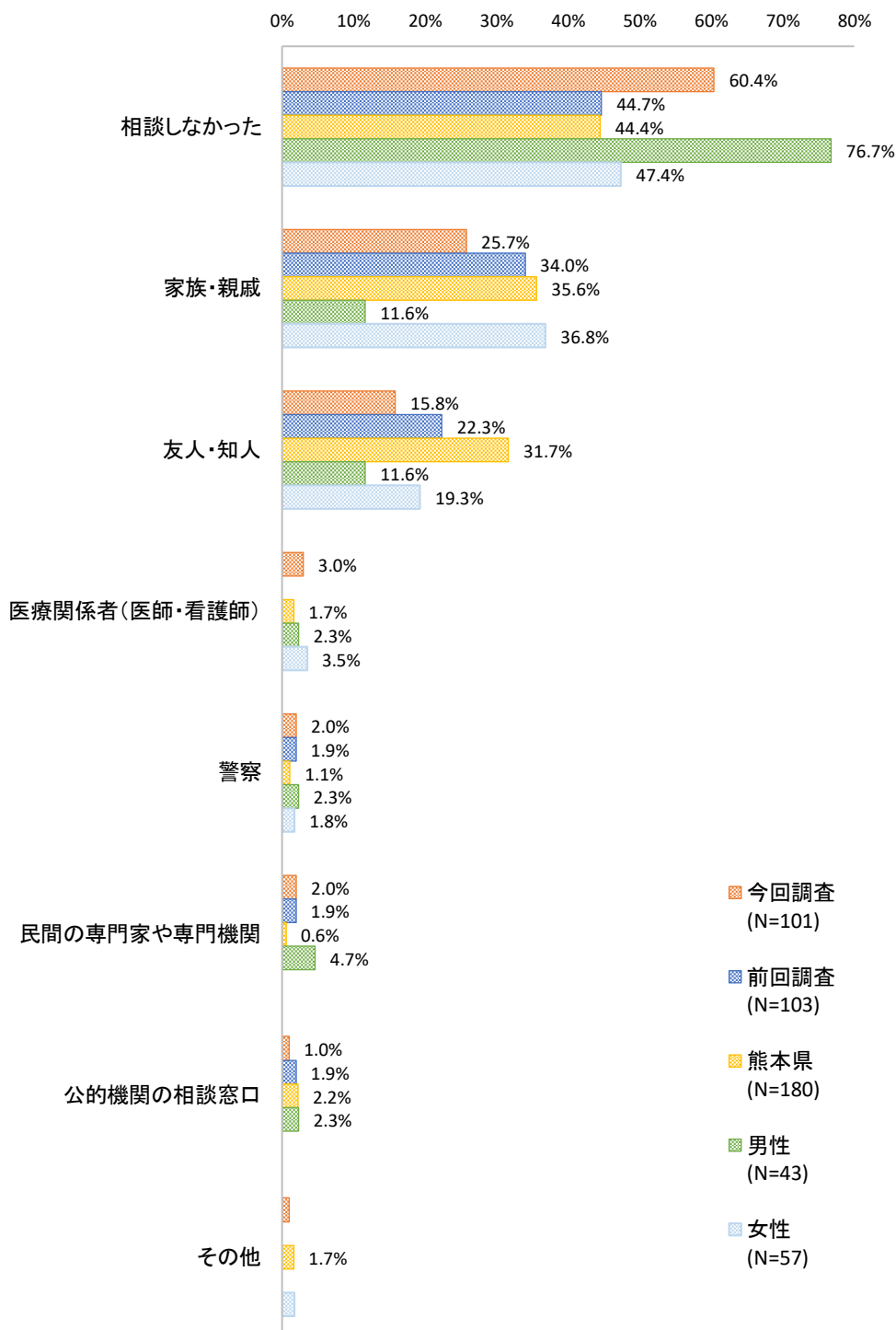
問5で1「何度もあった」又は2「1、2度あった」と答えた方におたずねします。

問6 そのことについて、誰かに相談しましたか。次の1～8のなかから選んで○で囲んでください。  
(いくつでも)

被害後の行動については、「相談しなかった」が61.0%で最も多く、次いで「家族・親戚」が26.0%、「友人・知人」が16.0%となっている。

前回調査と比較すると、「相談しなかった」が16.3ポイント高くなっている。

性別でみると、男性では「相談しなかった」が76.7%と、女性より28.5ポイント高くなっている。  
性・年代別でみると、女性の40～64歳では「家族・親戚」の割合が高くなっている。



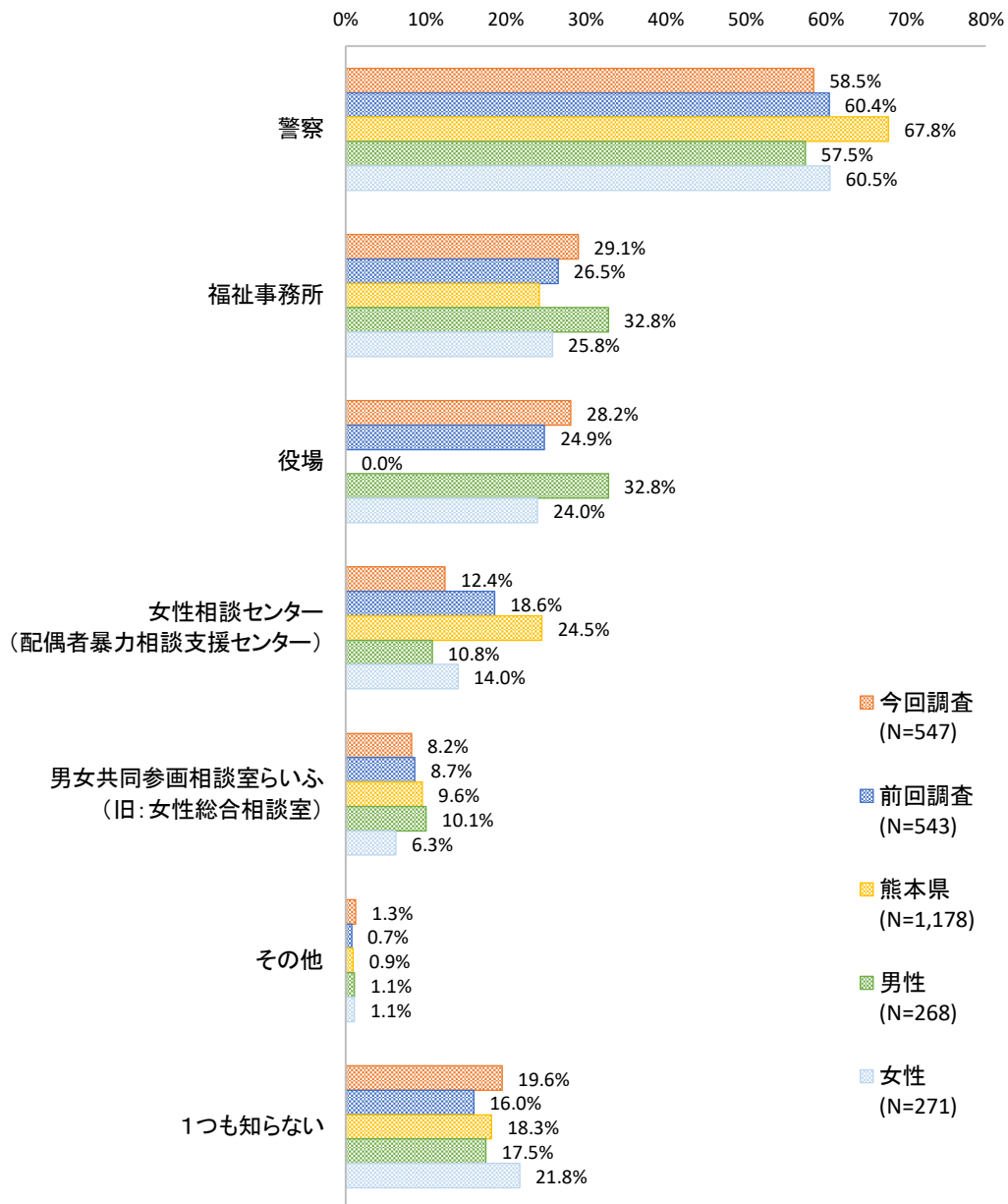
※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段: 回答者数 下段: 構成比  ■ 上位1項目	サンプル数	友人・知人	家族・親戚	医療関係者(看護師)	警察	公的機関の相談窓口	民間の専門家や専門機関	その他	相談しなかった
総数	101 -	16 15.8%	26 25.7%	3 3.0%	2 2.0%	1 1.0%	2 2.0%	1 1.0%	61 60.4%
前回調査(R2)	103 -	23 22.3%	35 34.0%	0 0.0%	2 1.9%	2 1.9%	2 1.9%	0 0.0%	46 44.7%
熊本県(R1)	180 -	57 31.7%	64 35.6%	3 1.7%	2 1.1%	4 2.2%	1 0.6%	3 1.7%	80 44.4%
男性	43 -	5 11.6%	5 11.6%	1 2.3%	1 2.3%	1 2.3%	2 4.7%	0 0.0%	33 76.7%
18～29歳	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
30～39歳	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
40～49歳	3 -	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
50～59歳	6 -	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 83.3%
60～64歳	5 -	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 80.0%
65～69歳	6 -	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 66.7%
70歳以上	23 -	3 13.0%	3 13.0%	1 4.3%	0 0.0%	1 4.3%	2 8.7%	0 0.0%	17 73.9%
女性	57 -	11 19.3%	21 36.8%	2 3.5%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.8%	27 47.4%
18～29歳	1 -	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
30～39歳	2 -	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
40～49歳	3 -	2 66.7%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
50～59歳	10 -	4 40.0%	6 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 30.0%
60～64歳	6 -	0 0.0%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	2 33.3%
65～69歳	7 -	1 14.3%	2 28.6%	1 14.3%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 42.9%
70歳以上	28 -	4 14.3%	9 32.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 57.1%
地区別	64 -	12 18.8%	19 29.7%	1 1.6%	0 0.0%	1 1.6%	2 3.1%	1 1.6%	35 54.7%
清和地区	19 -	2 10.5%	3 15.8%	1 5.3%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 78.9%
蘇陽地区	17 -	2 11.8%	4 23.5%	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 58.8%

以降、すべての方におたずねします。

問7 ドメスティック・バイオレンス（DV）に関する問題を相談できる機関が県・町内にありますが、ご存知の相談機関を教えてください。次の1～6の中から○で囲んでください。（いくつでも）。

DVに関する問題を相談できる県・町内の機関の認知度については、「警察」が58.4%で最も多く、次いで「福祉事業所」が29.1%、「役場」が28.0%となっている。

前回調査と比較すると、「1つも知らない」が3.7ポイント高く、また、「福祉事業所」と「役場」の認知度は上がっている。



(主なその他の回答)

- ・法務局（人権ホットライン）
- ・民生児童委員
- ・社会福祉協議会
- ・人権相談所
- ・福祉委員

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目	サンプル数	援（女性相談センター） （配偶者暴力相談支援センター）	女性相談センター （旧：女性相談室）	らいふ（旧：男女共同参画相談室）	福祉事務所	警察	役場	その他	1つも知らない
総数	547 -	68 12.4%	45 8.2%	159 29.1%	320 58.5%	154 28.2%	7 1.3%	107 19.6%	
前回調査(R2)	543 -	101 18.6%	47 8.7%	144 26.5%	328 60.4%	135 24.9%	4 0.7%	87 16.0%	
熊本県(R1)	1178 -	289 24.5%	113 9.6%	285 24.2%	799 67.8%	- -	11 0.9%	215 18.3%	
男性	268 -	29 10.8%	27 10.1%	88 32.8%	154 57.5%	88 32.8%	3 1.1%	47 17.5%	
18～29歳	8 -	1 12.5%	0 0.0%	3 37.5%	7 87.5%	4 50.0%	0 0.0%	1 12.5%	
30～39歳	8 -	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%	7 87.5%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 -	1 4.0%	2 8.0%	5 20.0%	21 84.0%	12 48.0%	0 0.0%	1 4.0%	
50～59歳	31 -	8 25.8%	5 16.1%	9 29.0%	23 74.2%	8 25.8%	0 0.0%	5 16.1%	
60～64歳	33 -	3 9.1%	2 6.1%	10 30.3%	23 69.7%	9 27.3%	2 6.1%	5 15.2%	
65～69歳	41 -	6 14.6%	3 7.3%	16 39.0%	26 63.4%	10 24.4%	0 0.0%	7 17.1%	
70歳以上	121 -	9 7.4%	15 12.4%	44 36.4%	47 38.8%	42 34.7%	1 0.8%	28 23.1%	
女性	271 -	38 14.0%	17 6.3%	70 25.8%	164 60.5%	65 24.0%	3 1.1%	59 21.8%	
18～29歳	8 -	2 25.0%	0 0.0%	3 37.5%	8 100.0%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 -	6 26.1%	1 4.3%	2 8.7%	17 73.9%	7 30.4%	0 0.0%	3 13.0%	
40～49歳	24 -	6 25.0%	2 8.3%	5 20.8%	22 91.7%	5 20.8%	0 0.0%	1 4.2%	
50～59歳	37 -	9 24.3%	3 8.1%	9 24.3%	25 67.6%	7 18.9%	0 0.0%	5 13.5%	
60～64歳	22 -	0 0.0%	0 0.0%	8 36.4%	14 63.6%	5 22.7%	0 0.0%	6 27.3%	
65～69歳	32 -	3 9.4%	3 9.4%	5 15.6%	24 75.0%	12 37.5%	0 0.0%	5 15.6%	
70歳以上	125 -	12 9.6%	8 6.4%	38 30.4%	54 43.2%	26 20.8%	3 2.4%	39 31.2%	
地区別	322 -	36 11.2%	22 6.8%	90 28.0%	182 56.5%	97 30.1%	3 0.9%	65 20.2%	
矢部地区	100 -	14 14.0%	8 8.0%	35 35.0%	61 61.0%	26 26.0%	2 2.0%	20 20.0%	
清和地区	116 -	17 14.7%	14 12.1%	32 27.6%	75 64.7%	30 25.9%	1 0.9%	21 18.1%	
蘇陽地区									

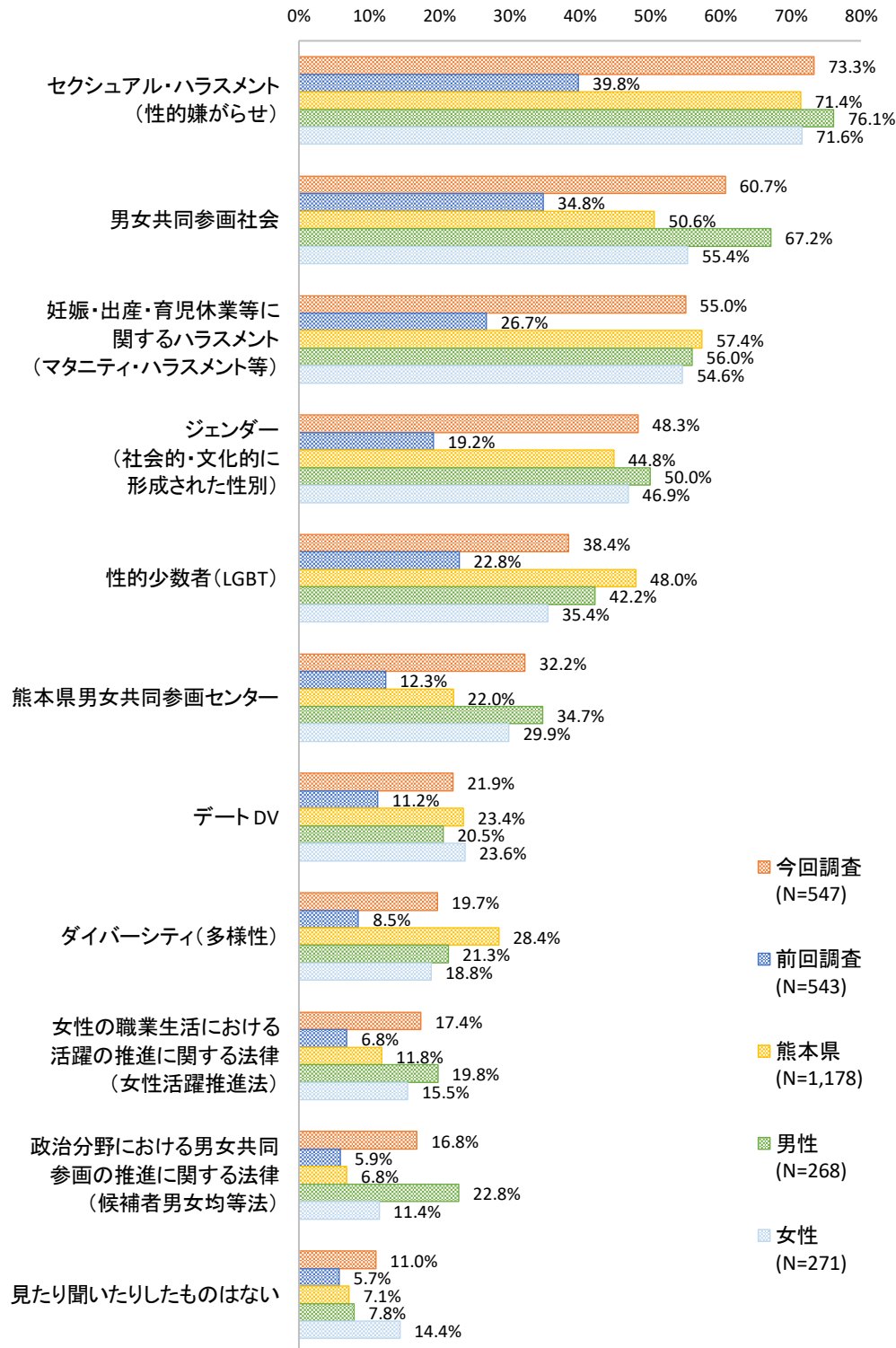
#### 4 男女共同参画の認知度について

問8 次の言葉のうち、あなたが見たり、聞いたりしたことがあるものがありますか。次の1～11の中から選んで○で囲んでください。(いくつでも)

山都町全体でみると、「セクシュアルハラスメント(性的嫌がらせ)」が73.3%で最も多く、次いで「男女共同参画社会」が60.7%、「妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント(マタニティ・ハラスメント等)」が55.0%となっている。

前回調査と比較すると、全ての項目において認知度が上がっている。

性別でみると、「デートDV」以外の言葉において、男性の方が認知度が高くなっている。女性では、「見たり聞いたりしたものはない」が14.6%と、男性より7.1ポイント高くなっている。





※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目	サンプル数	男女共同参画社会	熊本県男女共同参画センター	ジェンダー（社会的性別）	セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）	ダイバーシティ（多様性）	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）	同参画の推進に関する法律（候補者男女均等法）	政治分野における男女共同参画の推進に関する法律	性的少数者（LGBT）	妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント（マタニティ・ハラスメント等）	デートDV	見たり聞いたりしたものは
総数	547	332	176	264	401	108	95	92	210	301	120	60	
	-	60.7%	32.2%	48.3%	73.3%	19.7%	17.4%	16.8%	38.4%	55.0%	21.9%	11.0%	
前回調査(R2)	543	189	67	104	216	46	37	32	124	145	61	31	
	-	34.8%	12.3%	19.2%	39.8%	8.5%	6.8%	5.9%	22.8%	26.7%	11.2%	5.7%	
熊本県(R1)	1178	596	259	528	841	335	139	80	565	676	276	84	
	-	50.6%	22.0%	44.8%	71.4%	28.4%	11.8%	6.8%	48.0%	57.4%	23.4%	7.1%	
内閣府世論調査(R1)	2645	1701	-	1476	-	-	1021	-	-	-	-	116	
	-	64.3%	-	55.8%	-	-	38.6%	-	-	-	-	4.4%	
男性	268	180	93	134	204	57	53	61	113	150	55	21	
	-	67.2%	34.7%	50.0%	76.1%	21.3%	19.8%	22.8%	42.2%	56.0%	20.5%	7.8%	
18～29歳	8	7	3	7	7	3	1	1	7	6	6	1	
	-	87.5%	37.5%	87.5%	87.5%	37.5%	12.5%	12.5%	87.5%	75.0%	75.0%	12.5%	
30～39歳	8	6	2	6	8	4	2	0	5	7	4	0	
	-	75.0%	25.0%	75.0%	100.0%	50.0%	25.0%	0.0%	62.5%	87.5%	50.0%	0.0%	
40～49歳	25	19	15	23	22	10	7	6	17	20	6	0	
	-	76.0%	60.0%	92.0%	88.0%	40.0%	28.0%	24.0%	68.0%	80.0%	24.0%	0.0%	
50～59歳	31	19	13	20	29	11	10	6	19	23	13	1	
	-	61.3%	41.9%	64.5%	93.5%	35.5%	32.3%	19.4%	61.3%	74.2%	41.9%	3.2%	
60～64歳	33	26	10	18	31	6	7	8	15	22	7	1	
	-	78.8%	30.3%	54.5%	93.9%	18.2%	21.2%	24.2%	45.5%	66.7%	21.2%	3.0%	
65～69歳	41	28	12	25	33	6	5	10	18	24	5	4	
	-	68.3%	29.3%	61.0%	80.5%	14.6%	12.2%	24.4%	43.9%	58.5%	12.2%	9.8%	
70歳以上	121	75	38	35	74	17	21	30	32	48	14	14	
	-	62.0%	31.4%	28.9%	61.2%	14.0%	17.4%	24.8%	26.4%	39.7%	11.6%	11.6%	
女性	271	150	81	127	194	51	42	31	96	148	64	39	
	-	55.4%	29.9%	46.9%	71.6%	18.8%	15.5%	11.4%	35.4%	54.6%	23.6%	14.4%	
18～29歳	8	8	5	7	8	3	4	3	6	8	6	0	
	-	100.0%	62.5%	87.5%	100.0%	37.5%	50.0%	37.5%	75.0%	100.0%	75.0%	0.0%	
30～39歳	23	15	10	18	23	10	6	2	16	22	10	0	
	-	65.2%	43.5%	78.3%	100.0%	43.5%	26.1%	8.7%	69.6%	95.7%	43.5%	0.0%	
40～49歳	24	15	11	21	24	9	6	5	15	20	12	0	
	-	62.5%	45.8%	87.5%	100.0%	37.5%	25.0%	20.8%	62.5%	83.3%	50.0%	0.0%	
50～59歳	37	27	16	26	33	12	8	5	18	26	12	2	
	-	73.0%	43.2%	70.3%	89.2%	32.4%	21.6%	13.5%	48.6%	70.3%	32.4%	5.4%	
60～64歳	22	9	3	11	18	3	1	1	5	13	4	3	
	-	40.9%	13.6%	50.0%	81.8%	13.6%	4.5%	4.5%	22.7%	59.1%	18.2%	13.6%	
65～69歳	32	18	6	17	25	7	4	2	9	20	1	3	
	-	56.3%	18.8%	53.1%	78.1%	21.9%	12.5%	6.3%	28.1%	62.5%	3.1%	9.4%	
70歳以上	125	58	30	27	63	7	13	13	27	39	19	31	
	-	46.4%	24.0%	21.6%	50.4%	5.6%	10.4%	10.4%	21.6%	31.2%	15.2%	24.8%	
地区別	322	190	104	148	236	69	56	52	120	179	67	0	
	-	59.0%	32.3%	46.0%	73.3%	21.4%	17.4%	16.1%	37.3%	55.6%	20.8%	0.0%	
矢部地区	100	66	29	47	74	17	15	18	42	54	23	0	
	-	66.0%	29.0%	47.0%	74.0%	17.0%	15.0%	18.0%	42.0%	54.0%	23.0%	0.0%	
清和地区	116	73	41	66	88	22	24	22	47	65	29	0	
	-	62.9%	35.3%	56.9%	75.9%	19.0%	20.7%	19.0%	40.5%	56.0%	25.0%	0.0%	
蘇陽地区													

## 5 男女共同参画の取り組みに対する実感度と重要度について

### 問9 山都町における男女共同参画の取り組みについて、それぞれの実感度と重要度を教えてください。

(〇はそれぞれ1つ)

実感度については、「感じる（大いに感じる+やや感じる）」の割合は、「⑱仕事と子育て・介護を両立できる環境の整備」が47.3%で最も多く、次いで「⑪困難を抱えた人が安心して暮らせる環境の整備」が46.5%、「⑩妊娠・出産に関する理解の促進」が45.7%となっている。「感じない（まったく感じない+あまり感じない）」の割合は、「②男女共同参画に関する調査、情報収集」が34.0%、「①男女共同参画の意識啓発と情報提供」が32.0%で最も多く、次いで「③家庭や地域での男女共同参画の推進」が30.9%となっている。

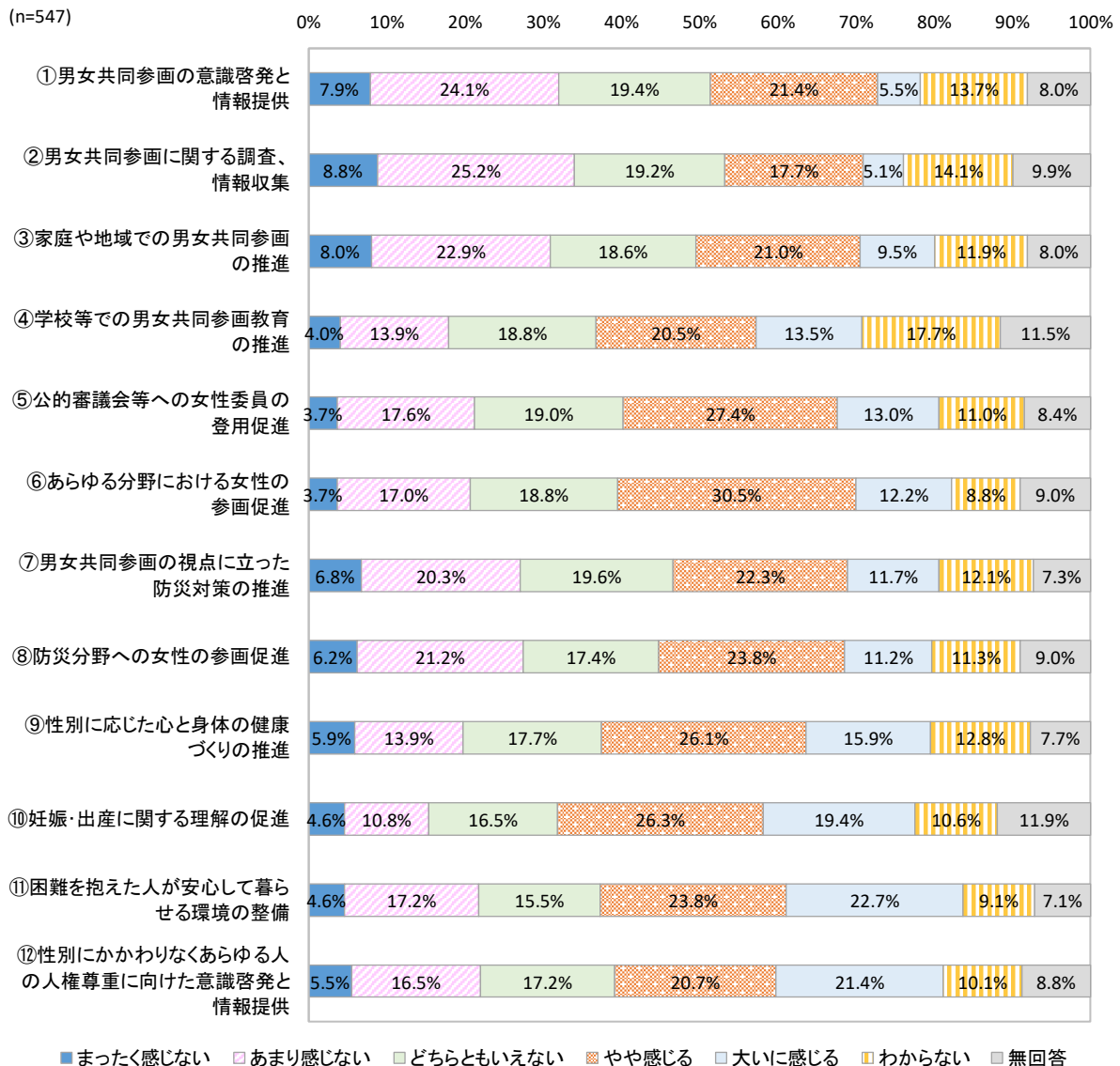
重要度については、「重要」の割合は、「②被害者の安全確保の徹底」が65.3%で最も多く、次いで「⑱仕事と子育て・介護を両立できる環境の整備」が64.5%、「⑲被害者支援の充実」が64.2%となっている。

「②被害者の安全確保の徹底」と「⑲被害者支援の充実」は「重要」と回答した割合が6割を超えているが、実感度については、『感じる』は4割未満と、低くなっている。

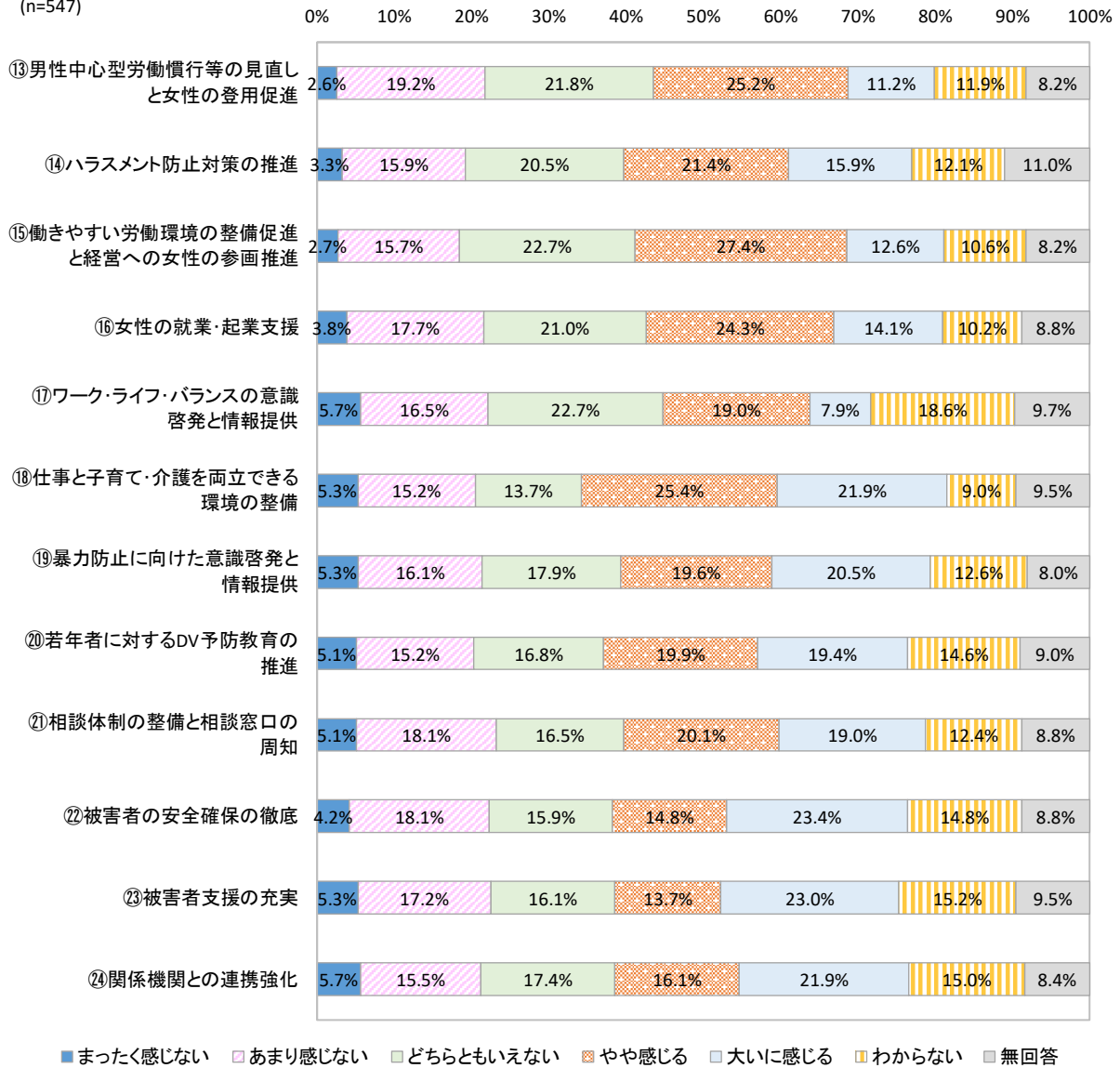
※問9本文では

「まったく感じない+あまり感じない」を『感じない』、「大いに感じる+やや感じる」を『感じる』と表記しています。

#### 〈実感度〉

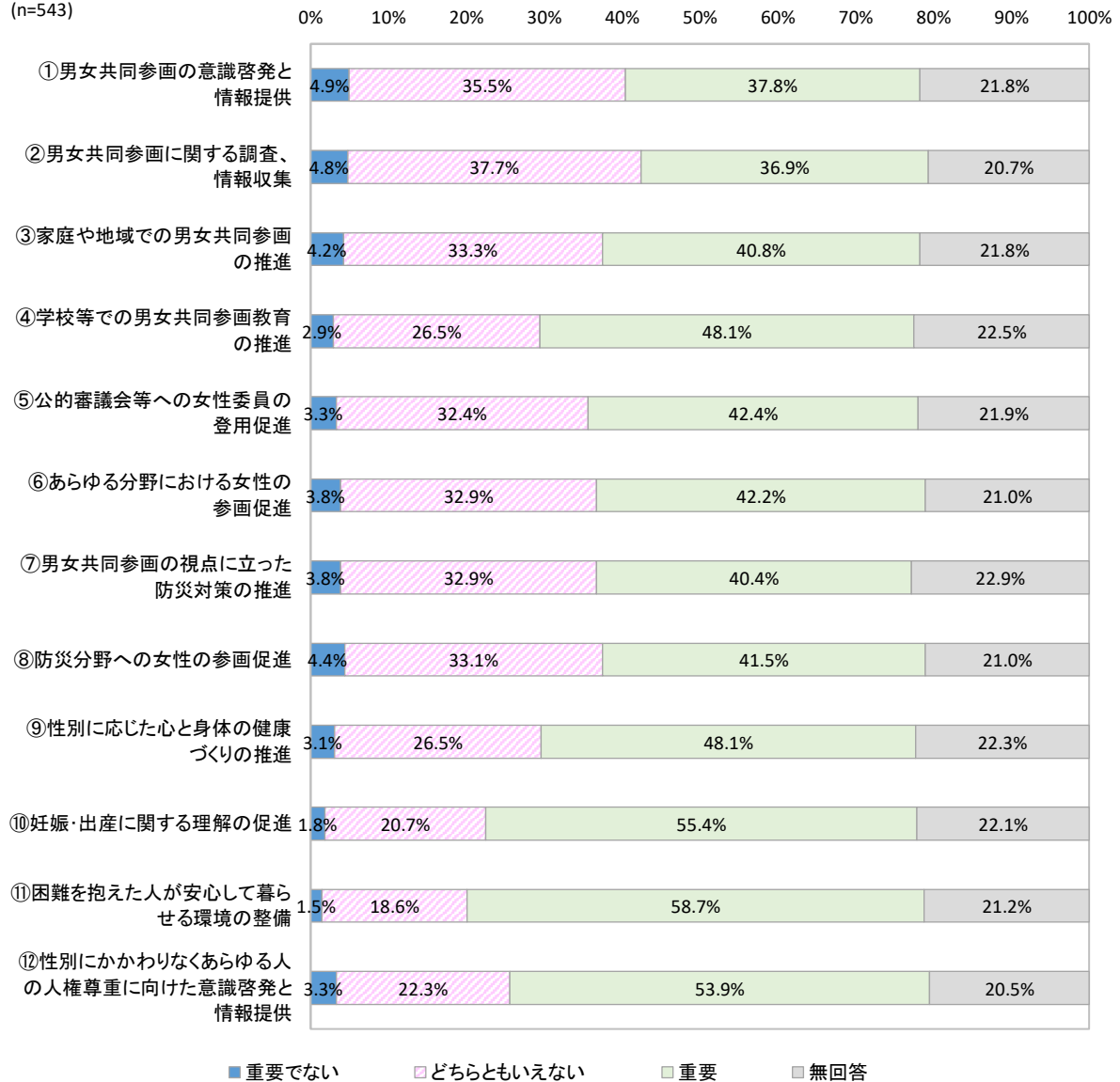


(n=547)

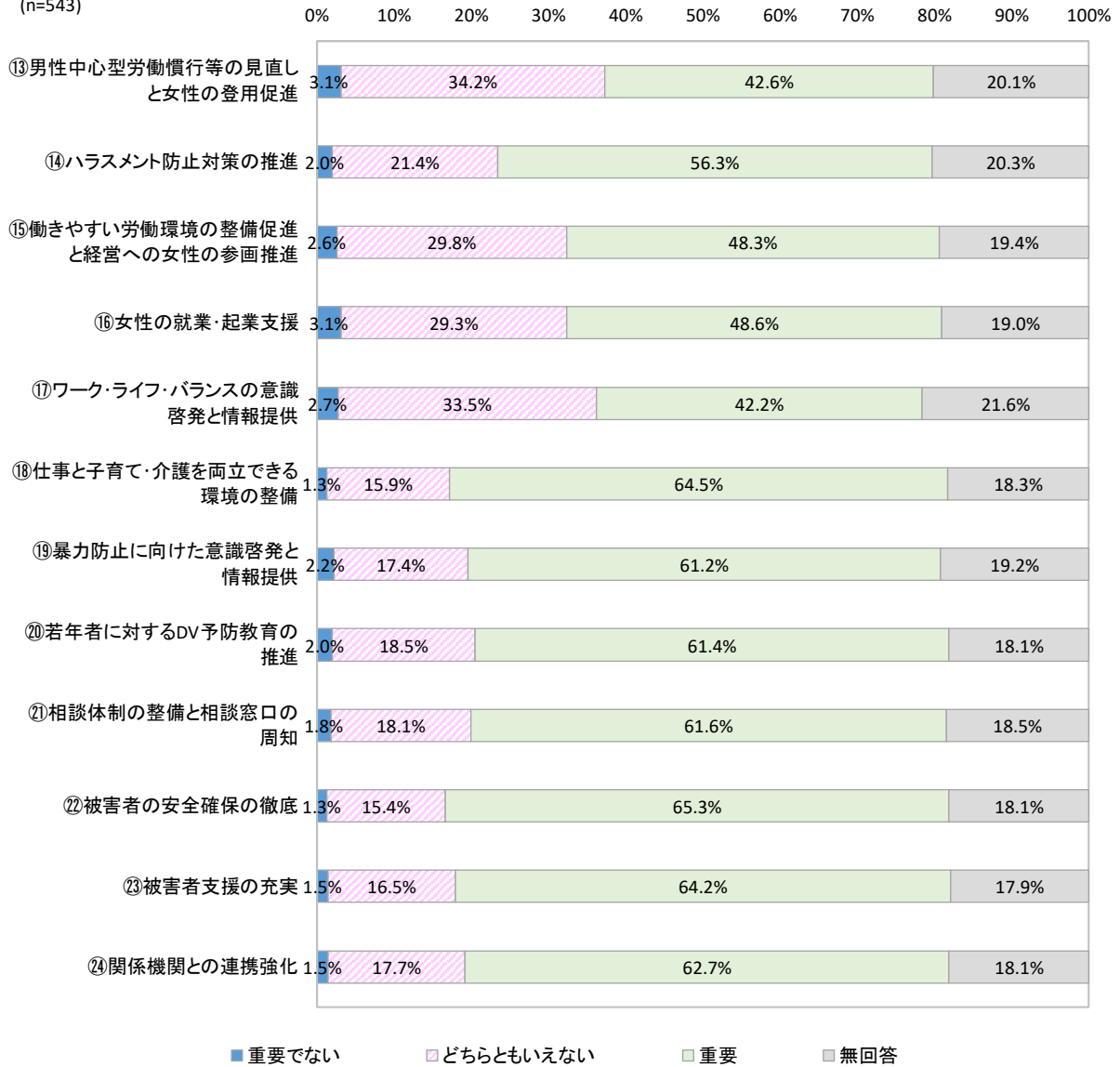


## 〈 重要度 〉

(n=543)



(n=543)



## 【 固定的な性別役割分担意識の解消 】

### ①男女共同参画の意識啓発と情報提供

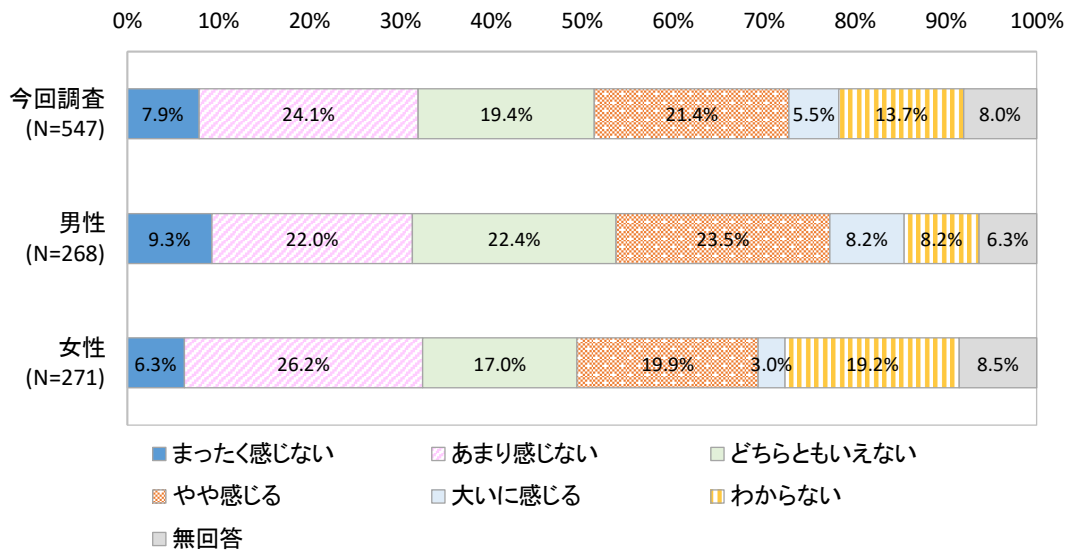
実感度においては「あまり感じない」が24.1%で最も多く、次いで「やや感じる」が21.4%、「どちらともいえない」が19.4%となっている。

性別で見ると、男性は「やや感じる」が23.5%、女性は「あまり感じない」が26.2%とそれぞれ最も高くなっている。

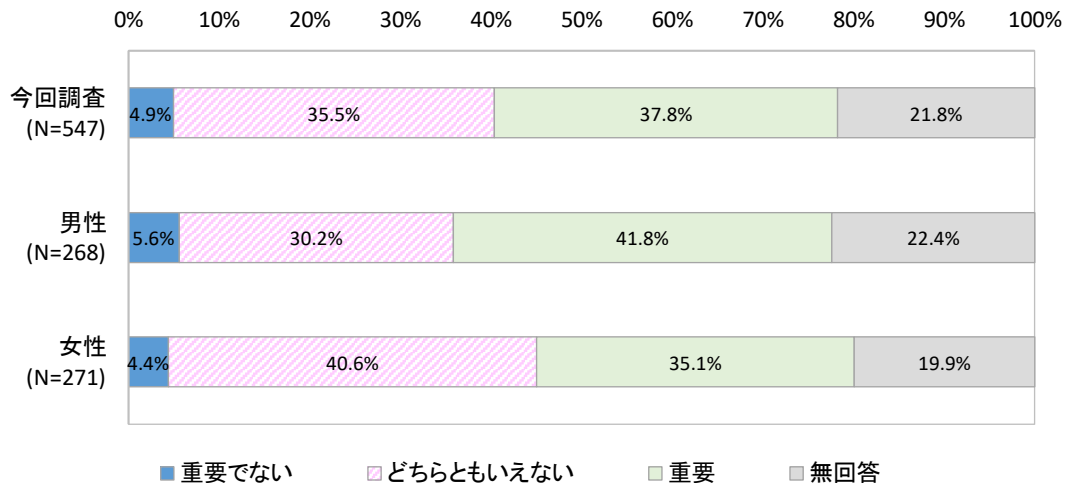
重要度においては、「重要」が37.8%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が35.5%、「重要でない」が4.9%となっている。

性別で見ると、男性では「重要」が41.8%と、女性より6.7ポイント高くなっている。

#### 〈 実感度 〉



#### 〈 重要度 〉



〈 実感度 〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	43	132	106	117	30	75	44	
	100.0%	7.9%	24.1%	19.4%	21.4%	5.5%	13.7%	8.0%	
男性	268	25	59	60	63	22	22	17	
	100.0%	9.3%	22.0%	22.4%	23.5%	8.2%	8.2%	6.3%	
18～29歳	8	1	2	3	0	1	1	0	
	100.0%	12.5%	25.0%	37.5%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	
30～39歳	8	4	3	1	0	0	0	0	
	100.0%	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
40～49歳	25	2	8	8	2	2	3	0	
	100.0%	8.0%	32.0%	32.0%	8.0%	8.0%	12.0%	0.0%	
50～59歳	31	4	6	9	7	0	4	1	
	100.0%	12.9%	19.4%	29.0%	22.6%	0.0%	12.9%	3.2%	
60～64歳	33	4	12	4	7	2	3	1	
	100.0%	12.1%	36.4%	12.1%	21.2%	6.1%	9.1%	3.0%	
65～69歳	41	5	9	12	7	5	2	1	
	100.0%	12.2%	22.0%	29.3%	17.1%	12.2%	4.9%	2.4%	
70歳以上	121	5	19	23	40	12	9	13	
	100.0%	4.1%	15.7%	19.0%	33.1%	9.9%	7.4%	10.7%	
女性	271	17	71	46	54	8	52	23	
	100.0%	6.3%	26.2%	17.0%	19.9%	3.0%	19.2%	8.5%	
18～29歳	8	0	4	0	1	0	3	0	
	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	12.5%	0.0%	37.5%	0.0%	
30～39歳	23	2	8	5	4	1	2	1	
	100.0%	8.7%	34.8%	21.7%	17.4%	4.3%	8.7%	4.3%	
40～49歳	24	4	12	3	2	0	3	0	
	100.0%	16.7%	50.0%	12.5%	8.3%	0.0%	12.5%	0.0%	
50～59歳	37	3	7	8	7	2	10	0	
	100.0%	8.1%	18.9%	21.6%	18.9%	5.4%	27.0%	0.0%	
60～64歳	22	3	6	4	2	0	4	3	
	100.0%	13.6%	27.3%	18.2%	9.1%	0.0%	18.2%	13.6%	
65～69歳	32	0	9	6	8	1	7	1	
	100.0%	0.0%	28.1%	18.8%	25.0%	3.1%	21.9%	3.1%	
70歳以上	125	5	25	20	30	4	23	18	
	100.0%	4.0%	20.0%	16.0%	24.0%	3.2%	18.4%	14.4%	
地区別	322	24	72	74	71	18	44	19	
	100.0%	7.5%	22.4%	23.0%	22.0%	5.6%	13.7%	5.9%	
清和地区	100	9	26	20	18	7	9	11	
	100.0%	9.0%	26.0%	20.0%	18.0%	7.0%	9.0%	11.0%	
蘇陽地区	116	9	32	12	27	5	21	10	
	100.0%	7.8%	27.6%	10.3%	23.3%	4.3%	18.1%	8.6%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	27 4.9%	194 35.5%	207 37.8%	119 21.8%	
男性	268 100.0%	15 5.6%	81 30.2%	112 41.8%	60 22.4%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	5 62.5%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	3 37.5%	5 62.5%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	15 60.0%	10 40.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	4 12.9%	10 32.3%	15 48.4%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	3 9.1%	7 21.2%	16 48.5%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	3 7.3%	11 26.8%	18 43.9%	9 22.0%	
70歳以上	121 100.0%	5 4.1%	33 27.3%	43 35.5%	40 33.1%	
女性	271 100.0%	12 4.4%	110 40.6%	95 35.1%	54 19.9%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	4 50.0%	4 50.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	2 8.7%	9 39.1%	12 52.2%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	10 41.7%	13 54.2%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	15 40.5%	18 48.6%	3 8.1%	
60～64歳	22 100.0%	2 9.1%	9 40.9%	4 18.2%	7 31.8%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	20 62.5%	9 28.1%	2 6.3%	
70歳以上	125 100.0%	5 4.0%	43 34.4%	35 28.0%	42 33.6%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	17 5.3%	124 38.5%	120 37.3%	61 18.9%	
清和地区	100 100.0%	4 4.0%	28 28.0%	38 38.0%	30 30.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	6 5.2%	39 33.6%	48 41.4%	23 19.8%	



## ②男女共同参画に関する調査、情報収集

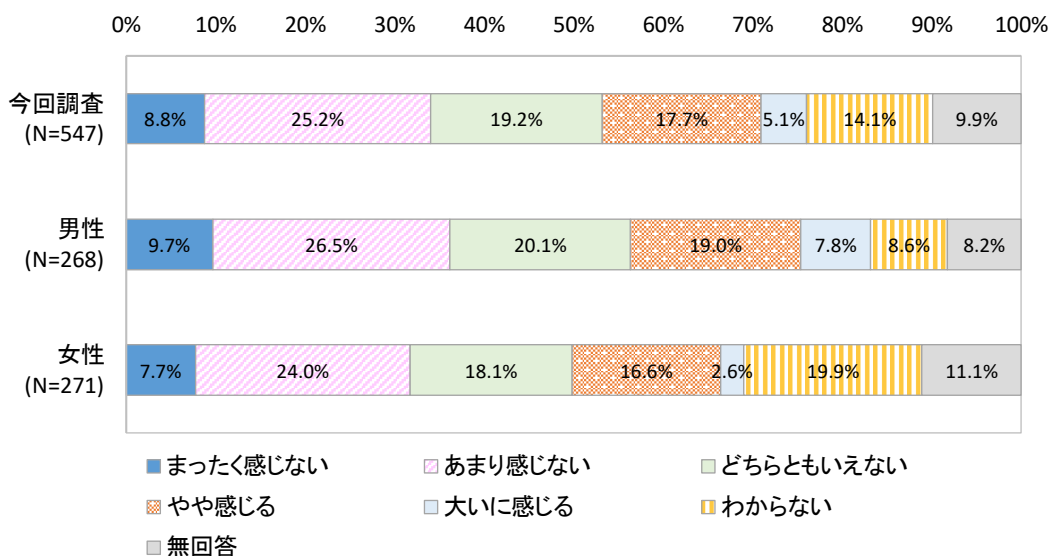
実感度においては、「あまり感じない」が25.2%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が19.2%、「やや感じる」が17.7%となっている。

性別でみると、女性では「わからない」が19.9%と、男性より11.3ポイント高くなっている。

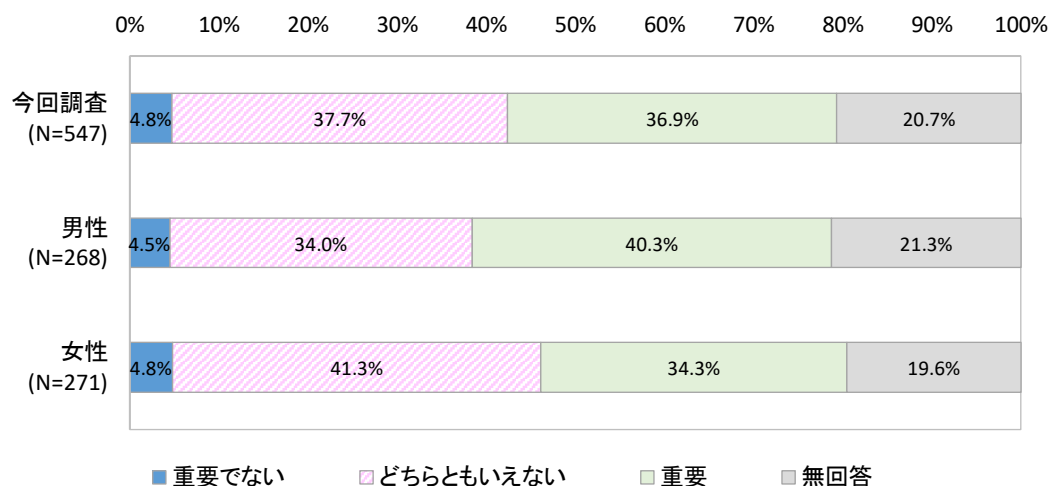
重要度においては、「どちらともいえない」が37.7%で最も多く、次いで「重要」が36.9%、「重要でない」が4.8%となっている。

性別でみると、男性では「重要」が40.3%と、女性より6.0ポイント高くなっている。

### 〈 実感度 〉



### 〈 重要度 〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段: 回答者数 下段: 構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	48	138	105	97	28	77	54	100.0% 8.8% 25.2% 19.2% 17.7% 5.1% 14.1% 9.9%
男性	268	26	71	54	51	21	23	22	100.0% 9.7% 26.5% 20.1% 19.0% 7.8% 8.6% 8.2%
18～29歳	8	1	2	2	1	1	1	0	100.0% 12.5% 25.0% 25.0% 12.5% 12.5% 12.5% 0.0%
30～39歳	8	4	3	1	0	0	0	0	100.0% 50.0% 37.5% 12.5% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0%
40～49歳	25	3	7	9	1	1	4	0	100.0% 12.0% 28.0% 36.0% 4.0% 4.0% 16.0% 0.0%
50～59歳	31	2	12	6	5	2	3	1	100.0% 6.5% 38.7% 19.4% 16.1% 6.5% 9.7% 3.2%
60～64歳	33	4	12	5	5	1	4	2	100.0% 12.1% 36.4% 15.2% 15.2% 3.0% 12.1% 6.1%
65～69歳	41	5	12	8	6	4	2	4	100.0% 12.2% 29.3% 19.5% 14.6% 9.8% 4.9% 9.8%
70歳以上	121	7	23	23	33	12	9	14	100.0% 5.8% 19.0% 19.0% 27.3% 9.9% 7.4% 11.6%
女性	271	21	65	49	45	7	54	30	100.0% 7.7% 24.0% 18.1% 16.6% 2.6% 19.9% 11.1%
18～29歳	8	0	4	1	0	0	3	0	100.0% 0.0% 50.0% 12.5% 0.0% 0.0% 37.5% 0.0%
30～39歳	23	2	9	5	3	1	2	1	100.0% 8.7% 39.1% 21.7% 13.0% 4.3% 8.7% 4.3%
40～49歳	24	5	11	3	1	0	4	0	100.0% 20.8% 45.8% 12.5% 4.2% 0.0% 16.7% 0.0%
50～59歳	37	2	9	8	8	1	9	0	100.0% 5.4% 24.3% 21.6% 21.6% 2.7% 24.3% 0.0%
60～64歳	22	2	6	5	2	0	5	2	100.0% 9.1% 27.3% 22.7% 9.1% 0.0% 22.7% 9.1%
65～69歳	32	0	9	5	7	0	8	3	100.0% 0.0% 28.1% 15.6% 21.9% 0.0% 25.0% 9.4%
70歳以上	125	10	17	22	24	5	23	24	100.0% 8.0% 13.6% 17.6% 19.2% 4.0% 18.4% 19.2%
地区別	322	27	77	67	63	17	46	25	100.0% 8.4% 23.9% 20.8% 19.6% 5.3% 14.3% 7.8%
清和地区	100	10	27	20	11	6	10	16	100.0% 10.0% 27.0% 20.0% 11.0% 6.0% 10.0% 16.0%
蘇陽地区	116	10	32	16	21	5	21	11	100.0% 8.6% 27.6% 13.8% 18.1% 4.3% 18.1% 9.5%

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	26 4.8%	206 37.7%	202 36.9%	113 20.7%	
男性	268 100.0%	12 4.5%	91 34.0%	108 40.3%	57 21.3%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	5 62.5%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	6 75.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	1 4.0%	14 56.0%	10 40.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	2 6.5%	12 38.7%	15 48.4%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	2 6.1%	8 24.2%	17 51.5%	6 18.2%	
65～69歳	41 100.0%	4 9.8%	11 26.8%	17 41.5%	9 22.0%	
70歳以上	121 100.0%	3 2.5%	42 34.7%	38 31.4%	38 31.4%	
女性	271 100.0%	13 4.8%	112 41.3%	93 34.3%	53 19.6%	
18～29歳	8 100.0%	1 12.5%	3 37.5%	4 50.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	9 39.1%	13 56.5%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	12 50.0%	11 45.8%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	16 43.2%	17 45.9%	3 8.1%	
60～64歳	22 100.0%	2 9.1%	8 36.4%	6 27.3%	6 27.3%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	18 56.3%	9 28.1%	4 12.5%	
70歳以上	125 100.0%	6 4.8%	46 36.8%	33 26.4%	40 32.0%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	15 4.7%	128 39.8%	119 37.0%	60 18.6%	
清和地区	100 100.0%	4 4.0%	31 31.0%	36 36.0%	29 29.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	6 5.2%	44 37.9%	45 38.8%	21 18.1%	

## 【 幼少期からの男女共同参画意識の形成 】

### ③家庭や地域での男女共同参画の推進

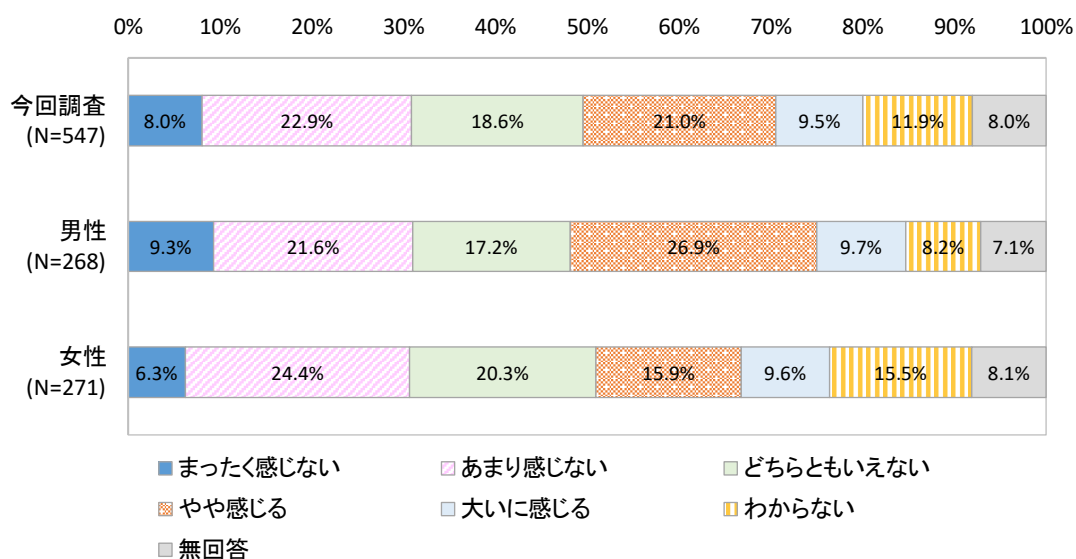
実感度においては、「あまり感じない」が22.9%で最も多く、次いで「やや感じる」が21.0%、「どちらともいえない」が18.6%となっている。

性別でみると、女性では『感じる』が25.5%と、男性より11.1ポイント低くなっている。

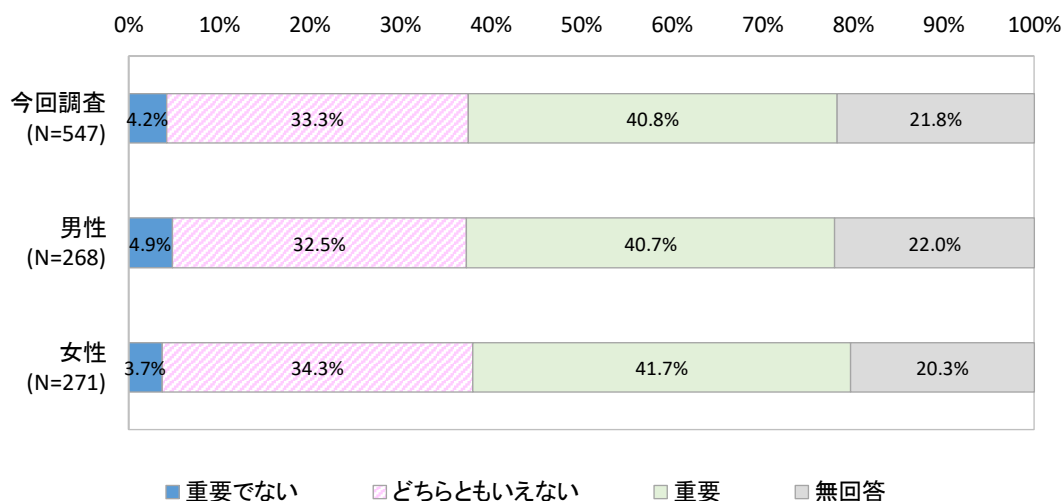
重要度においては、「重要」が40.8%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が33.3%、「重要でない」が4.2%となっている。

性・年代別でみると、18～59歳の女性では、「重要」が半数以上となっている。

#### 〈 実感度 〉



#### 〈 重要度 〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	44	125	102	115	52	65	44	
	100.0%	8.0%	22.9%	18.6%	21.0%	9.5%	11.9%	8.0%	
男性	268	25	58	46	72	26	22	19	
	100.0%	9.3%	21.6%	17.2%	26.9%	9.7%	8.2%	7.1%	
18～29歳	8	1	3	2	0	1	1	0	
	100.0%	12.5%	37.5%	25.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	
30～39歳	8	4	3	1	0	0	0	0	
	100.0%	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
40～49歳	25	0	9	9	4	2	1	0	
	100.0%	0.0%	36.0%	36.0%	16.0%	8.0%	4.0%	0.0%	
50～59歳	31	4	7	10	4	3	2	1	
	100.0%	12.9%	22.6%	32.3%	12.9%	9.7%	6.5%	3.2%	
60～64歳	33	4	9	4	7	3	5	1	
	100.0%	12.1%	27.3%	12.1%	21.2%	9.1%	15.2%	3.0%	
65～69歳	41	5	8	5	15	4	2	2	
	100.0%	12.2%	19.5%	12.2%	36.6%	9.8%	4.9%	4.9%	
70歳以上	121	7	19	15	42	13	11	14	
	100.0%	5.8%	15.7%	12.4%	34.7%	10.7%	9.1%	11.6%	
女性	271	17	66	55	43	26	42	22	
	100.0%	6.3%	24.4%	20.3%	15.9%	9.6%	15.5%	8.1%	
18～29歳	8	0	3	1	3	0	1	0	
	100.0%	0.0%	37.5%	12.5%	37.5%	0.0%	12.5%	0.0%	
30～39歳	23	1	8	4	3	3	3	1	
	100.0%	4.3%	34.8%	17.4%	13.0%	13.0%	13.0%	4.3%	
40～49歳	24	4	10	3	3	1	3	0	
	100.0%	16.7%	41.7%	12.5%	12.5%	4.2%	12.5%	0.0%	
50～59歳	37	4	10	10	4	3	5	1	
	100.0%	10.8%	27.0%	27.0%	10.8%	8.1%	13.5%	2.7%	
60～64歳	22	3	7	3	2	2	4	1	
	100.0%	13.6%	31.8%	13.6%	9.1%	9.1%	18.2%	4.5%	
65～69歳	32	2	4	11	5	5	4	1	
	100.0%	6.3%	12.5%	34.4%	15.6%	15.6%	12.5%	3.1%	
70歳以上	125	3	24	23	23	12	22	18	
	100.0%	2.4%	19.2%	18.4%	18.4%	9.6%	17.6%	14.4%	
地区別	322	26	72	67	71	29	36	21	
	100.0%	8.1%	22.4%	20.8%	22.0%	9.0%	11.2%	6.5%	
清和地区	100	9	23	15	22	8	12	11	
	100.0%	9.0%	23.0%	15.0%	22.0%	8.0%	12.0%	11.0%	
蘇陽地区	116	7	29	19	21	15	16	9	
	100.0%	6.0%	25.0%	16.4%	18.1%	12.9%	13.8%	7.8%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	23 4.2%	182 33.3%	223 40.8%	119 21.8%	
男性	268 100.0%	13 4.9%	87 32.5%	109 40.7%	59 22.0%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	3 37.5%	4 50.0%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	6 75.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	1 4.0%	12 48.0%	12 48.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	2 6.5%	11 35.5%	16 51.6%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	3 9.1%	9 27.3%	13 39.4%	8 24.2%	
65～69歳	41 100.0%	3 7.3%	9 22.0%	19 46.3%	10 24.4%	
70歳以上	121 100.0%	4 3.3%	41 33.9%	39 32.2%	37 30.6%	
女性	271 100.0%	10 3.7%	93 34.3%	113 41.7%	55 20.3%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	4 17.4%	17 73.9%	1 4.3%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	11 45.8%	12 50.0%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	14 37.8%	19 51.4%	3 8.1%	
60～64歳	22 100.0%	1 4.5%	9 40.9%	5 22.7%	7 31.8%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	16 50.0%	11 34.4%	4 12.5%	
70歳以上	125 100.0%	5 4.0%	38 30.4%	42 33.6%	40 32.0%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	14 4.3%	120 37.3%	127 39.4%	61 18.9%	
清和地区	100 100.0%	5 5.0%	32 32.0%	34 34.0%	29 29.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	4 3.4%	28 24.1%	60 51.7%	24 20.7%	

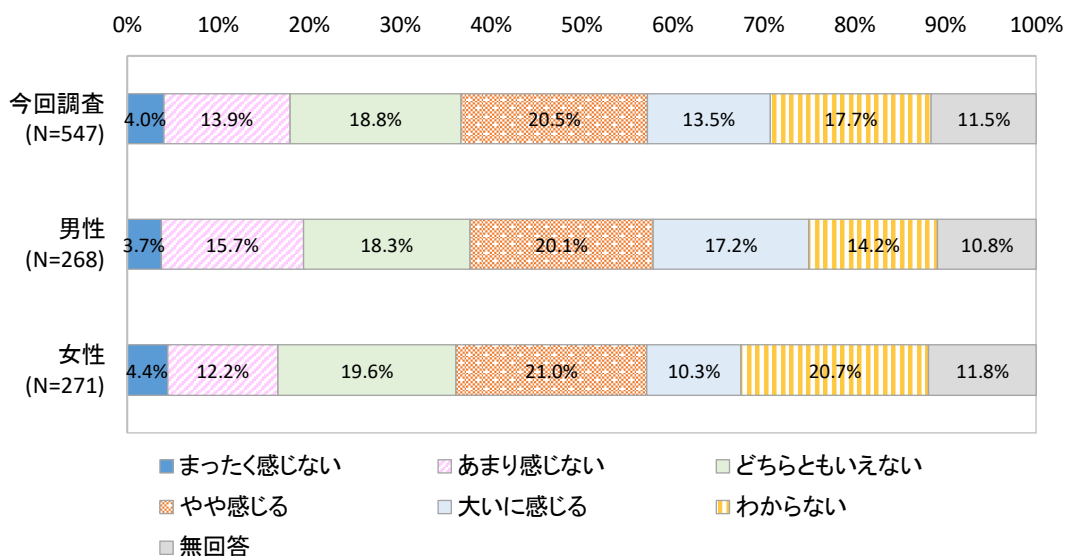
#### ④学校等での男女共同参画教育の推進

実感度においては、「やや感じる」が20.5%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が18.8%、「わからない」が17.7%となっている。『感じる』は34.0%と、『感じない』より16.1ポイント高くなっている。

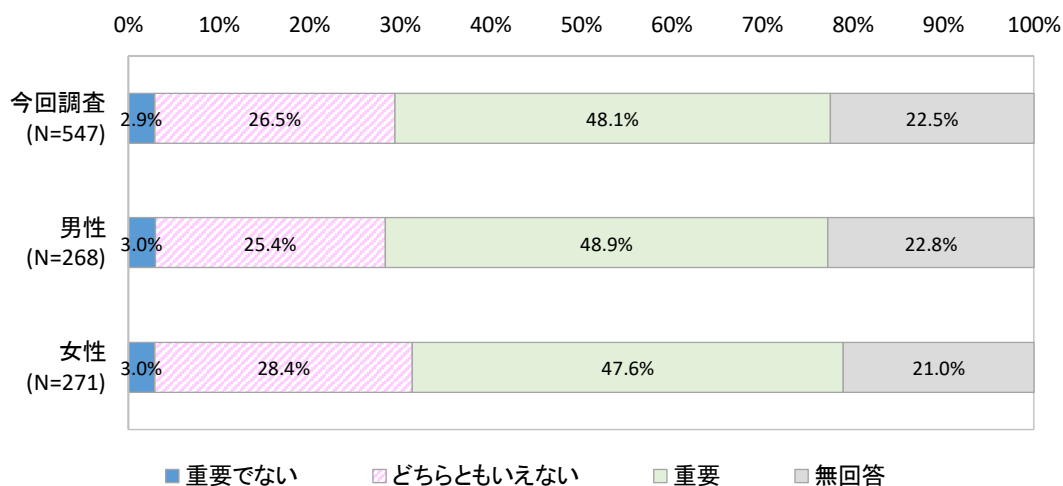
重要度においては、「重要」が48.1%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が26.5%、「重要でない」が2.9%となっている。

年代別で見ると、いずれの年代においても、「重要」が多くなっている。

##### 〈 実感度 〉



##### 〈 重要度 〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	22	76	103	112	74	97	63	
	100.0%	4.0%	13.9%	18.8%	20.5%	13.5%	17.7%	11.5%	
男性	268	10	42	49	54	46	38	29	
	100.0%	3.7%	15.7%	18.3%	20.1%	17.2%	14.2%	10.8%	
18～29歳	8	0	1	3	0	2	2	0	
	100.0%	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	
30～39歳	8	2	3	2	0	0	1	0	
	100.0%	25.0%	37.5%	25.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	
40～49歳	25	0	4	11	4	2	4	0	
	100.0%	0.0%	16.0%	44.0%	16.0%	8.0%	16.0%	0.0%	
50～59歳	31	0	6	8	5	4	7	1	
	100.0%	0.0%	19.4%	25.8%	16.1%	12.9%	22.6%	3.2%	
60～64歳	33	2	7	5	5	6	6	2	
	100.0%	6.1%	21.2%	15.2%	15.2%	18.2%	18.2%	6.1%	
65～69歳	41	3	6	9	9	6	3	5	
	100.0%	7.3%	14.6%	22.0%	22.0%	14.6%	7.3%	12.2%	
70歳以上	121	3	15	11	31	26	15	20	
	100.0%	2.5%	12.4%	9.1%	25.6%	21.5%	12.4%	16.5%	
女性	271	12	33	53	57	28	56	32	
	100.0%	4.4%	12.2%	19.6%	21.0%	10.3%	20.7%	11.8%	
18～29歳	8	1	1	2	2	0	2	0	
	100.0%	12.5%	12.5%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	
30～39歳	23	1	3	5	4	3	6	1	
	100.0%	4.3%	13.0%	21.7%	17.4%	13.0%	26.1%	4.3%	
40～49歳	24	4	4	6	3	2	5	0	
	100.0%	16.7%	16.7%	25.0%	12.5%	8.3%	20.8%	0.0%	
50～59歳	37	1	4	14	7	4	7	0	
	100.0%	2.7%	10.8%	37.8%	18.9%	10.8%	18.9%	0.0%	
60～64歳	22	2	6	2	2	4	4	2	
	100.0%	9.1%	27.3%	9.1%	9.1%	18.2%	18.2%	9.1%	
65～69歳	32	2	6	7	6	3	6	2	
	100.0%	6.3%	18.8%	21.9%	18.8%	9.4%	18.8%	6.3%	
70歳以上	125	1	9	17	33	12	26	27	
	100.0%	0.8%	7.2%	13.6%	26.4%	9.6%	20.8%	21.6%	
地区別	322	13	46	64	74	40	55	30	
	100.0%	4.0%	14.3%	19.9%	23.0%	12.4%	17.1%	9.3%	
清和地区	100	5	13	16	16	13	21	16	
	100.0%	5.0%	13.0%	16.0%	16.0%	13.0%	21.0%	16.0%	
蘇陽地区	116	4	16	22	20	21	18	15	
	100.0%	3.4%	13.8%	19.0%	17.2%	18.1%	15.5%	12.9%	



〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	16 2.9%	145 26.5%	263 48.1%	123 22.5%	
男性	268 100.0%	8 3.0%	68 25.4%	131 48.9%	61 22.8%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	6 75.0%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	1 4.0%	6 24.0%	18 72.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	2 6.5%	11 35.5%	16 51.6%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	1 3.0%	8 24.2%	18 54.5%	6 18.2%	
65～69歳	41 100.0%	1 2.4%	9 22.0%	21 51.2%	10 24.4%	
70歳以上	121 100.0%	3 2.5%	32 26.4%	45 37.2%	41 33.9%	
女性	271 100.0%	8 3.0%	77 28.4%	129 47.6%	57 21.0%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	5 21.7%	16 69.6%	1 4.3%	
40～49歳	24 100.0%	0 0.0%	9 37.5%	15 62.5%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	11 29.7%	22 59.5%	3 8.1%	
60～64歳	22 100.0%	1 4.5%	6 27.3%	9 40.9%	6 27.3%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	13 40.6%	13 40.6%	5 15.6%	
70歳以上	125 100.0%	4 3.2%	32 25.6%	47 37.6%	42 33.6%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	10 3.1%	94 29.2%	156 48.4%	62 19.3%	
清和地区	100 100.0%	4 4.0%	25 25.0%	40 40.0%	31 31.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	2 1.7%	26 22.4%	63 54.3%	25 21.6%	

【 政策・方針決定過程への女性の参画促進 】

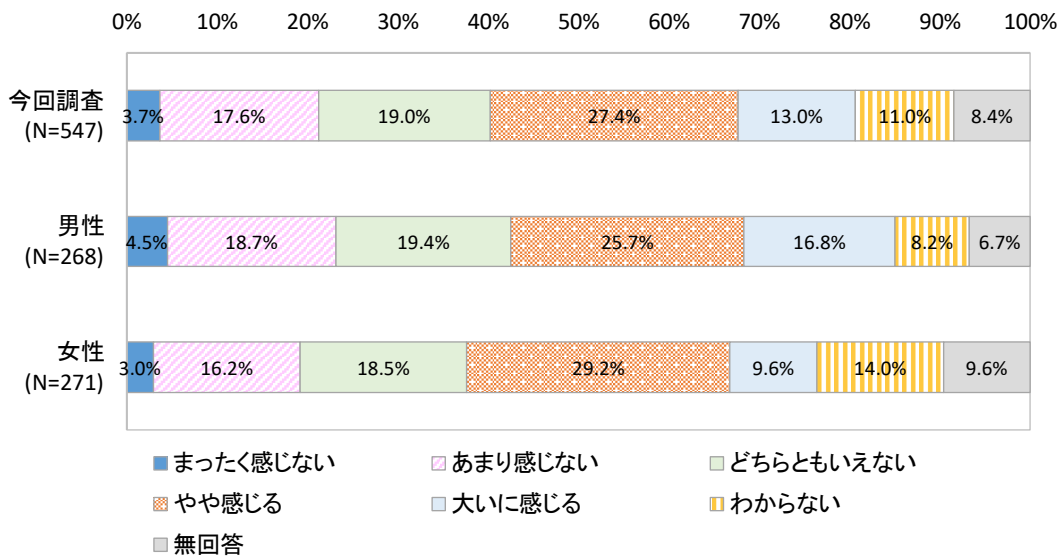
⑤公的審議会等への女性委員の登用促進

実感度においては、「やや感じる」が27.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が19.0%、「あまり感じない」が17.6%となっている。『感じる』は40.4%と、『感じない』より19.1ポイント高くなっている。

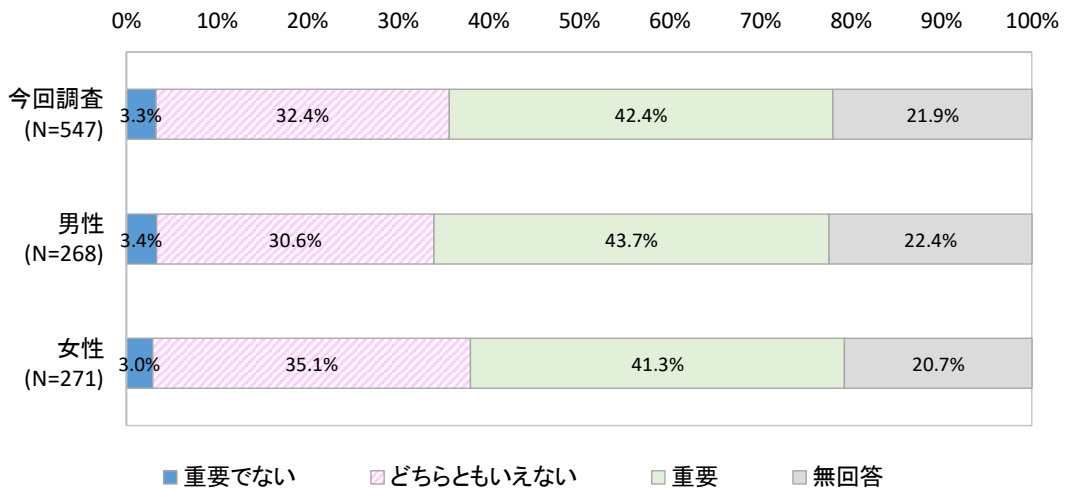
重要度においては、「重要」が42.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が32.4%、「重要でない」が3.3%となっている。

性別でみると、女性では「どちらともいえない」が35.1%と、男性より4.5ポイント高くなっている。

〈 実感度 〉



〈 重要度 〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	20	96	104	150	71	60	46	
	100.0%	3.7%	17.6%	19.0%	27.4%	13.0%	11.0%	8.4%	
男性	268	12	50	52	69	45	22	18	
	100.0%	4.5%	18.7%	19.4%	25.7%	16.8%	8.2%	6.7%	
18～29歳	8	0	2	1	2	1	2	0	
	100.0%	0.0%	25.0%	12.5%	25.0%	12.5%	25.0%	0.0%	
30～39歳	8	1	1	2	2	1	1	0	
	100.0%	12.5%	12.5%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%	
40～49歳	25	0	6	12	2	3	2	0	
	100.0%	0.0%	24.0%	48.0%	8.0%	12.0%	8.0%	0.0%	
50～59歳	31	0	9	6	8	3	4	1	
	100.0%	0.0%	29.0%	19.4%	25.8%	9.7%	12.9%	3.2%	
60～64歳	33	3	8	5	7	7	2	1	
	100.0%	9.1%	24.2%	15.2%	21.2%	21.2%	6.1%	3.0%	
65～69歳	41	3	9	3	15	9	1	1	
	100.0%	7.3%	22.0%	7.3%	36.6%	22.0%	2.4%	2.4%	
70歳以上	121	5	15	23	33	21	10	14	
	100.0%	4.1%	12.4%	19.0%	27.3%	17.4%	8.3%	11.6%	
女性	271	8	44	50	79	26	38	26	
	100.0%	3.0%	16.2%	18.5%	29.2%	9.6%	14.0%	9.6%	
18～29歳	8	0	1	1	5	0	1	0	
	100.0%	0.0%	12.5%	12.5%	62.5%	0.0%	12.5%	0.0%	
30～39歳	23	2	7	2	5	1	5	1	
	100.0%	8.7%	30.4%	8.7%	21.7%	4.3%	21.7%	4.3%	
40～49歳	24	1	5	8	6	1	3	0	
	100.0%	4.2%	20.8%	33.3%	25.0%	4.2%	12.5%	0.0%	
50～59歳	37	2	6	10	12	3	4	0	
	100.0%	5.4%	16.2%	27.0%	32.4%	8.1%	10.8%	0.0%	
60～64歳	22	1	5	3	8	2	2	1	
	100.0%	4.5%	22.7%	13.6%	36.4%	9.1%	9.1%	4.5%	
65～69歳	32	1	7	5	8	5	4	2	
	100.0%	3.1%	21.9%	15.6%	25.0%	15.6%	12.5%	6.3%	
70歳以上	125	1	13	21	35	14	19	22	
	100.0%	0.8%	10.4%	16.8%	28.0%	11.2%	15.2%	17.6%	
地区別	322	9	58	66	88	44	33	24	
	100.0%	2.8%	18.0%	20.5%	27.3%	13.7%	10.2%	7.5%	
清和地区	100	4	15	16	32	12	10	11	
	100.0%	4.0%	15.0%	16.0%	32.0%	12.0%	10.0%	11.0%	
蘇陽地区	116	7	21	19	28	15	17	9	
	100.0%	6.0%	18.1%	16.4%	24.1%	12.9%	14.7%	7.8%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	18 3.3%	177 32.4%	232 42.4%	120 21.9%	
男性	268 100.0%	9 3.4%	82 30.6%	117 43.7%	60 22.4%	
18～29歳	8 100.0%	1 12.5%	3 37.5%	3 37.5%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	3 37.5%	5 62.5%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	1 4.0%	13 52.0%	11 44.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	1 3.2%	11 35.5%	17 54.8%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	0 0.0%	6 18.2%	20 60.6%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	13 31.7%	18 43.9%	10 24.4%	
70歳以上	121 100.0%	6 5.0%	33 27.3%	43 35.5%	39 32.2%	
女性	271 100.0%	8 3.0%	95 35.1%	112 41.3%	56 20.7%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	6 75.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	2 8.7%	7 30.4%	14 60.9%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	12 50.0%	11 45.8%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	12 32.4%	21 56.8%	3 8.1%	
60～64歳	22 100.0%	1 4.5%	6 27.3%	7 31.8%	8 36.4%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	16 50.0%	10 31.3%	5 15.6%	
70歳以上	125 100.0%	2 1.6%	40 32.0%	43 34.4%	40 32.0%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	11 3.4%	113 35.1%	134 41.6%	64 19.9%	
清和地区	100 100.0%	3 3.0%	27 27.0%	42 42.0%	28 28.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	3 2.6%	36 31.0%	53 45.7%	24 20.7%	

## ⑥あらゆる分野における女性の参画促進

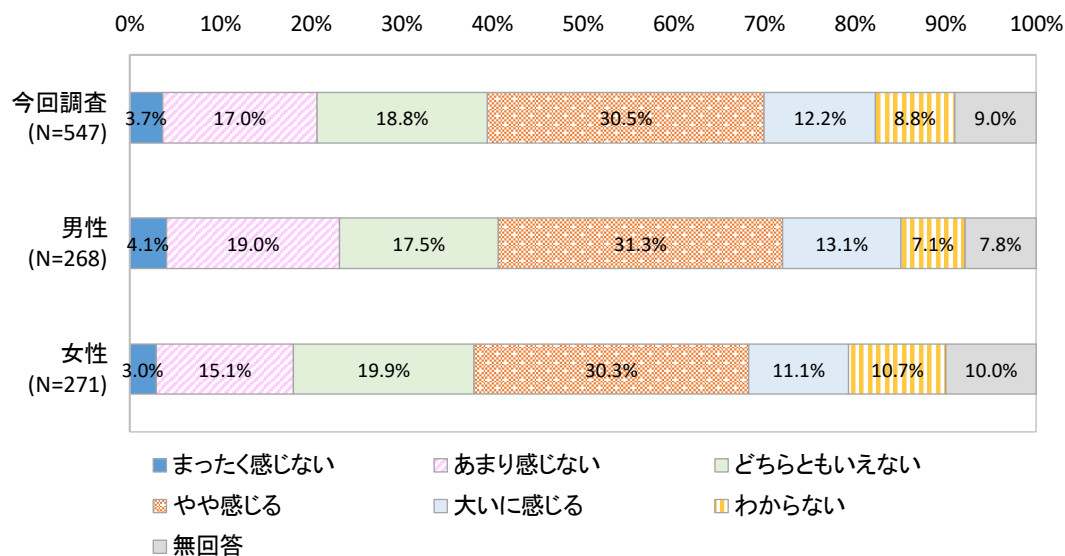
実感度においては、「やや感じる」が30.5%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が18.8%、「あまり感じない」が17.0%となっている。

性別でみると、男性では『感じない』が23.1%と、女性より5.0ポイント高くなっている。

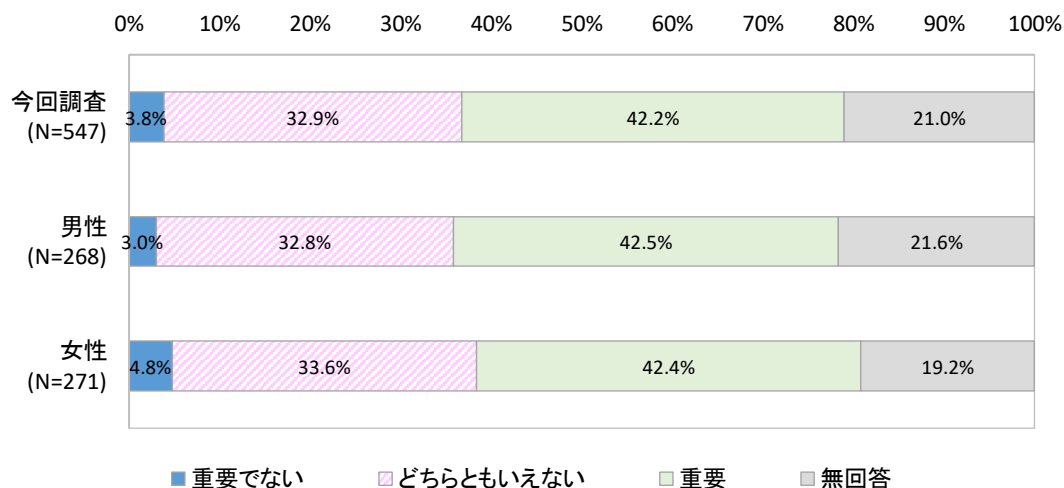
重要度においては、「重要」が42.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が32.9%、「重要でない」が3.8%となっている。

性別でみると、男性では『感じない』が23.1%と、女性より5.0ポイント高くなっている。

### 〈実感度〉



### 〈重要度〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	20	93	103	167	67	48	49	100.0% 3.7% 17.0% 18.8% 30.5% 12.2% 8.8% 9.0%
男性	268	11	51	47	84	35	19	21	100.0% 4.1% 19.0% 17.5% 31.3% 13.1% 7.1% 7.8%
18～29歳	8	0	2	1	3	1	1	0	100.0% 0.0% 25.0% 12.5% 37.5% 12.5% 12.5% 0.0%
30～39歳	8	1	2	2	2	0	1	0	100.0% 12.5% 25.0% 25.0% 25.0% 0.0% 12.5% 0.0%
40～49歳	25	0	5	9	9	0	2	0	100.0% 0.0% 20.0% 36.0% 36.0% 0.0% 8.0% 0.0%
50～59歳	31	0	10	9	6	2	3	1	100.0% 0.0% 32.3% 29.0% 19.4% 6.5% 9.7% 3.2%
60～64歳	33	2	12	4	6	7	1	1	100.0% 6.1% 36.4% 12.1% 18.2% 21.2% 3.0% 3.0%
65～69歳	41	4	5	4	15	8	2	3	100.0% 9.8% 12.2% 9.8% 36.6% 19.5% 4.9% 7.3%
70歳以上	121	4	15	18	43	17	9	15	100.0% 3.3% 12.4% 14.9% 35.5% 14.0% 7.4% 12.4%
女性	271	8	41	54	82	30	29	27	100.0% 3.0% 15.1% 19.9% 30.3% 11.1% 10.7% 10.0%
18～29歳	8	0	0	1	6	0	1	0	100.0% 0.0% 0.0% 12.5% 75.0% 0.0% 12.5% 0.0%
30～39歳	23	2	7	4	5	1	3	1	100.0% 8.7% 30.4% 17.4% 21.7% 4.3% 13.0% 4.3%
40～49歳	24	2	4	8	7	1	1	1	100.0% 8.3% 16.7% 33.3% 29.2% 4.2% 4.2% 4.2%
50～59歳	37	1	7	9	15	3	2	0	100.0% 2.7% 18.9% 24.3% 40.5% 8.1% 5.4% 0.0%
60～64歳	22	0	7	2	5	3	2	3	100.0% 0.0% 31.8% 9.1% 22.7% 13.6% 9.1% 13.6%
65～69歳	32	0	7	6	9	5	4	1	100.0% 0.0% 21.9% 18.8% 28.1% 15.6% 12.5% 3.1%
70歳以上	125	3	9	24	35	17	16	21	100.0% 2.4% 7.2% 19.2% 28.0% 13.6% 12.8% 16.8%
地区別	322	8	53	66	106	38	26	25	100.0% 2.5% 16.5% 20.5% 32.9% 11.8% 8.1% 7.8%
清和地区	100	3	19	15	27	14	10	12	100.0% 3.0% 19.0% 15.0% 27.0% 14.0% 10.0% 12.0%
蘇陽地区	116	8	20	20	32	13	12	11	100.0% 6.9% 17.2% 17.2% 27.6% 11.2% 10.3% 9.5%

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	21 3.8%	180 32.9%	231 42.2%	115 21.0%	
男性	268 100.0%	8 3.0%	88 32.8%	114 42.5%	58 21.6%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	4 50.0%	3 37.5%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	14 56.0%	11 44.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	2 6.5%	11 35.5%	16 51.6%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	0 0.0%	9 27.3%	17 51.5%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	15 36.6%	17 41.5%	9 22.0%	
70歳以上	121 100.0%	6 5.0%	34 28.1%	43 35.5%	38 31.4%	
女性	271 100.0%	13 4.8%	91 33.6%	115 42.4%	52 19.2%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	2 8.7%	6 26.1%	15 65.2%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	10 41.7%	13 54.2%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	14 37.8%	19 51.4%	3 8.1%	
60～64歳	22 100.0%	1 4.5%	6 27.3%	9 40.9%	6 27.3%	
65～69歳	32 100.0%	2 6.3%	17 53.1%	8 25.0%	5 15.6%	
70歳以上	125 100.0%	6 4.8%	37 29.6%	44 35.2%	38 30.4%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	10 3.1%	115 35.7%	136 42.2%	61 18.9%	
清和地区	100 100.0%	5 5.0%	29 29.0%	40 40.0%	26 26.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	6 5.2%	35 30.2%	52 44.8%	23 19.8%	

## 【 地域防災における男女共同参画の推進 】

### ⑦男女共同参画の視点に立った防災対策の推進

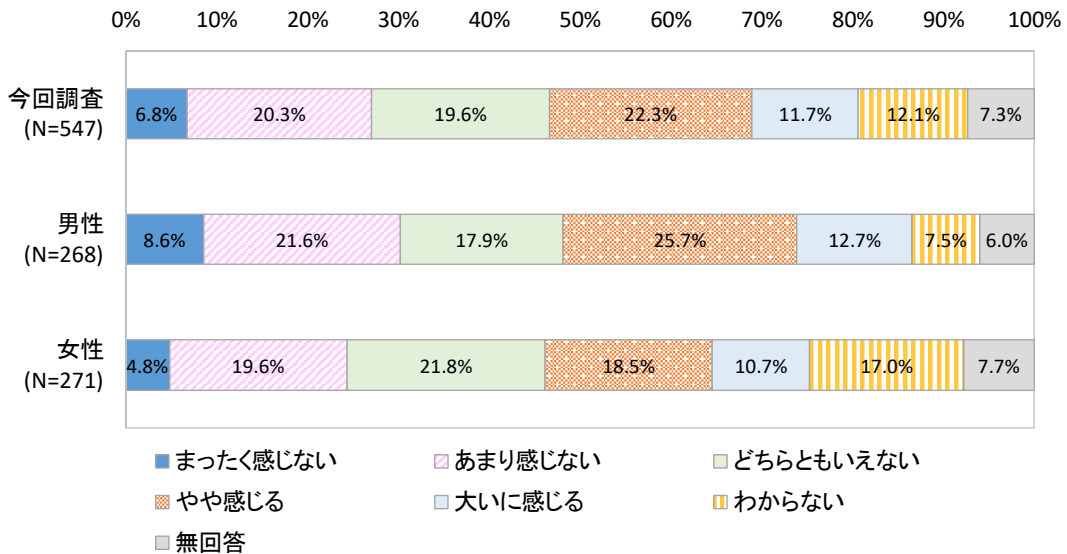
実感度においては、「やや感じる」が22.3%で最も多く、次いで「あまり感じない」が20.3%、「どちらともいえない」が19.6%となっている。

性別で見ると、女性では『感じる』が29.2%と、男性より9.2ポイント低くなっている。

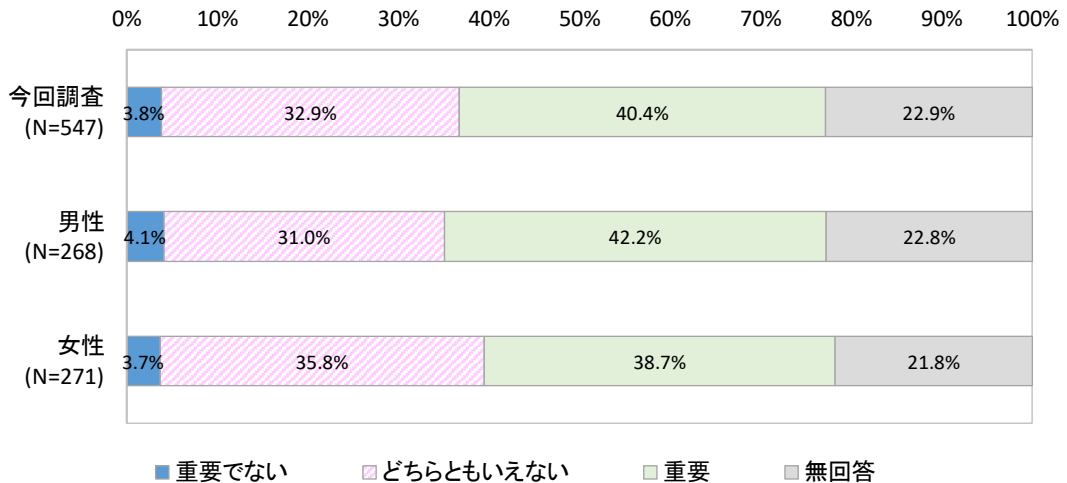
重要度においては、「重要」が40.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が32.9%、「重要でない」が3.8%となっている。

年代別で見ると、18～30歳では男女ともに「重要」が半数以上と高くなっている。

#### 〈 実感度 〉



#### 〈 重要度 〉





〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	37	111	107	122	64	66	40	
	100.0%	6.8%	20.3%	19.6%	22.3%	11.7%	12.1%	7.3%	
男性	268	23	58	48	69	34	20	16	
	100.0%	8.6%	21.6%	17.9%	25.7%	12.7%	7.5%	6.0%	
18～29歳	8	1	1	2	1	1	2	0	
	100.0%	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%	12.5%	25.0%	0.0%	
30～39歳	8	3	1	3	0	0	1	0	
	100.0%	37.5%	12.5%	37.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	
40～49歳	25	1	7	8	3	2	4	0	
	100.0%	4.0%	28.0%	32.0%	12.0%	8.0%	16.0%	0.0%	
50～59歳	31	3	14	5	4	1	3	1	
	100.0%	9.7%	45.2%	16.1%	12.9%	3.2%	9.7%	3.2%	
60～64歳	33	3	10	5	8	5	1	1	
	100.0%	9.1%	30.3%	15.2%	24.2%	15.2%	3.0%	3.0%	
65～69歳	41	5	7	7	17	3	1	1	
	100.0%	12.2%	17.1%	17.1%	41.5%	7.3%	2.4%	2.4%	
70歳以上	121	7	18	18	36	22	8	12	
	100.0%	5.8%	14.9%	14.9%	29.8%	18.2%	6.6%	9.9%	
女性	271	13	53	59	50	29	46	21	
	100.0%	4.8%	19.6%	21.8%	18.5%	10.7%	17.0%	7.7%	
18～29歳	8	1	0	1	1	0	5	0	
	100.0%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	62.5%	0.0%	
30～39歳	23	1	7	7	1	1	5	1	
	100.0%	4.3%	30.4%	30.4%	4.3%	4.3%	21.7%	4.3%	
40～49歳	24	1	10	5	4	0	4	0	
	100.0%	4.2%	41.7%	20.8%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	
50～59歳	37	3	7	12	7	1	7	0	
	100.0%	8.1%	18.9%	32.4%	18.9%	2.7%	18.9%	0.0%	
60～64歳	22	2	6	5	2	2	4	1	
	100.0%	9.1%	27.3%	22.7%	9.1%	9.1%	18.2%	4.5%	
65～69歳	32	1	8	6	8	3	5	1	
	100.0%	3.1%	25.0%	18.8%	25.0%	9.4%	15.6%	3.1%	
70歳以上	125	4	15	23	27	22	16	18	
	100.0%	3.2%	12.0%	18.4%	21.6%	17.6%	12.8%	14.4%	
地区別	322	18	62	71	80	35	40	16	
	100.0%	5.6%	19.3%	22.0%	24.8%	10.9%	12.4%	5.0%	
清和地区	100	9	25	13	20	14	9	10	
	100.0%	9.0%	25.0%	13.0%	20.0%	14.0%	9.0%	10.0%	
蘇陽地区	116	9	24	23	18	14	17	11	
	100.0%	7.8%	20.7%	19.8%	15.5%	12.1%	14.7%	9.5%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	21 3.8%	180 32.9%	221 40.4%	125 22.9%	
男性	268 100.0%	11 4.1%	83 31.0%	113 42.2%	61 22.8%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	5 62.5%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	1 12.5%	3 37.5%	4 50.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	1 4.0%	13 52.0%	11 44.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	2 6.5%	15 48.4%	12 38.7%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	1 3.0%	8 24.2%	17 51.5%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	1 2.4%	13 31.7%	17 41.5%	10 24.4%	
70歳以上	121 100.0%	5 4.1%	29 24.0%	47 38.8%	40 33.1%	
女性	271 100.0%	10 3.7%	97 35.8%	105 38.7%	59 21.8%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	3 37.5%	5 62.5%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	9 39.1%	12 52.2%	1 4.3%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	12 50.0%	11 45.8%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	17 45.9%	16 43.2%	3 8.1%	
60～64歳	22 100.0%	1 4.5%	8 36.4%	4 18.2%	9 40.9%	
65～69歳	32 100.0%	2 6.3%	16 50.0%	9 28.1%	5 15.6%	
70歳以上	125 100.0%	4 3.2%	32 25.6%	48 38.4%	41 32.8%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	12 3.7%	118 36.6%	124 38.5%	68 21.1%	
清和地区	100 100.0%	4 4.0%	31 31.0%	36 36.0%	29 29.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	5 4.3%	31 26.7%	57 49.1%	23 19.8%	

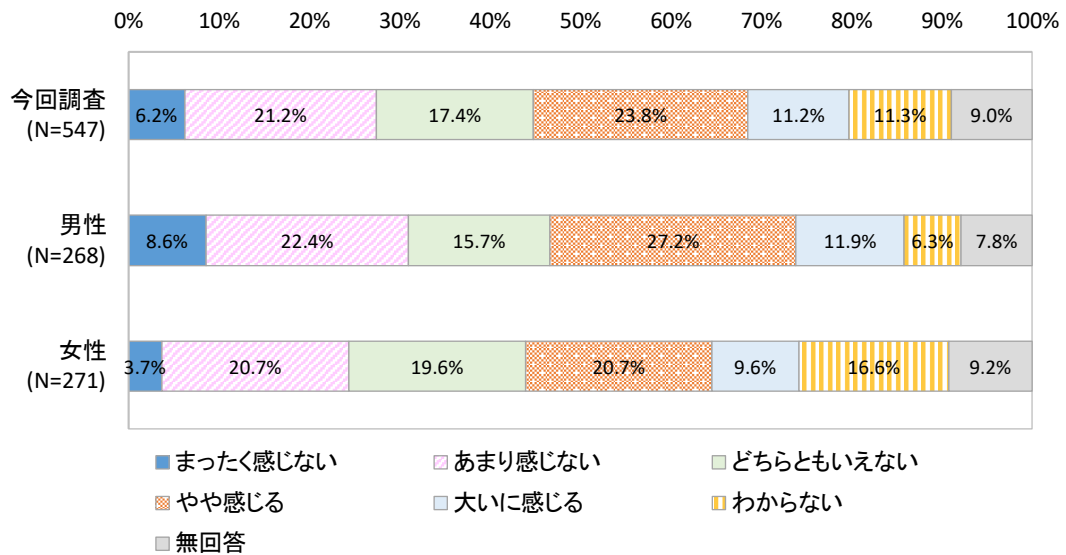
### ⑧防災分野への女性の参画促進

実感度においては、「やや感じる」が23.8%で最も多く、次いで「あまり感じない」が21.2%、「どちらともいえない」が17.4%となっている。

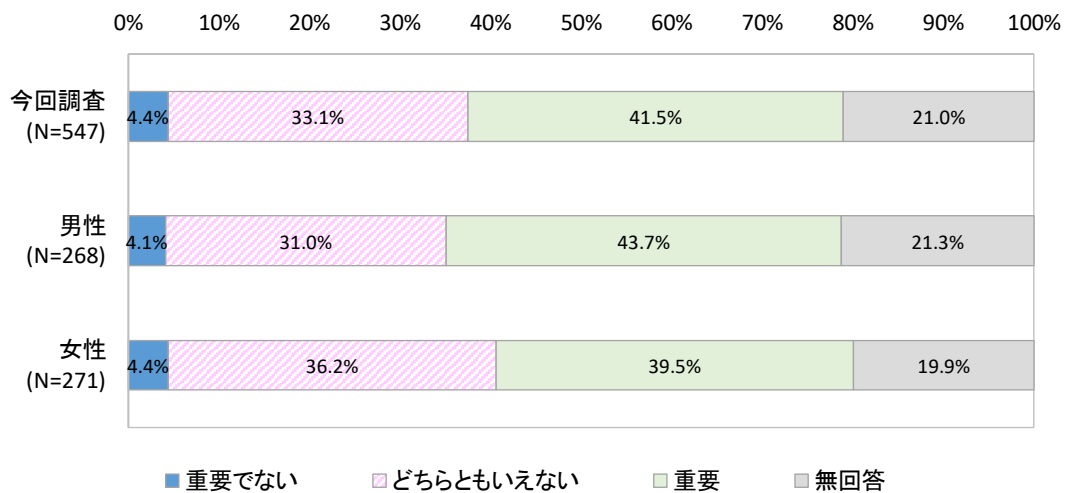
性別でみると、女性では『感じる』が30.3%と、男性より8.8ポイント低くなっている。

重要度においては、「重要」が41.5%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が33.1%、「重要でない」が4.4%となっている。

#### 〈 実感度 〉



#### 〈 重要度 〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段: 回答者数 下段: 構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	34	116	95	130	61	62	49	
	100.0%	6.2%	21.2%	17.4%	23.8%	11.2%	11.3%	9.0%	
男性	268	23	60	42	73	32	17	21	
	100.0%	8.6%	22.4%	15.7%	27.2%	11.9%	6.3%	7.8%	
18～29歳	8	1	0	2	1	1	3	0	
	100.0%	12.5%	0.0%	25.0%	12.5%	12.5%	37.5%	0.0%	
30～39歳	8	3	1	1	2	0	1	0	
	100.0%	37.5%	12.5%	12.5%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	
40～49歳	25	1	8	8	4	2	2	0	
	100.0%	4.0%	32.0%	32.0%	16.0%	8.0%	8.0%	0.0%	
50～59歳	31	3	15	5	3	1	3	1	
	100.0%	9.7%	48.4%	16.1%	9.7%	3.2%	9.7%	3.2%	
60～64歳	33	2	12	4	8	5	1	1	
	100.0%	6.1%	36.4%	12.1%	24.2%	15.2%	3.0%	3.0%	
65～69歳	41	5	7	8	14	3	1	3	
	100.0%	12.2%	17.1%	19.5%	34.1%	7.3%	2.4%	7.3%	
70歳以上	121	8	17	14	41	20	6	15	
	100.0%	6.6%	14.0%	11.6%	33.9%	16.5%	5.0%	12.4%	
女性	271	10	56	53	56	26	45	25	
	100.0%	3.7%	20.7%	19.6%	20.7%	9.6%	16.6%	9.2%	
18～29歳	8	1	0	1	1	0	5	0	
	100.0%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	62.5%	0.0%	
30～39歳	23	1	9	4	2	1	5	1	
	100.0%	4.3%	39.1%	17.4%	8.7%	4.3%	21.7%	4.3%	
40～49歳	24	1	10	3	5	0	5	0	
	100.0%	4.2%	41.7%	12.5%	20.8%	0.0%	20.8%	0.0%	
50～59歳	37	2	7	11	9	2	6	0	
	100.0%	5.4%	18.9%	29.7%	24.3%	5.4%	16.2%	0.0%	
60～64歳	22	2	6	7	1	1	4	1	
	100.0%	9.1%	27.3%	31.8%	4.5%	4.5%	18.2%	4.5%	
65～69歳	32	1	8	5	9	3	5	1	
	100.0%	3.1%	25.0%	15.6%	28.1%	9.4%	15.6%	3.1%	
70歳以上	125	2	16	22	29	19	15	22	
	100.0%	1.6%	12.8%	17.6%	23.2%	15.2%	12.0%	17.6%	
地区別	322	16	61	70	82	34	35	24	
	100.0%	5.0%	18.9%	21.7%	25.5%	10.6%	10.9%	7.5%	
清和地区	100	9	25	8	26	10	11	11	
	100.0%	9.0%	25.0%	8.0%	26.0%	10.0%	11.0%	11.0%	
蘇陽地区	116	8	30	17	20	14	16	11	
	100.0%	6.9%	25.9%	14.7%	17.2%	12.1%	13.8%	9.5%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	24 4.4%	181 33.1%	227 41.5%	115 21.0%	
男性	268 100.0%	11 4.1%	83 31.0%	117 43.7%	57 21.3%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	5 62.5%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	1 12.5%	4 50.0%	3 37.5%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	1 4.0%	11 44.0%	13 52.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	2 6.5%	15 48.4%	12 38.7%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	1 3.0%	8 24.2%	17 51.5%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	1 2.4%	16 39.0%	16 39.0%	8 19.5%	
70歳以上	121 100.0%	5 4.1%	27 22.3%	51 42.1%	38 31.4%	
女性	271 100.0%	12 4.4%	98 36.2%	107 39.5%	54 19.9%	
18～29歳	8 100.0%	1 12.5%	3 37.5%	4 50.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	10 43.5%	11 47.8%	1 4.3%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	13 54.2%	10 41.7%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	2 5.4%	18 48.6%	14 37.8%	3 8.1%	
60～64歳	22 100.0%	1 4.5%	8 36.4%	6 27.3%	7 31.8%	
65～69歳	32 100.0%	2 6.3%	15 46.9%	9 28.1%	6 18.8%	
70歳以上	125 100.0%	4 3.2%	31 24.8%	53 42.4%	37 29.6%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	12 3.7%	122 37.9%	128 39.8%	60 18.6%	
清和地区	100 100.0%	3 3.0%	29 29.0%	40 40.0%	28 28.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	8 6.9%	30 25.9%	55 47.4%	23 19.8%	

## 【生涯を通じた心身の健康づくりの推進】

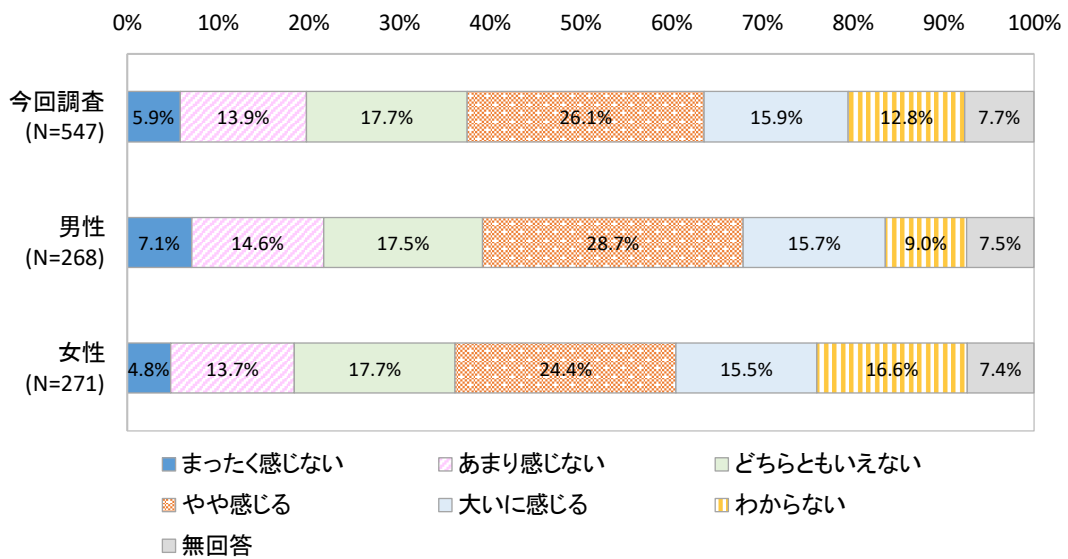
### ⑨防災分野への女性の参画促進

実感度においては、「やや感じる」が26.1%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が17.7%、「あまり感じない」が13.9%となっている。『感じる』は42.0%と、『感じない』より22.2ポイント高くなっている。

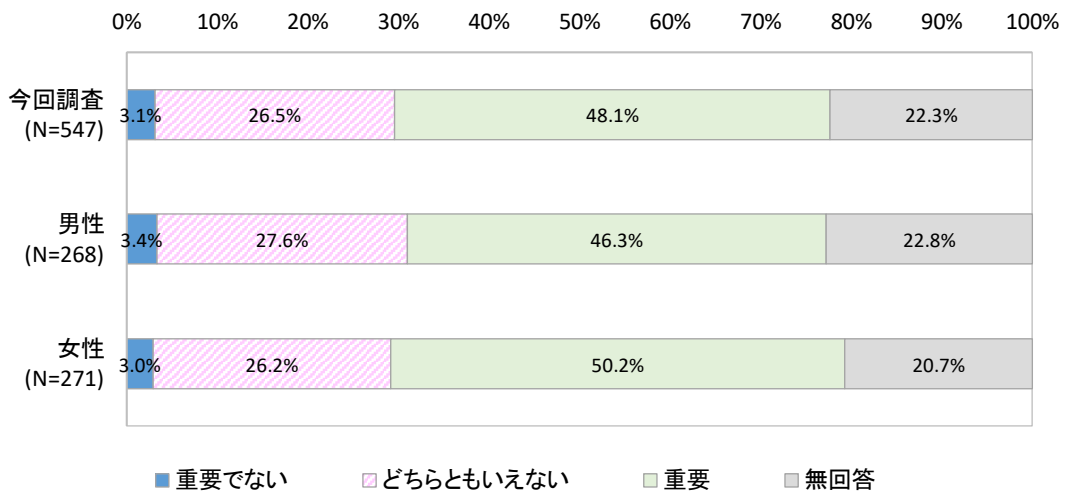
重要度においては、「重要」が48.1%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が26.5%、「重要でない」が3.1%となっている。

性・年代別でみると、女性では、いずれの年代においても「重要」が最も高くなっている。

#### 〈実感度〉



#### 〈重要度〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	32	76	97	143	87	70	42	
	100.0%	5.9%	13.9%	17.7%	26.1%	15.9%	12.8%	7.7%	
男性	268	19	39	47	77	42	24	20	
	100.0%	7.1%	14.6%	17.5%	28.7%	15.7%	9.0%	7.5%	
18～29歳	8	0	2	1	2	1	2	0	
	100.0%	0.0%	25.0%	12.5%	25.0%	12.5%	25.0%	0.0%	
30～39歳	8	4	1	2	0	0	1	0	
	100.0%	50.0%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	
40～49歳	25	0	5	9	5	1	5	0	
	100.0%	0.0%	20.0%	36.0%	20.0%	4.0%	20.0%	0.0%	
50～59歳	31	1	10	8	4	3	4	1	
	100.0%	3.2%	32.3%	25.8%	12.9%	9.7%	12.9%	3.2%	
60～64歳	33	5	6	6	9	4	1	2	
	100.0%	15.2%	18.2%	18.2%	27.3%	12.1%	3.0%	6.1%	
65～69歳	41	4	7	7	14	6	1	2	
	100.0%	9.8%	17.1%	17.1%	34.1%	14.6%	2.4%	4.9%	
70歳以上	121	5	8	14	43	27	10	14	
	100.0%	4.1%	6.6%	11.6%	35.5%	22.3%	8.3%	11.6%	
女性	271	13	37	48	66	42	45	20	
	100.0%	4.8%	13.7%	17.7%	24.4%	15.5%	16.6%	7.4%	
18～29歳	8	0	0	2	3	1	2	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	25.0%	37.5%	12.5%	25.0%	0.0%	
30～39歳	23	1	7	5	4	1	4	1	
	100.0%	4.3%	30.4%	21.7%	17.4%	4.3%	17.4%	4.3%	
40～49歳	24	3	7	7	2	1	3	1	
	100.0%	12.5%	29.2%	29.2%	8.3%	4.2%	12.5%	4.2%	
50～59歳	37	1	5	7	12	4	8	0	
	100.0%	2.7%	13.5%	18.9%	32.4%	10.8%	21.6%	0.0%	
60～64歳	22	3	3	4	5	2	5	0	
	100.0%	13.6%	13.6%	18.2%	22.7%	9.1%	22.7%	0.0%	
65～69歳	32	0	6	8	8	6	3	1	
	100.0%	0.0%	18.8%	25.0%	25.0%	18.8%	9.4%	3.1%	
70歳以上	125	5	9	15	32	27	20	17	
	100.0%	4.0%	7.2%	12.0%	25.6%	21.6%	16.0%	13.6%	
地区別	322	16	39	64	97	52	37	17	
	100.0%	5.0%	12.1%	19.9%	30.1%	16.1%	11.5%	5.3%	
清和地区	100	9	15	12	23	17	12	12	
	100.0%	9.0%	15.0%	12.0%	23.0%	17.0%	12.0%	12.0%	
蘇陽地区	116	7	22	19	23	14	20	11	
	100.0%	6.0%	19.0%	16.4%	19.8%	12.1%	17.2%	9.5%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	17 3.1%	145 26.5%	263 48.1%	122 22.3%	
男性	268 100.0%	9 3.4%	74 27.6%	124 46.3%	61 22.8%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	5 62.5%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	4 50.0%	4 50.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	1 4.0%	7 28.0%	17 68.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	2 6.5%	11 35.5%	16 51.6%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	2 6.1%	9 27.3%	15 45.5%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	17 41.5%	13 31.7%	11 26.8%	
70歳以上	121 100.0%	4 3.3%	24 19.8%	54 44.6%	39 32.2%	
女性	271 100.0%	8 3.0%	71 26.2%	136 50.2%	56 20.7%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	6 75.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	5 21.7%	17 73.9%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	6 25.0%	16 66.7%	1 4.2%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	10 27.0%	23 62.2%	3 8.1%	
60～64歳	22 100.0%	0 0.0%	7 31.8%	8 36.4%	7 31.8%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	12 37.5%	14 43.8%	5 15.6%	
70歳以上	125 100.0%	4 3.2%	29 23.2%	52 41.6%	40 32.0%	
地区別	322 100.0%	7 2.2%	94 29.2%	160 49.7%	61 18.9%	
清和地区	100 100.0%	3 3.0%	20 20.0%	45 45.0%	32 32.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	7 6.0%	31 26.7%	54 46.6%	24 20.7%	



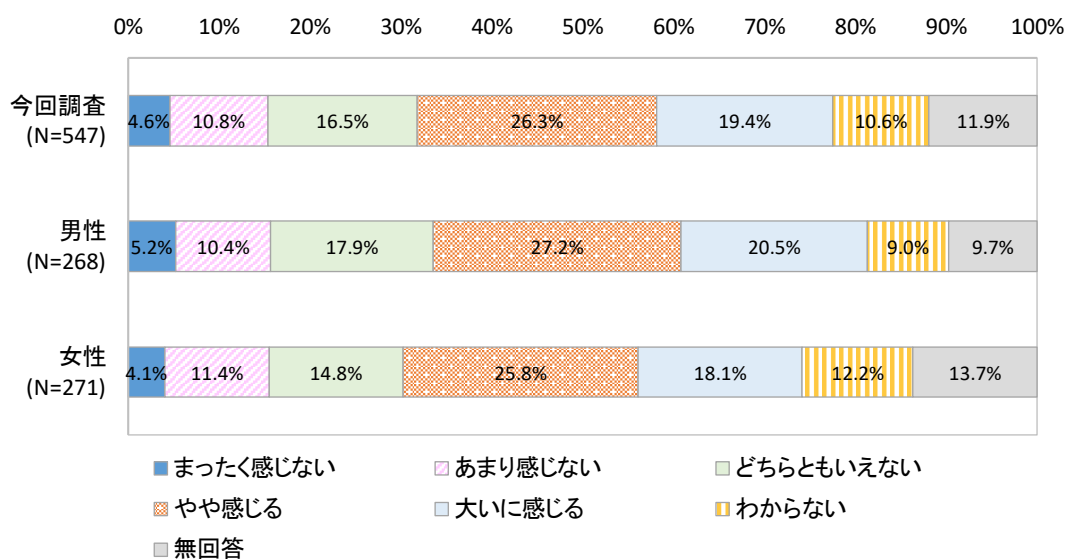
## ⑩妊娠・出産に関する理解の促進

実感度においては、「やや感じる」が26.3%で最も多く、次いで「大いに感じる」が19.4%、「どちらともいえない」が16.5%となっている。『感じる』は45.7%と、『感じない』より30.3ポイント高くなっている。

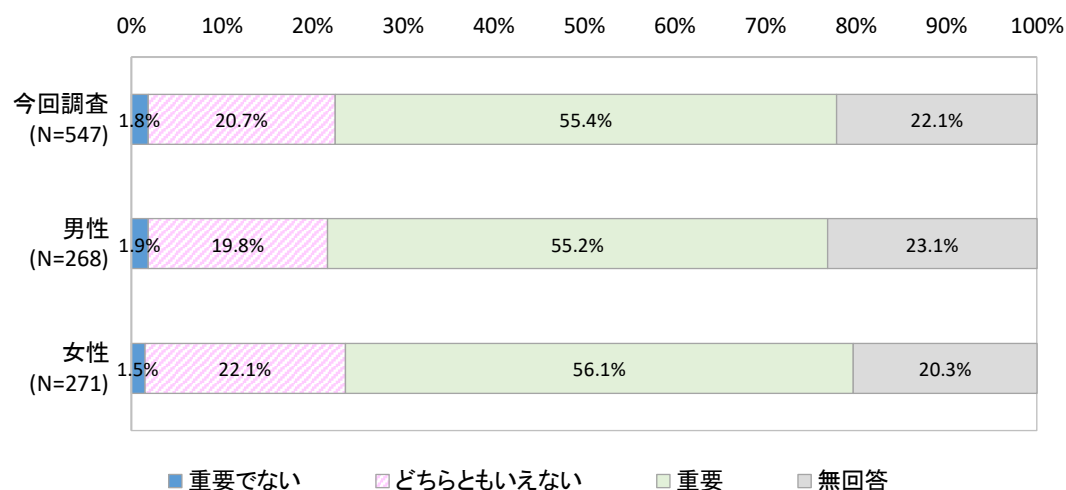
重要度においては、「重要」が55.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が20.7%、「重要でない」が1.8%となっている。

性・年代別でみると、男女ともに、いずれの年代においても「重要」と回答する割合が最も高くなっている。

### 〈 実感度 〉



### 〈 重要度 〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	25	59	90	144	106	58	65	100.0% 4.6% 10.8% 16.5% 26.3% 19.4% 10.6% 11.9%
男性	268	14	28	48	73	55	24	26	100.0% 5.2% 10.4% 17.9% 27.2% 20.5% 9.0% 9.7%
18～29歳	8	0	2	1	1	2	2	0	100.0% 0.0% 25.0% 12.5% 12.5% 25.0% 25.0% 0.0%
30～39歳	8	3	0	2	2	0	1	0	100.0% 37.5% 0.0% 25.0% 25.0% 0.0% 12.5% 0.0%
40～49歳	25	0	4	11	4	5	1	0	100.0% 0.0% 16.0% 44.0% 16.0% 20.0% 4.0% 0.0%
50～59歳	31	0	7	8	10	2	3	1	100.0% 0.0% 22.6% 25.8% 32.3% 6.5% 9.7% 3.2%
60～64歳	33	2	3	10	8	7	1	2	100.0% 6.1% 9.1% 30.3% 24.2% 21.2% 3.0% 6.1%
65～69歳	41	4	3	7	11	11	2	3	100.0% 9.8% 7.3% 17.1% 26.8% 26.8% 4.9% 7.3%
70歳以上	121	5	9	9	37	28	14	19	100.0% 4.1% 7.4% 7.4% 30.6% 23.1% 11.6% 15.7%
女性	271	11	31	40	70	49	33	37	100.0% 4.1% 11.4% 14.8% 25.8% 18.1% 12.2% 13.7%
18～29歳	8	0	1	1	2	3	1	0	100.0% 0.0% 12.5% 12.5% 25.0% 37.5% 12.5% 0.0%
30～39歳	23	2	5	5	6	3	1	1	100.0% 8.7% 21.7% 21.7% 26.1% 13.0% 4.3% 4.3%
40～49歳	24	2	4	5	7	3	2	1	100.0% 8.3% 16.7% 20.8% 29.2% 12.5% 8.3% 4.2%
50～59歳	37	1	6	8	10	7	5	0	100.0% 2.7% 16.2% 21.6% 27.0% 18.9% 13.5% 0.0%
60～64歳	22	3	3	2	4	5	4	1	100.0% 13.6% 13.6% 9.1% 18.2% 22.7% 18.2% 4.5%
65～69歳	32	0	6	6	10	6	2	2	100.0% 0.0% 18.8% 18.8% 31.3% 18.8% 6.3% 6.3%
70歳以上	125	3	6	13	31	22	18	32	100.0% 2.4% 4.8% 10.4% 24.8% 17.6% 14.4% 25.6%
地区別	322	14	33	51	97	64	31	32	100.0% 4.3% 10.2% 15.8% 30.1% 19.9% 9.6% 9.9%
清和地区	100	6	11	12	19	23	13	16	100.0% 6.0% 11.0% 12.0% 19.0% 23.0% 13.0% 16.0%
蘇陽地区	116	5	15	25	26	17	13	15	100.0% 4.3% 12.9% 21.6% 22.4% 14.7% 11.2% 12.9%

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	10 1.8%	113 20.7%	303 55.4%	121 22.1%	
男性	268 100.0%	5 1.9%	53 19.8%	148 55.2%	62 23.1%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	6 75.0%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	6 24.0%	19 76.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	0 0.0%	7 22.6%	22 71.0%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	0 0.0%	10 30.3%	16 48.5%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	10 24.4%	21 51.2%	10 24.4%	
70歳以上	121 100.0%	5 4.1%	18 14.9%	57 47.1%	41 33.9%	
女性	271 100.0%	4 1.5%	60 22.1%	152 56.1%	55 20.3%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	4 17.4%	18 78.3%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	0 0.0%	6 25.0%	17 70.8%	1 4.2%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	6 16.2%	27 73.0%	3 8.1%	
60～64歳	22 100.0%	0 0.0%	4 18.2%	12 54.5%	6 27.3%	
65～69歳	32 100.0%	0 0.0%	11 34.4%	15 46.9%	6 18.8%	
70歳以上	125 100.0%	2 1.6%	29 23.2%	55 44.0%	39 31.2%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	4 1.2%	66 20.5%	190 59.0%	62 19.3%	
清和地区	100 100.0%	2 2.0%	20 20.0%	47 47.0%	31 31.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	3 2.6%	27 23.3%	62 53.4%	24 20.7%	

## 【暮らしに困難を抱えた人への支援】

### ⑪困難を抱えた人が安心して暮らせる環境の整備

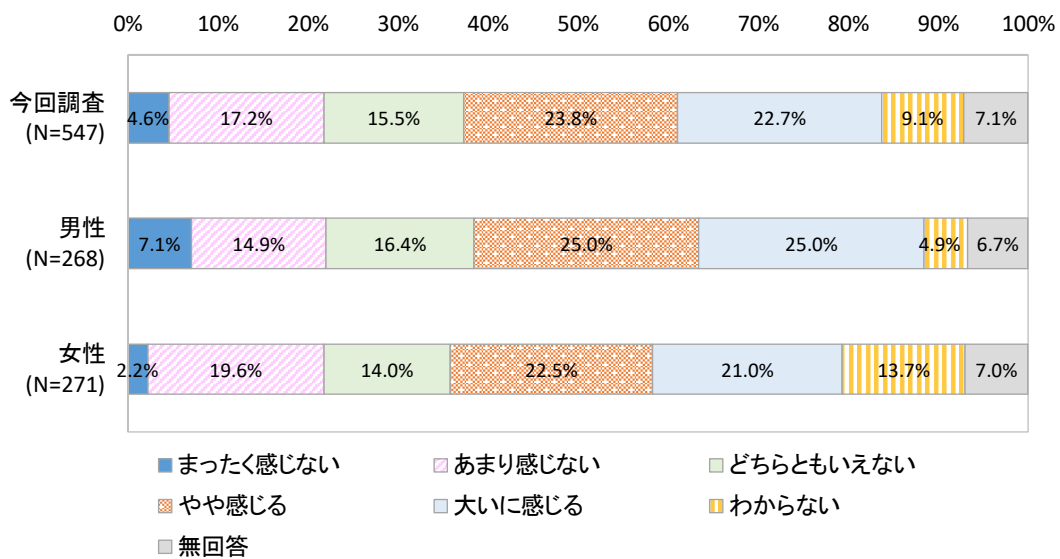
実感度においては、「やや感じる」が23.8%で最も多く、次いで「大いに感じる」が22.7%、「あまり感じない」が17.2%となっている。

性別でみると、女性では『感じる』が43.5%で男性より6.5ポイント低くなっている。

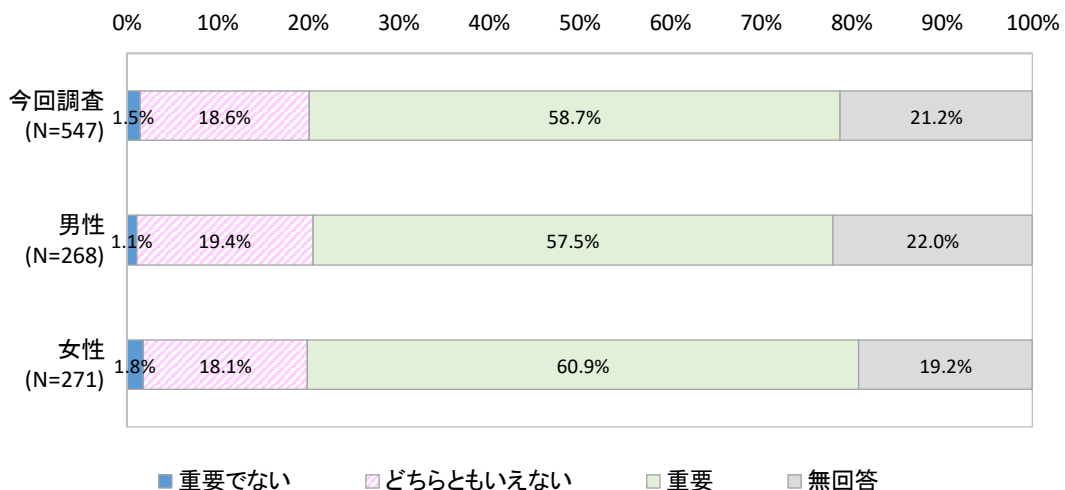
重要度においては、「重要」が58.7%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が18.6%、「重要でない」が1.5%となっている。

性別でみると、「重要」と回答した割合は約6割と高くなっているが、実感度については、『感じる』と回答した割合は約4割となっている。

#### 〈実感度〉



#### 〈重要度〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	25	94	85	130	124	50	39	
	100.0%	4.6%	17.2%	15.5%	23.8%	22.7%	9.1%	7.1%	
男性	268	19	40	44	67	67	13	18	
	100.0%	7.1%	14.9%	16.4%	25.0%	25.0%	4.9%	6.7%	
18～29歳	8	1	1	2	2	1	1	0	
	100.0%	12.5%	12.5%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%	
30～39歳	8	4	1	2	1	0	0	0	
	100.0%	50.0%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	
40～49歳	25	1	7	9	4	3	1	0	
	100.0%	4.0%	28.0%	36.0%	16.0%	12.0%	4.0%	0.0%	
50～59歳	31	2	7	10	3	5	3	1	
	100.0%	6.5%	22.6%	32.3%	9.7%	16.1%	9.7%	3.2%	
60～64歳	33	3	5	4	7	10	1	3	
	100.0%	9.1%	15.2%	12.1%	21.2%	30.3%	3.0%	9.1%	
65～69歳	41	3	5	5	14	13	0	1	
	100.0%	7.3%	12.2%	12.2%	34.1%	31.7%	0.0%	2.4%	
70歳以上	121	5	14	12	36	35	7	12	
	100.0%	4.1%	11.6%	9.9%	29.8%	28.9%	5.8%	9.9%	
女性	271	6	53	38	61	57	37	19	
	100.0%	2.2%	19.6%	14.0%	22.5%	21.0%	13.7%	7.0%	
18～29歳	8	0	1	0	2	2	3	0	
	100.0%	0.0%	12.5%	0.0%	25.0%	25.0%	37.5%	0.0%	
30～39歳	23	0	10	4	5	0	3	1	
	100.0%	0.0%	43.5%	17.4%	21.7%	0.0%	13.0%	4.3%	
40～49歳	24	1	7	6	5	2	2	1	
	100.0%	4.2%	29.2%	25.0%	20.8%	8.3%	8.3%	4.2%	
50～59歳	37	2	7	7	5	10	6	0	
	100.0%	5.4%	18.9%	18.9%	13.5%	27.0%	16.2%	0.0%	
60～64歳	22	1	4	1	3	8	5	0	
	100.0%	4.5%	18.2%	4.5%	13.6%	36.4%	22.7%	0.0%	
65～69歳	32	0	9	5	7	7	3	1	
	100.0%	0.0%	28.1%	15.6%	21.9%	21.9%	9.4%	3.1%	
70歳以上	125	2	15	15	34	28	15	16	
	100.0%	1.6%	12.0%	12.0%	27.2%	22.4%	12.0%	12.8%	
地区別	322	15	50	48	80	77	33	19	
	100.0%	4.7%	15.5%	14.9%	24.8%	23.9%	10.2%	5.9%	
清和地区	100	3	19	12	27	23	8	8	
	100.0%	3.0%	19.0%	12.0%	27.0%	23.0%	8.0%	8.0%	
蘇陽地区	116	7	24	22	21	23	9	10	
	100.0%	6.0%	20.7%	19.0%	18.1%	19.8%	7.8%	8.6%	

〈 重要度 〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	8 1.5%	102 18.6%	321 58.7%	116 21.2%	
男性	268 100.0%	3 1.1%	52 19.4%	154 57.5%	59 22.0%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	6 75.0%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	9 36.0%	16 64.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	0 0.0%	8 25.8%	20 64.5%	3 9.7%	
60～64歳	33 100.0%	0 0.0%	6 18.2%	21 63.6%	6 18.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	9 22.0%	23 56.1%	9 22.0%	
70歳以上	121 100.0%	3 2.5%	18 14.9%	61 50.4%	39 32.2%	
女性	271 100.0%	5 1.8%	49 18.1%	165 60.9%	52 19.2%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	0 0.0%	3 13.0%	19 82.6%	1 4.3%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	5 20.8%	18 75.0%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	2 5.4%	5 13.5%	27 73.0%	3 8.1%	
60～64歳	22 100.0%	0 0.0%	1 4.5%	14 63.6%	7 31.8%	
65～69歳	32 100.0%	0 0.0%	11 34.4%	16 50.0%	5 15.6%	
70歳以上	125 100.0%	2 1.6%	24 19.2%	63 50.4%	36 28.8%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	5 1.6%	66 20.5%	192 59.6%	59 18.3%	
清和地区	100 100.0%	2 2.0%	17 17.0%	51 51.0%	30 30.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	1 0.9%	18 15.5%	75 64.7%	22 19.0%	

## ⑫性別にかかわらずあらゆる人の人権尊重に向けた意識啓発と情報提供

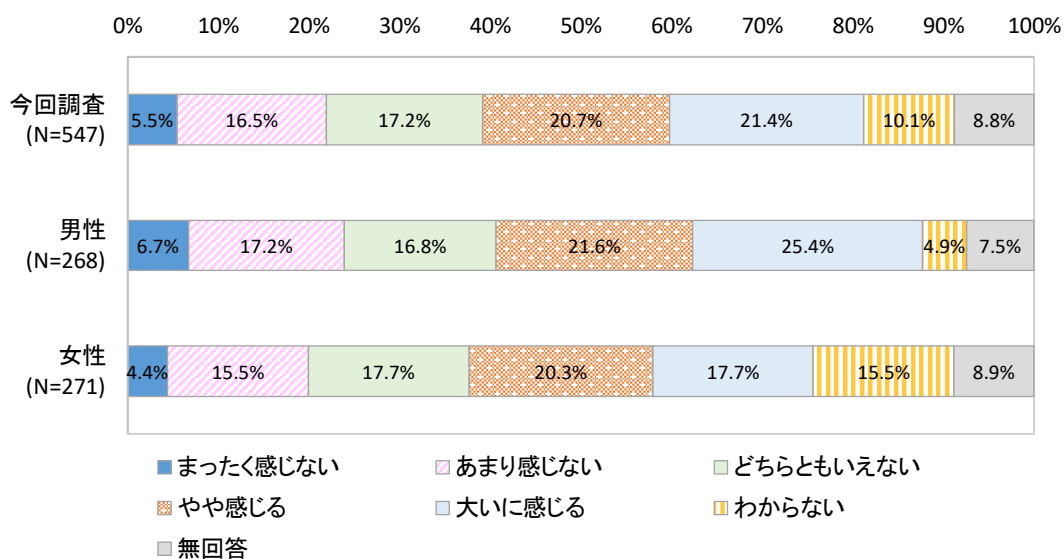
実感度においては、「大いに感じる」が21.4%で最も多く、次いで「やや感じる」が20.7%、「どちらともいえない」が17.2%となっている。

性別で見ると、女性では『感じる』が38.0%と、男性より9.0ポイント低くなっている。

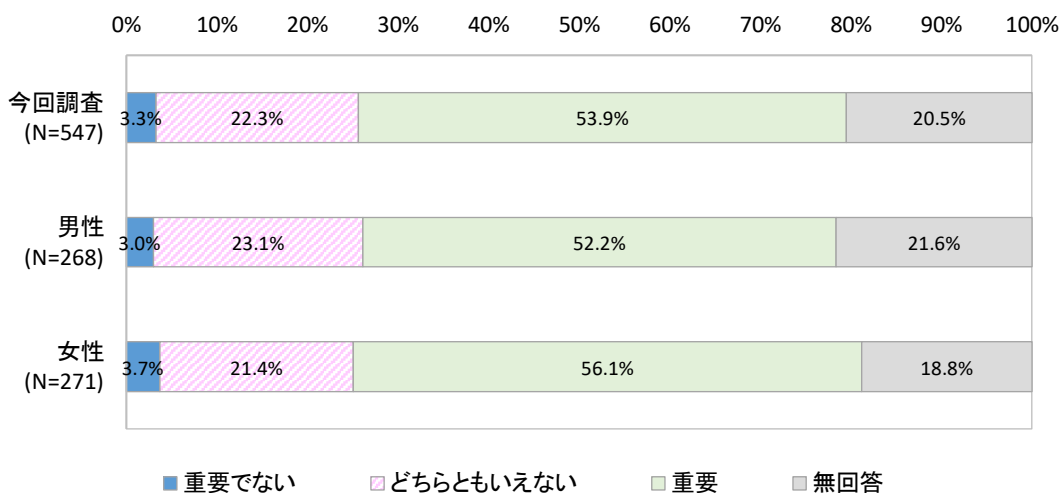
重要度においては、「重要」が53.9%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が22.3%、「重要でない」が3.3%となっている。

性・年代別で見ると、女性の18～59歳において、「重要」と回答した割合が7割以上となっている。

### 〈 実感度 〉



### 〈 重要度 〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段: 回答者数 下段: 構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	30	90	94	113	117	55	48	
	100.0%	5.5%	16.5%	17.2%	20.7%	21.4%	10.1%	8.8%	
男性	268	18	46	45	58	68	13	20	
	100.0%	6.7%	17.2%	16.8%	21.6%	25.4%	4.9%	7.5%	
18～29歳	8	2	0	3	1	1	1	0	
	100.0%	25.0%	0.0%	37.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	
30～39歳	8	3	2	2	1	0	0	0	
	100.0%	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	
40～49歳	25	0	9	7	4	4	1	0	
	100.0%	0.0%	36.0%	28.0%	16.0%	16.0%	4.0%	0.0%	
50～59歳	31	2	7	9	4	5	3	1	
	100.0%	6.5%	22.6%	29.0%	12.9%	16.1%	9.7%	3.2%	
60～64歳	33	3	5	5	6	11	1	2	
	100.0%	9.1%	15.2%	15.2%	18.2%	33.3%	3.0%	6.1%	
65～69歳	41	3	5	5	12	12	2	2	
	100.0%	7.3%	12.2%	12.2%	29.3%	29.3%	4.9%	4.9%	
70歳以上	121	5	18	14	30	35	5	14	
	100.0%	4.1%	14.9%	11.6%	24.8%	28.9%	4.1%	11.6%	
女性	271	12	42	48	55	48	42	24	
	100.0%	4.4%	15.5%	17.7%	20.3%	17.7%	15.5%	8.9%	
18～29歳	8	0	0	1	2	2	3	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%	25.0%	37.5%	0.0%	
30～39歳	23	1	9	3	5	3	2	0	
	100.0%	4.3%	39.1%	13.0%	21.7%	13.0%	8.7%	0.0%	
40～49歳	24	1	7	7	3	2	3	1	
	100.0%	4.2%	29.2%	29.2%	12.5%	8.3%	12.5%	4.2%	
50～59歳	37	2	7	8	6	8	6	0	
	100.0%	5.4%	18.9%	21.6%	16.2%	21.6%	16.2%	0.0%	
60～64歳	22	2	3	3	3	5	5	1	
	100.0%	9.1%	13.6%	13.6%	13.6%	22.7%	22.7%	4.5%	
65～69歳	32	1	8	8	6	4	4	1	
	100.0%	3.1%	25.0%	25.0%	18.8%	12.5%	12.5%	3.1%	
70歳以上	125	5	8	18	30	24	19	21	
	100.0%	4.0%	6.4%	14.4%	24.0%	19.2%	15.2%	16.8%	
地区別	322	15	46	61	77	69	31	23	
	100.0%	4.7%	14.3%	18.9%	23.9%	21.4%	9.6%	7.1%	
清和地区	100	8	17	9	20	27	10	9	
	100.0%	8.0%	17.0%	9.0%	20.0%	27.0%	10.0%	9.0%	
蘇陽地区	116	7	25	23	16	19	14	12	
	100.0%	6.0%	21.6%	19.8%	13.8%	16.4%	12.1%	10.3%	



〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	18 3.3%	122 22.3%	295 53.9%	112 20.5%	
男性	268 100.0%	8 3.0%	62 23.1%	140 52.2%	58 21.6%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	6 75.0%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	3 37.5%	5 62.5%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	8 32.0%	17 68.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	3 9.7%	5 16.1%	20 64.5%	3 9.7%	
60～64歳	33 100.0%	0 0.0%	5 15.2%	21 63.6%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	12 29.3%	21 51.2%	8 19.5%	
70歳以上	121 100.0%	5 4.1%	28 23.1%	50 41.3%	38 31.4%	
女性	271 100.0%	10 3.7%	58 21.4%	152 56.1%	51 18.8%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	2 8.7%	19 82.6%	1 4.3%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	6 25.0%	17 70.8%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	2 5.4%	6 16.2%	26 70.3%	3 8.1%	
60～64歳	22 100.0%	0 0.0%	3 13.6%	13 59.1%	6 27.3%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	11 34.4%	15 46.9%	5 15.6%	
70歳以上	125 100.0%	5 4.0%	29 23.2%	55 44.0%	36 28.8%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	10 3.1%	76 23.6%	177 55.0%	59 18.3%	
清和地区	100 100.0%	4 4.0%	19 19.0%	49 49.0%	28 28.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	4 3.4%	25 21.6%	65 56.0%	22 19.0%	

## 【 職場における男女共同参画と女性活躍の推進 】

### ⑬男性中心型労働慣行等の見直しと女性の登用促進

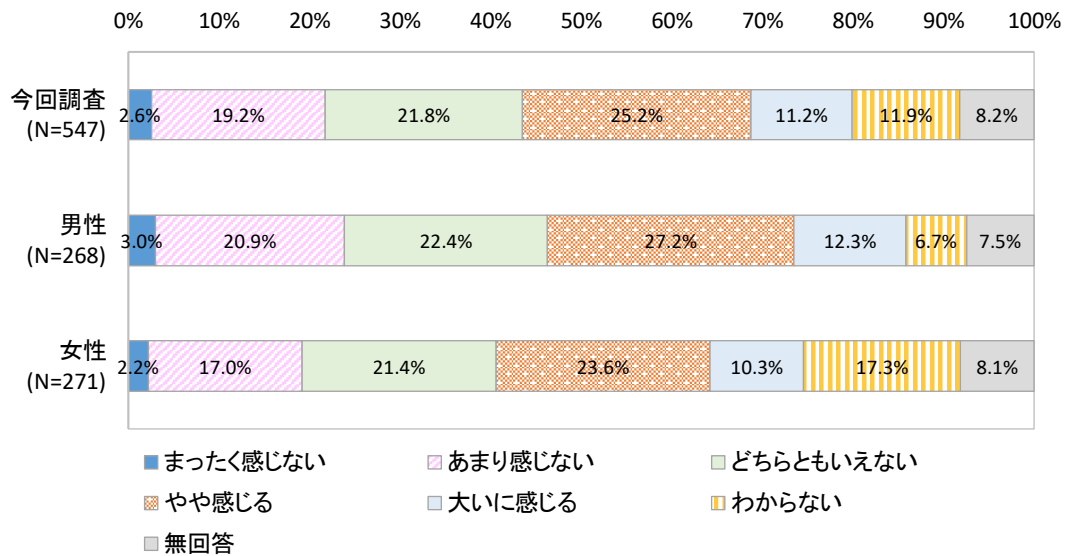
実感度においては、「やや感じる」が25.2%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が21.8%、「あまり感じない」が19.2%となっている。

性別で見ると、女性では『感じる』が33.9%と、男性より5.6ポイント高くなっている。

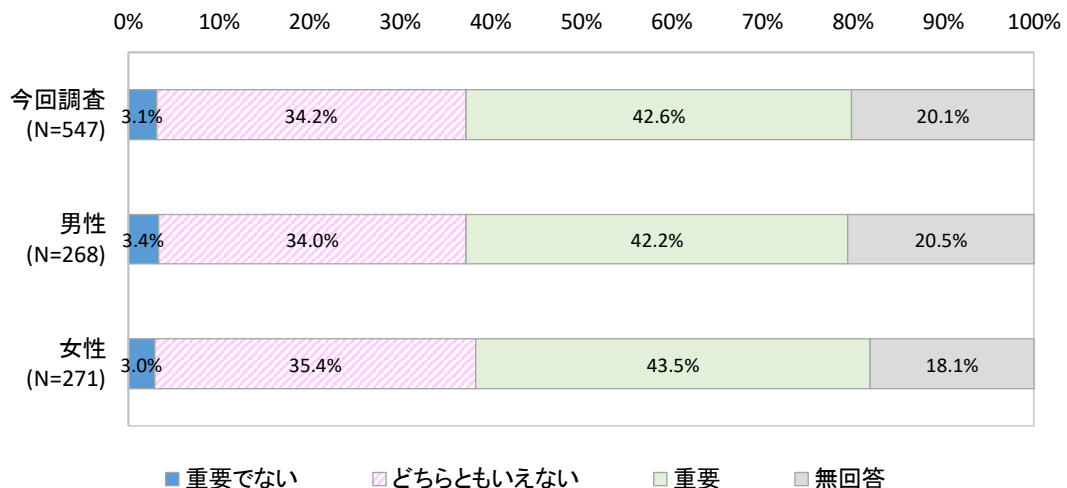
重要度においては、「重要」が42.6%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が34.2%、「重要でない」が3.1%となっている。

性別で見ると、男女間で大きな差異はみられない。

#### 〈 実感度 〉



#### 〈 重要度 〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段: 回答者数 下段: 構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	14	105	119	138	61	65	45	
	100.0%	2.6%	19.2%	21.8%	25.2%	11.2%	11.9%	8.2%	
男性	268	8	56	60	73	33	18	20	
	100.0%	3.0%	20.9%	22.4%	27.2%	12.3%	6.7%	7.5%	
18～29歳	8	0	2	1	1	1	3	0	
	100.0%	0.0%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	37.5%	0.0%	
30～39歳	8	2	4	2	0	0	0	0	
	100.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
40～49歳	25	0	7	11	5	1	1	0	
	100.0%	0.0%	28.0%	44.0%	20.0%	4.0%	4.0%	0.0%	
50～59歳	31	0	11	9	6	2	2	1	
	100.0%	0.0%	35.5%	29.0%	19.4%	6.5%	6.5%	3.2%	
60～64歳	33	1	8	8	7	7	1	1	
	100.0%	3.0%	24.2%	24.2%	21.2%	21.2%	3.0%	3.0%	
65～69歳	41	2	10	6	12	6	3	2	
	100.0%	4.9%	24.4%	14.6%	29.3%	14.6%	7.3%	4.9%	
70歳以上	121	3	14	23	42	16	8	15	
	100.0%	2.5%	11.6%	19.0%	34.7%	13.2%	6.6%	12.4%	
女性	271	6	46	58	64	28	47	22	
	100.0%	2.2%	17.0%	21.4%	23.6%	10.3%	17.3%	8.1%	
18～29歳	8	0	0	2	2	1	3	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	12.5%	37.5%	0.0%	
30～39歳	23	0	9	6	2	4	2	0	
	100.0%	0.0%	39.1%	26.1%	8.7%	17.4%	8.7%	0.0%	
40～49歳	24	1	6	6	7	1	3	0	
	100.0%	4.2%	25.0%	25.0%	29.2%	4.2%	12.5%	0.0%	
50～59歳	37	1	5	9	13	2	7	0	
	100.0%	2.7%	13.5%	24.3%	35.1%	5.4%	18.9%	0.0%	
60～64歳	22	1	3	4	7	1	5	1	
	100.0%	4.5%	13.6%	18.2%	31.8%	4.5%	22.7%	4.5%	
65～69歳	32	0	8	6	7	5	4	2	
	100.0%	0.0%	25.0%	18.8%	21.9%	15.6%	12.5%	6.3%	
70歳以上	125	3	15	25	26	14	23	19	
	100.0%	2.4%	12.0%	20.0%	20.8%	11.2%	18.4%	15.2%	
地区別	322	9	54	78	84	38	35	24	
	100.0%	2.8%	16.8%	24.2%	26.1%	11.8%	10.9%	7.5%	
清和地区	100	2	18	20	25	13	13	9	
	100.0%	2.0%	18.0%	20.0%	25.0%	13.0%	13.0%	9.0%	
蘇陽地区	116	3	30	20	27	10	17	9	
	100.0%	2.6%	25.9%	17.2%	23.3%	8.6%	14.7%	7.8%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	17 3.1%	187 34.2%	233 42.6%	110 20.1%	
男性	268 100.0%	9 3.4%	91 34.0%	113 42.2%	55 20.5%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	5 62.5%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	4 50.0%	4 50.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	2 8.0%	11 44.0%	12 48.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	3 9.7%	10 32.3%	16 51.6%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	1 3.0%	10 30.3%	15 45.5%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	15 36.6%	17 41.5%	9 22.0%	
70歳以上	121 100.0%	3 2.5%	39 32.2%	44 36.4%	35 28.9%	
女性	271 100.0%	8 3.0%	96 35.4%	118 43.5%	49 18.1%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	7 30.4%	15 65.2%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	11 45.8%	12 50.0%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	11 29.7%	23 62.2%	2 5.4%	
60～64歳	22 100.0%	1 4.5%	10 45.5%	5 22.7%	6 27.3%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	13 40.6%	13 40.6%	5 15.6%	
70歳以上	125 100.0%	3 2.4%	43 34.4%	43 34.4%	36 28.8%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	8 2.5%	121 37.6%	133 41.3%	60 18.6%	
清和地区	100 100.0%	5 5.0%	26 26.0%	44 44.0%	25 25.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	4 3.4%	39 33.6%	54 46.6%	19 16.4%	

## ⑭ハラスメント防止対策の推進

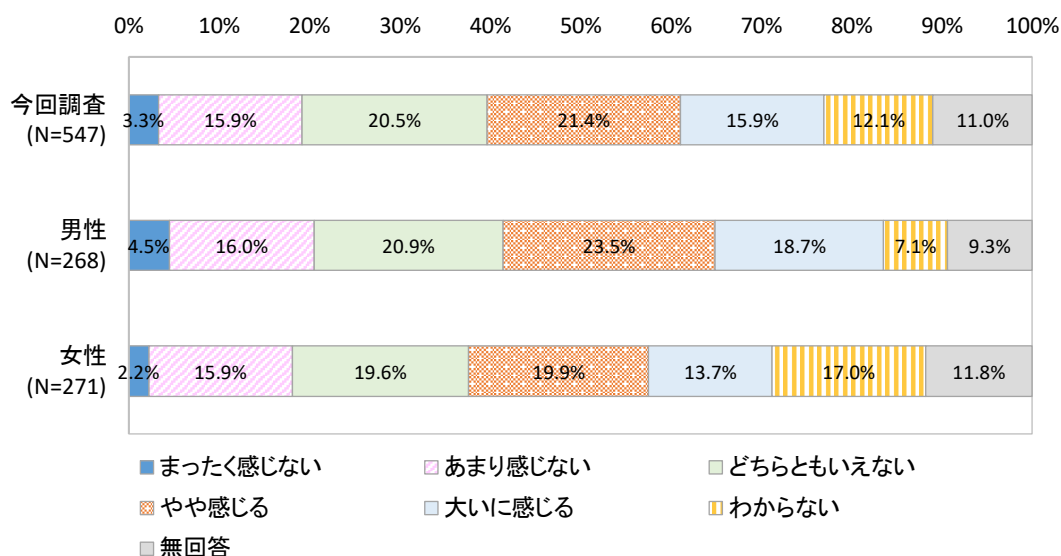
実感度においては、「やや感じる」が21.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が20.5%、「あまり感じない」と「大いに感じる」がともに15.9%となっている。

性別でみると、『感じる』と回答した割合は、女性が33.6%で男性の42.2%より8.6ポイント低くなっている。

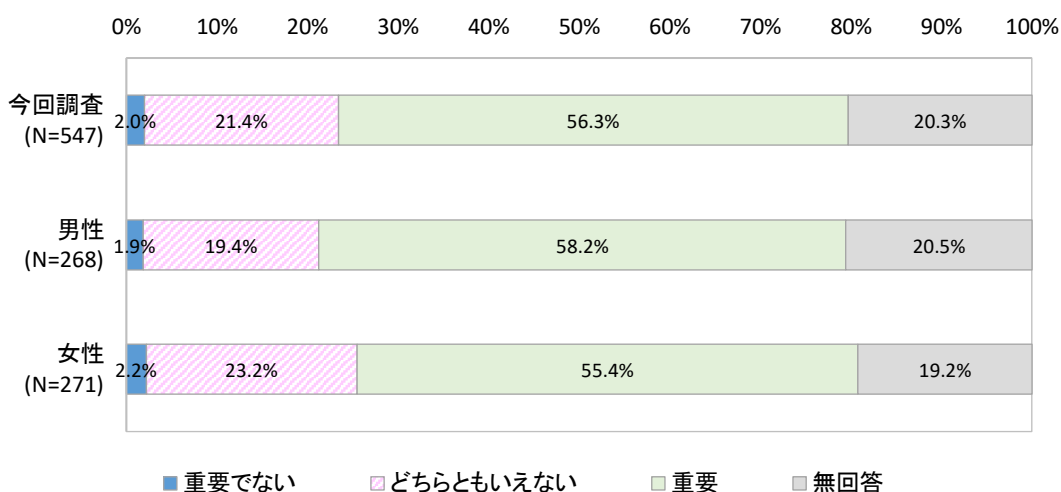
重要度においては、「重要」が56.3%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が21.4%、「重要でない」が2.0%となっている。

性・年代別でみると、女性では年代が低い程「重要」の割合が高くなっている。

### 〈 実感度 〉



### 〈 重要度 〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段: 回答者数 下段: 構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	18	87	112	117	87	66	60	
	100.0%	3.3%	15.9%	20.5%	21.4%	15.9%	12.1%	11.0%	
男性	268	12	43	56	63	50	19	25	
	100.0%	4.5%	16.0%	20.9%	23.5%	18.7%	7.1%	9.3%	
18～29歳	8	1	2	1	1	1	2	0	
	100.0%	12.5%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%	0.0%	
30～39歳	8	3	2	2	1	0	0	0	
	100.0%	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	
40～49歳	25	0	5	11	6	2	1	0	
	100.0%	0.0%	20.0%	44.0%	24.0%	8.0%	4.0%	0.0%	
50～59歳	31	0	10	9	6	3	2	1	
	100.0%	0.0%	32.3%	29.0%	19.4%	9.7%	6.5%	3.2%	
60～64歳	33	2	8	6	5	9	1	2	
	100.0%	6.1%	24.2%	18.2%	15.2%	27.3%	3.0%	6.1%	
65～69歳	41	4	6	4	8	12	2	5	
	100.0%	9.8%	14.6%	9.8%	19.5%	29.3%	4.9%	12.2%	
70歳以上	121	2	10	23	36	23	11	16	
	100.0%	1.7%	8.3%	19.0%	29.8%	19.0%	9.1%	13.2%	
女性	271	6	43	53	54	37	46	32	
	100.0%	2.2%	15.9%	19.6%	19.9%	13.7%	17.0%	11.8%	
18～29歳	8	0	1	1	3	1	2	0	
	100.0%	0.0%	12.5%	12.5%	37.5%	12.5%	25.0%	0.0%	
30～39歳	23	0	9	5	2	5	1	1	
	100.0%	0.0%	39.1%	21.7%	8.7%	21.7%	4.3%	4.3%	
40～49歳	24	2	4	6	8	2	2	0	
	100.0%	8.3%	16.7%	25.0%	33.3%	8.3%	8.3%	0.0%	
50～59歳	37	2	5	8	11	4	7	0	
	100.0%	5.4%	13.5%	21.6%	29.7%	10.8%	18.9%	0.0%	
60～64歳	22	2	3	4	3	4	4	2	
	100.0%	9.1%	13.6%	18.2%	13.6%	18.2%	18.2%	9.1%	
65～69歳	32	0	6	5	8	5	4	4	
	100.0%	0.0%	18.8%	15.6%	25.0%	15.6%	12.5%	12.5%	
70歳以上	125	0	15	24	19	16	26	25	
	100.0%	0.0%	12.0%	19.2%	15.2%	12.8%	20.8%	20.0%	
地区別	322	11	43	74	69	53	38	34	
	100.0%	3.4%	13.4%	23.0%	21.4%	16.5%	11.8%	10.6%	
清和地区	100	4	14	16	24	17	14	11	
	100.0%	4.0%	14.0%	16.0%	24.0%	17.0%	14.0%	11.0%	
蘇陽地区	116	3	29	19	23	17	13	12	
	100.0%	2.6%	25.0%	16.4%	19.8%	14.7%	11.2%	10.3%	

〈 重要度 〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	11 2.0%	117 21.4%	308 56.3%	111 20.3%	
男性	268 100.0%	5 1.9%	52 19.4%	156 58.2%	55 20.5%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	6 75.0%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	3 37.5%	5 62.5%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	2 8.0%	7 28.0%	16 64.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	0 0.0%	6 19.4%	23 74.2%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	1 3.0%	5 15.2%	21 63.6%	6 18.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	6 14.6%	27 65.9%	8 19.5%	
70歳以上	121 100.0%	2 1.7%	24 19.8%	58 47.9%	37 30.6%	
女性	271 100.0%	6 2.2%	63 23.2%	150 55.4%	52 19.2%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	3 13.0%	18 78.3%	1 4.3%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	5 20.8%	18 75.0%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	0 0.0%	9 24.3%	26 70.3%	2 5.4%	
60～64歳	22 100.0%	1 4.5%	6 27.3%	10 45.5%	5 22.7%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	9 28.1%	16 50.0%	6 18.8%	
70歳以上	125 100.0%	2 1.6%	31 24.8%	54 43.2%	38 30.4%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	7 2.2%	76 23.6%	177 55.0%	62 19.3%	
清和地区	100 100.0%	2 2.0%	15 15.0%	58 58.0%	25 25.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	2 1.7%	23 19.8%	71 61.2%	20 17.2%	

## 【 農林水産業、商工自営業における男女共同参画の推進 】

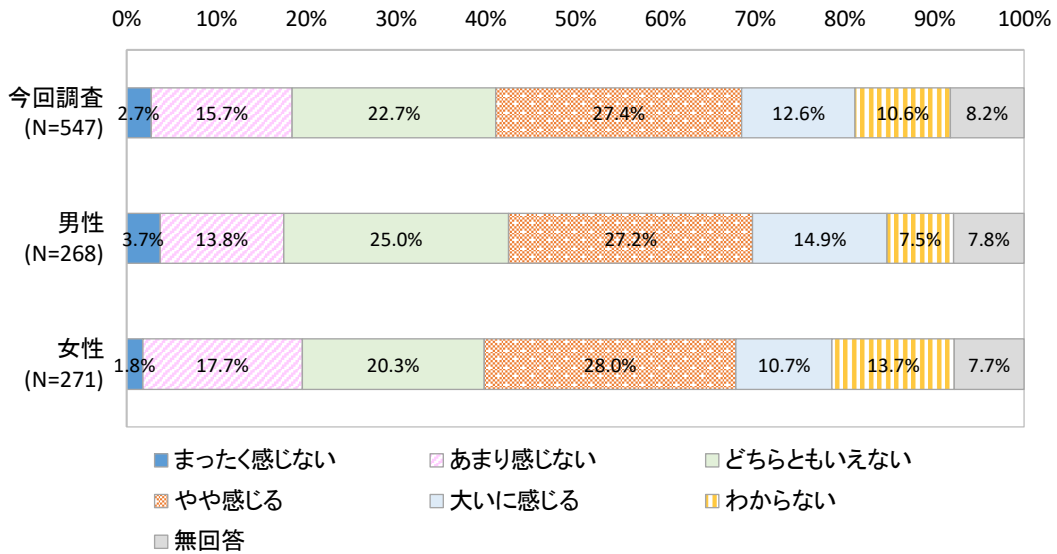
### ⑮働きやすい労働環境の整備促進と経営への女性の参画推進

実感度においては、「やや感じる」が27.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が22.7%、「あまり感じない」が15.7%となっている。

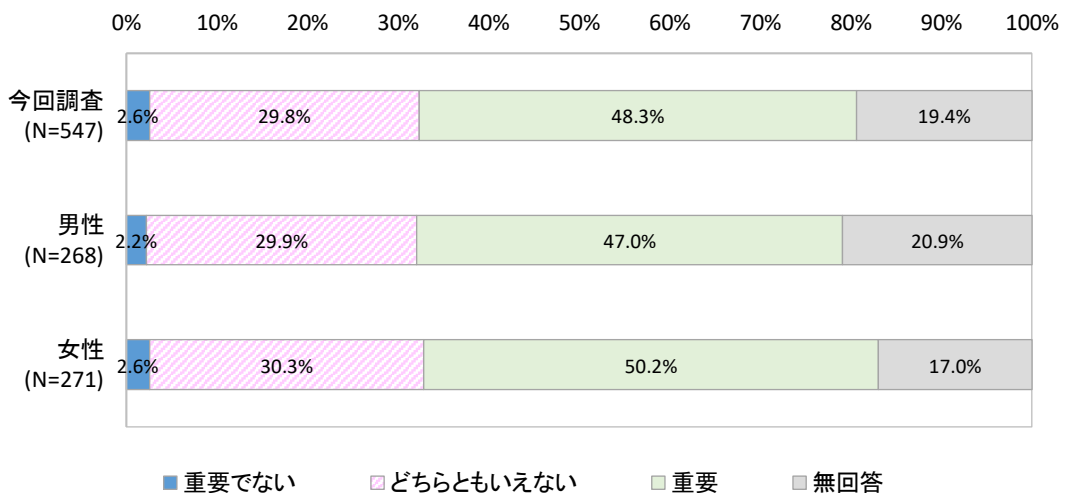
『感じる』は40.0%と、『感じない』より21.6ポイント高くなっている。

重要度においては、「重要」が48.3%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が29.8%、「重要でない」が2.6%となっている。

#### 〈 実感度 〉



#### 〈 重要度 〉





〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547 100.0%	15 2.7%	86 15.7%	124 22.7%	150 27.4%	69 12.6%	58 10.6%	45 8.2%	
男性	268 100.0%	10 3.7%	37 13.8%	67 25.0%	73 27.2%	40 14.9%	20 7.5%	21 7.8%	
18～29歳	8 100.0%	1 12.5%	3 37.5%	2 25.0%	0 0.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	
30～39歳	8 100.0%	2 25.0%	1 12.5%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	5 20.0%	10 40.0%	6 24.0%	1 4.0%	3 12.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	1 3.2%	7 22.6%	14 45.2%	3 9.7%	2 6.5%	3 9.7%	1 3.2%	
60～64歳	33 100.0%	1 3.0%	8 24.2%	6 18.2%	8 24.2%	7 21.2%	2 6.1%	1 3.0%	
65～69歳	41 100.0%	3 7.3%	3 7.3%	9 22.0%	14 34.1%	7 17.1%	1 2.4%	4 9.8%	
70歳以上	121 100.0%	2 1.7%	10 8.3%	22 18.2%	42 34.7%	22 18.2%	8 6.6%	15 12.4%	
女性	271 100.0%	5 1.8%	48 17.7%	55 20.3%	76 28.0%	29 10.7%	37 13.7%	21 7.7%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	3 37.5%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	0 0.0%	12 52.2%	4 17.4%	4 17.4%	2 8.7%	1 4.3%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	2 8.3%	5 20.8%	6 25.0%	8 33.3%	1 4.2%	2 8.3%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	7 18.9%	8 21.6%	10 27.0%	3 8.1%	8 21.6%	0 0.0%	
60～64歳	22 100.0%	2 9.1%	5 22.7%	3 13.6%	5 22.7%	2 9.1%	3 13.6%	2 9.1%	
65～69歳	32 100.0%	0 0.0%	7 21.9%	6 18.8%	12 37.5%	3 9.4%	2 6.3%	2 6.3%	
70歳以上	125 100.0%	0 0.0%	11 8.8%	25 20.0%	35 28.0%	17 13.6%	20 16.0%	17 13.6%	
地区別	322 100.0%	10 3.1%	39 12.1%	82 25.5%	94 29.2%	41 12.7%	34 10.6%	22 6.8%	
清和地区	100 100.0%	3 3.0%	22 22.0%	15 15.0%	23 23.0%	17 17.0%	11 11.0%	9 9.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	2 1.7%	24 20.7%	25 21.6%	32 27.6%	10 8.6%	12 10.3%	11 9.5%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	14 2.6%	163 29.8%	264 48.3%	106 19.4%	
男性	268 100.0%	6 2.2%	80 29.9%	126 47.0%	56 20.9%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	5 62.5%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	6 75.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	1 4.0%	8 32.0%	16 64.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	0 0.0%	13 41.9%	16 51.6%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	1 3.0%	7 21.2%	17 51.5%	8 24.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	14 34.1%	17 41.5%	10 24.4%	
70歳以上	121 100.0%	4 3.3%	34 28.1%	49 40.5%	34 28.1%	
女性	271 100.0%	7 2.6%	82 30.3%	136 50.2%	46 17.0%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	6 75.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	8 34.8%	14 60.9%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	6 25.0%	17 70.8%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	12 32.4%	22 59.5%	2 5.4%	
60～64歳	22 100.0%	0 0.0%	9 40.9%	7 31.8%	6 27.3%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	11 34.4%	17 53.1%	3 9.4%	
70歳以上	125 100.0%	3 2.4%	34 27.2%	53 42.4%	35 28.0%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	9 2.8%	99 30.7%	156 48.4%	58 18.0%	
清和地区	100 100.0%	3 3.0%	26 26.0%	49 49.0%	22 22.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	1 0.9%	37 31.9%	56 48.3%	22 19.0%	

## ⑩女性の就業・起業支援

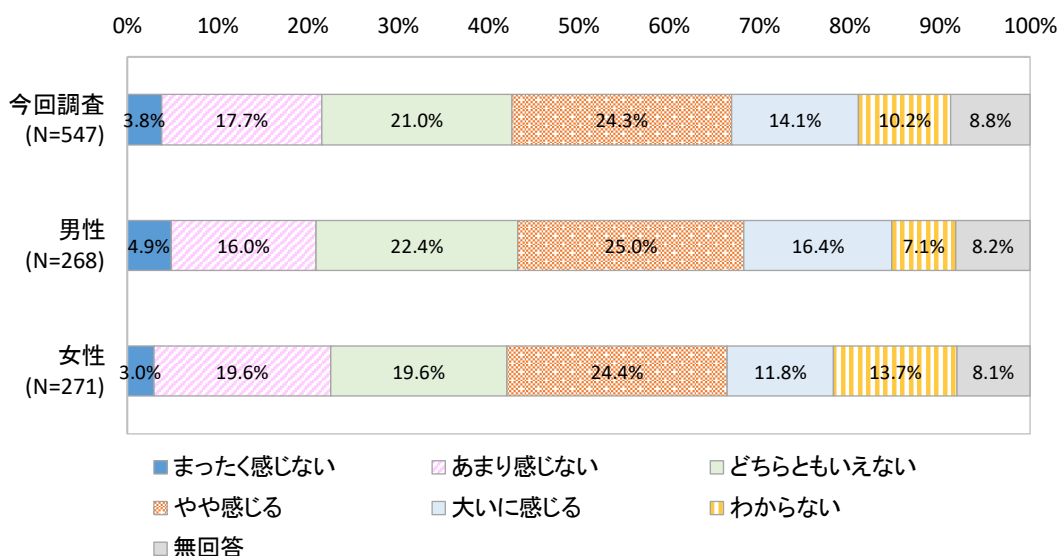
実感度においては、「やや感じる」が24.3%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が21.0%、「あまり感じない」が17.7%となっている。

性別でみると、女性では『感じる』が36.2%と、男性より5.2ポイント低くなっている。

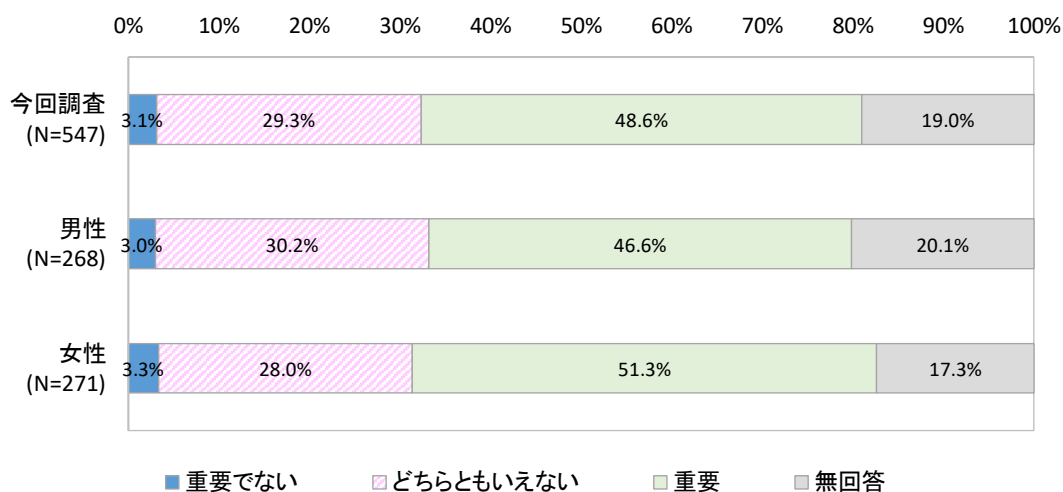
重要度においては、「重要」が48.6%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が29.3%、「重要でない」が3.1%となっている。

性・年代別でみると、女性の18～49歳では、「重要」が約7割以上を占めている。

### 〈 実感度 〉



### 〈 重要度 〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	21	97	115	133	77	56	48	
	100.0%	3.8%	17.7%	21.0%	24.3%	14.1%	10.2%	8.8%	
男性	268	13	43	60	67	44	19	22	
	100.0%	4.9%	16.0%	22.4%	25.0%	16.4%	7.1%	8.2%	
18～29歳	8	1	3	2	0	1	1	0	
	100.0%	12.5%	37.5%	25.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	
30～39歳	8	3	2	3	0	0	0	0	
	100.0%	37.5%	25.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
40～49歳	25	0	7	11	5	1	1	0	
	100.0%	0.0%	28.0%	44.0%	20.0%	4.0%	4.0%	0.0%	
50～59歳	31	1	9	12	3	2	3	1	
	100.0%	3.2%	29.0%	38.7%	9.7%	6.5%	9.7%	3.2%	
60～64歳	33	2	7	6	9	6	2	1	
	100.0%	6.1%	21.2%	18.2%	27.3%	18.2%	6.1%	3.0%	
65～69歳	41	2	3	7	14	8	3	4	
	100.0%	4.9%	7.3%	17.1%	34.1%	19.5%	7.3%	9.8%	
70歳以上	121	4	12	19	36	26	9	15	
	100.0%	3.3%	9.9%	15.7%	29.8%	21.5%	7.4%	12.4%	
女性	271	8	53	53	66	32	37	22	
	100.0%	3.0%	19.6%	19.6%	24.4%	11.8%	13.7%	8.1%	
18～29歳	8	0	2	2	2	1	1	0	
	100.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%	
30～39歳	23	0	11	4	4	3	1	0	
	100.0%	0.0%	47.8%	17.4%	17.4%	13.0%	4.3%	0.0%	
40～49歳	24	1	7	6	8	1	1	0	
	100.0%	4.2%	29.2%	25.0%	33.3%	4.2%	4.2%	0.0%	
50～59歳	37	2	7	8	9	4	7	0	
	100.0%	5.4%	18.9%	21.6%	24.3%	10.8%	18.9%	0.0%	
60～64歳	22	3	4	2	6	2	3	2	
	100.0%	13.6%	18.2%	9.1%	27.3%	9.1%	13.6%	9.1%	
65～69歳	32	1	5	9	8	3	3	3	
	100.0%	3.1%	15.6%	28.1%	25.0%	9.4%	9.4%	9.4%	
70歳以上	125	1	17	22	29	18	21	17	
	100.0%	0.8%	13.6%	17.6%	23.2%	14.4%	16.8%	13.6%	
地区別	322	12	47	76	82	47	33	25	
	100.0%	3.7%	14.6%	23.6%	25.5%	14.6%	10.2%	7.8%	
清和地区	100	4	22	13	27	16	10	8	
	100.0%	4.0%	22.0%	13.0%	27.0%	16.0%	10.0%	8.0%	
蘇陽地区	116	5	27	24	24	12	13	11	
	100.0%	4.3%	23.3%	20.7%	20.7%	10.3%	11.2%	9.5%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	17 3.1%	160 29.3%	266 48.6%	104 19.0%	
男性	268 100.0%	8 3.0%	81 30.2%	125 46.6%	54 20.1%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	6 75.0%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	4 50.0%	4 50.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	1 4.0%	10 40.0%	14 56.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	1 3.2%	9 29.0%	19 61.3%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	2 6.1%	7 21.2%	17 51.5%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	14 34.1%	18 43.9%	9 22.0%	
70歳以上	121 100.0%	4 3.3%	36 29.8%	47 38.8%	34 28.1%	
女性	271 100.0%	9 3.3%	76 28.0%	139 51.3%	47 17.3%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	6 26.1%	16 69.6%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	6 25.0%	17 70.8%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	12 32.4%	22 59.5%	2 5.4%	
60～64歳	22 100.0%	0 0.0%	6 27.3%	11 50.0%	5 22.7%	
65～69歳	32 100.0%	2 6.3%	10 31.3%	15 46.9%	5 15.6%	
70歳以上	125 100.0%	4 3.2%	35 28.0%	51 40.8%	35 28.0%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	9 2.8%	93 28.9%	162 50.3%	58 18.0%	
清和地区	100 100.0%	4 4.0%	28 28.0%	47 47.0%	21 21.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	4 3.4%	36 31.0%	54 46.6%	22 19.0%	

## 【ワーク・ライフ・バランスの推進】

### ⑰ワーク・ライフ・バランスの意識啓発と情報提供

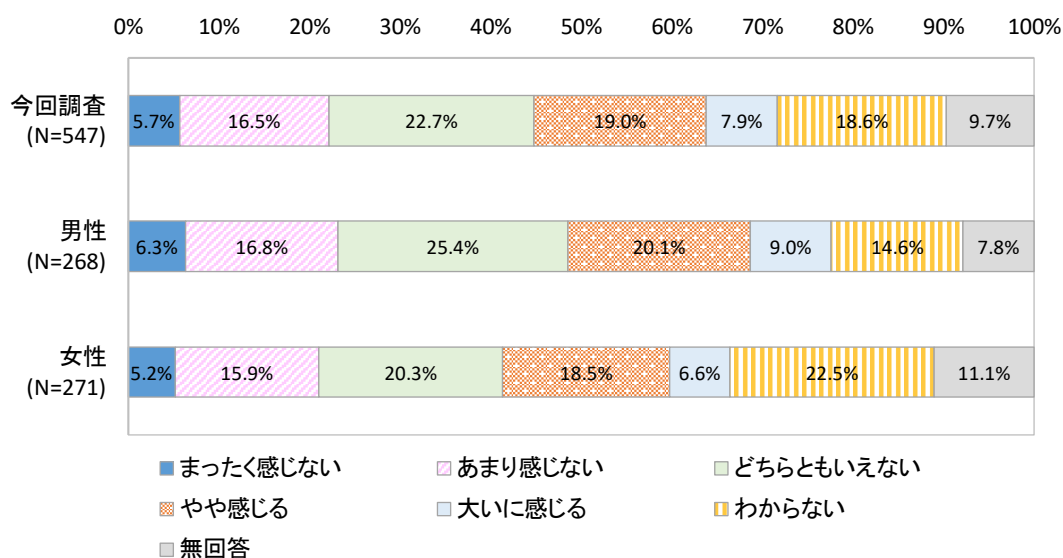
実感度においては、「どちらともいえない」が22.7%で最も多く、次いで「やや感じる」が19.0%、「あまり感じない」が16.5%となっている。

性別で見ると、女性では「わからない」が22.5%と最も高くなっている。

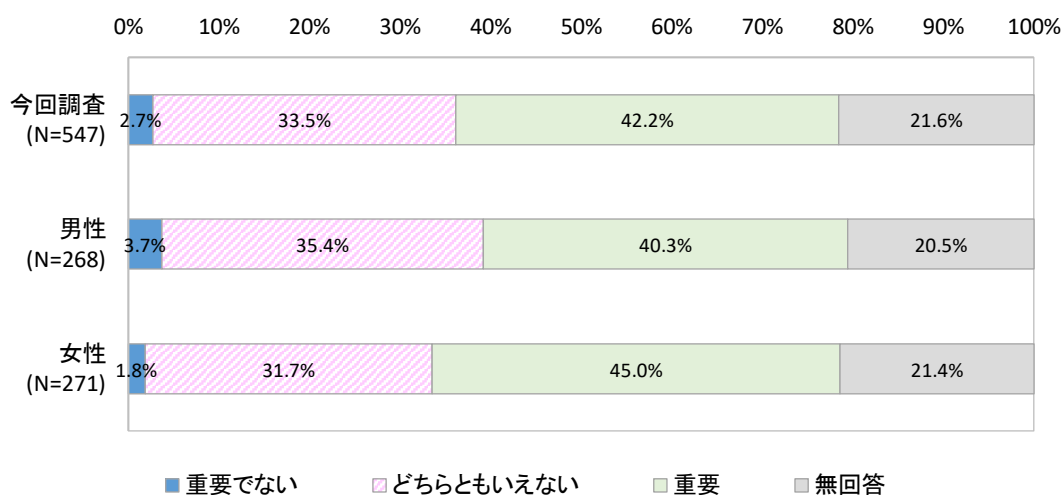
重要度においては、「重要」が42.2%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が33.5%、「重要でない」が2.7%となっている。

性・年代別で見ると、女性の10代～30代の女性では、「重要」が約9割を占めている。

#### 〈実感度〉



#### 〈重要度〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	31	90	124	104	43	102	53	
	100.0%	5.7%	16.5%	22.7%	19.0%	7.9%	18.6%	9.7%	
男性	268	17	45	68	54	24	39	21	
	100.0%	6.3%	16.8%	25.4%	20.1%	9.0%	14.6%	7.8%	
18～29歳	8	1	1	2	1	1	2	0	
	100.0%	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%	12.5%	25.0%	0.0%	
30～39歳	8	3	2	2	0	0	1	0	
	100.0%	37.5%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	
40～49歳	25	0	4	10	7	1	3	0	
	100.0%	0.0%	16.0%	40.0%	28.0%	4.0%	12.0%	0.0%	
50～59歳	31	2	11	7	4	3	3	1	
	100.0%	6.5%	35.5%	22.6%	12.9%	9.7%	9.7%	3.2%	
60～64歳	33	2	8	11	5	3	3	1	
	100.0%	6.1%	24.2%	33.3%	15.2%	9.1%	9.1%	3.0%	
65～69歳	41	3	7	9	10	5	5	2	
	100.0%	7.3%	17.1%	22.0%	24.4%	12.2%	12.2%	4.9%	
70歳以上	121	6	12	27	27	11	22	16	
	100.0%	5.0%	9.9%	22.3%	22.3%	9.1%	18.2%	13.2%	
女性	271	14	43	55	50	18	61	30	
	100.0%	5.2%	15.9%	20.3%	18.5%	6.6%	22.5%	11.1%	
18～29歳	8	2	0	2	1	2	1	0	
	100.0%	25.0%	0.0%	25.0%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%	
30～39歳	23	2	11	1	5	0	4	0	
	100.0%	8.7%	47.8%	4.3%	21.7%	0.0%	17.4%	0.0%	
40～49歳	24	3	7	4	3	2	5	0	
	100.0%	12.5%	29.2%	16.7%	12.5%	8.3%	20.8%	0.0%	
50～59歳	37	2	6	9	9	3	8	0	
	100.0%	5.4%	16.2%	24.3%	24.3%	8.1%	21.6%	0.0%	
60～64歳	22	2	3	4	2	4	4	3	
	100.0%	9.1%	13.6%	18.2%	9.1%	18.2%	18.2%	13.6%	
65～69歳	32	1	6	7	7	1	7	3	
	100.0%	3.1%	18.8%	21.9%	21.9%	3.1%	21.9%	9.4%	
70歳以上	125	2	10	28	23	6	32	24	
	100.0%	1.6%	8.0%	22.4%	18.4%	4.8%	25.6%	19.2%	
地区別	322	17	44	83	68	27	57	26	
	100.0%	5.3%	13.7%	25.8%	21.1%	8.4%	17.7%	8.1%	
清和地区	100	5	17	19	16	7	23	13	
	100.0%	5.0%	17.0%	19.0%	16.0%	7.0%	23.0%	13.0%	
蘇陽地区	116	9	27	21	19	8	20	12	
	100.0%	7.8%	23.3%	18.1%	16.4%	6.9%	17.2%	10.3%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	15 2.7%	183 33.5%	231 42.2%	118 21.6%	
男性	268 100.0%	10 3.7%	95 35.4%	108 40.3%	55 20.5%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	5 62.5%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	6 75.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	14 56.0%	11 44.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	2 6.5%	11 35.5%	16 51.6%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	2 6.1%	9 27.3%	15 45.5%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	19 46.3%	13 31.7%	9 22.0%	
70歳以上	121 100.0%	6 5.0%	38 31.4%	42 34.7%	35 28.9%	
女性	271 100.0%	5 1.8%	86 31.7%	122 45.0%	58 21.4%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	0 0.0%	3 13.0%	20 87.0%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	6 25.0%	17 70.8%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	11 29.7%	23 62.2%	2 5.4%	
60～64歳	22 100.0%	1 4.5%	5 22.7%	9 40.9%	7 31.8%	
65～69歳	32 100.0%	0 0.0%	13 40.6%	14 43.8%	5 15.6%	
70歳以上	125 100.0%	2 1.6%	47 37.6%	32 25.6%	44 35.2%	
地区別	322 100.0%	8 2.5%	104 32.3%	142 44.1%	68 21.1%	
矢部地区	100 100.0%	4 4.0%	39 39.0%	34 34.0%	23 23.0%	
清和地区	116 100.0%	3 2.6%	38 32.8%	53 45.7%	22 19.0%	
蘇陽地区						



## ⑩仕事と子育て・介護を両立できる環境の整備

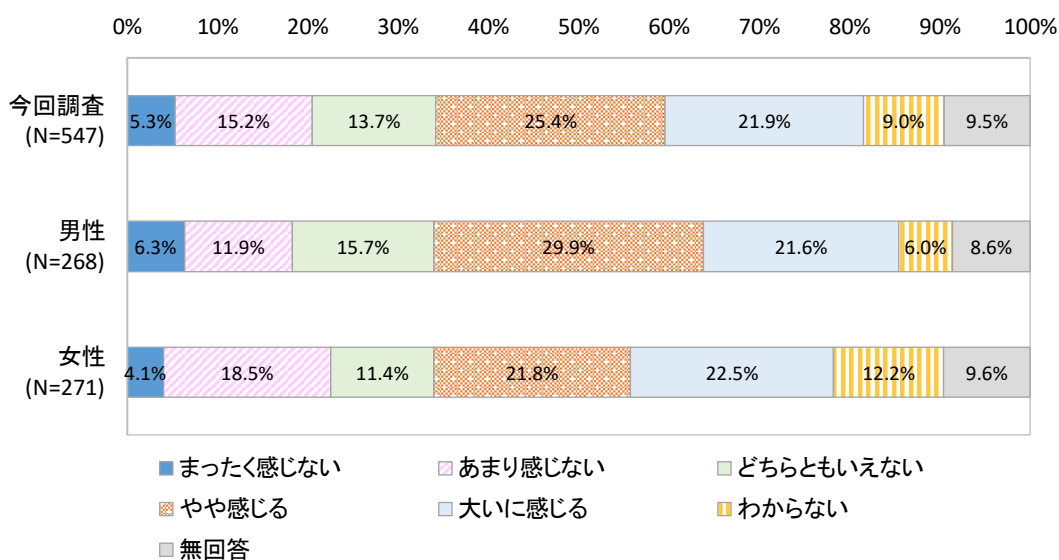
実感度においては、「やや感じる」が25.4%で最も多く、次いで「大いに感じる」が21.9%、「あまり感じない」が15.2%となっている。

性別でみると、女性では『感じる』が44.3%と、男性より7.2ポイント低くなっている。

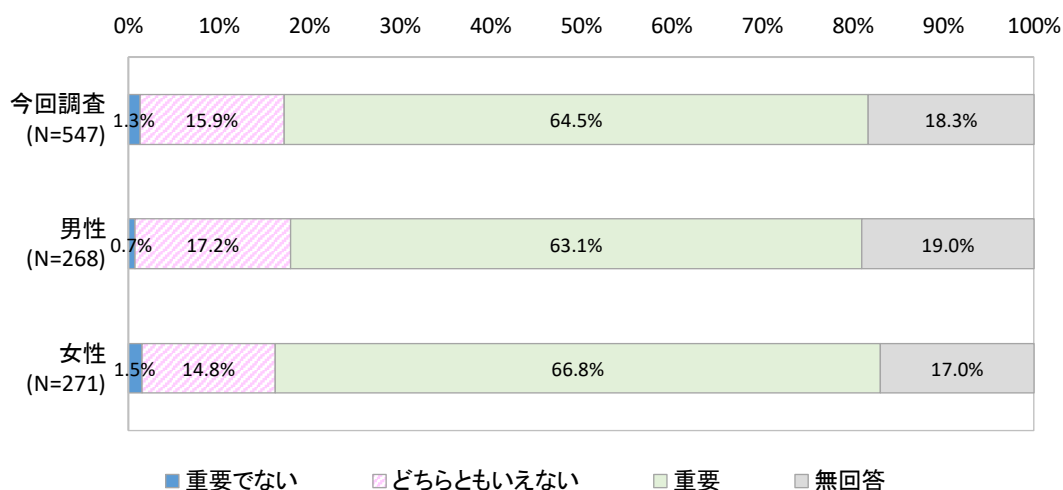
重要度においては、「重要」が64.5%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が15.9%、「重要でない」が1.3%となっている。

女性は「重要」と回答した割合は約7割と高くなっているが、実感度については『感じる』と回答した割合は約4割となっている。

### 〈実感度〉



### 〈重要度〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	29	83	75	139	120	49	52	100.0% 5.3% 15.2% 13.7% 25.4% 21.9% 9.0% 9.5%
男性	268	17	32	42	80	58	16	23	100.0% 6.3% 11.9% 15.7% 29.9% 21.6% 6.0% 8.6%
18～29歳	8	0	1	1	3	1	2	0	100.0% 0.0% 12.5% 12.5% 37.5% 12.5% 25.0% 0.0%
30～39歳	8	3	2	1	1	0	1	0	100.0% 37.5% 25.0% 12.5% 12.5% 0.0% 12.5% 0.0%
40～49歳	25	1	3	9	9	3	0	0	100.0% 4.0% 12.0% 36.0% 36.0% 12.0% 0.0% 0.0%
50～59歳	31	4	6	9	5	3	3	1	100.0% 12.9% 19.4% 29.0% 16.1% 9.7% 9.7% 3.2%
60～64歳	33	3	5	5	8	8	2	2	100.0% 9.1% 15.2% 15.2% 24.2% 24.2% 6.1% 6.1%
65～69歳	41	3	4	6	12	13	0	3	100.0% 7.3% 9.8% 14.6% 29.3% 31.7% 0.0% 7.3%
70歳以上	121	3	11	11	42	30	8	16	100.0% 2.5% 9.1% 9.1% 34.7% 24.8% 6.6% 13.2%
女性	271	11	50	31	59	61	33	26	100.0% 4.1% 18.5% 11.4% 21.8% 22.5% 12.2% 9.6%
18～29歳	8	0	1	1	2	3	1	0	100.0% 0.0% 12.5% 12.5% 25.0% 37.5% 12.5% 0.0%
30～39歳	23	1	13	1	6	1	1	0	100.0% 4.3% 56.5% 4.3% 26.1% 4.3% 4.3% 0.0%
40～49歳	24	3	9	3	5	2	2	0	100.0% 12.5% 37.5% 12.5% 20.8% 8.3% 8.3% 0.0%
50～59歳	37	1	6	6	9	8	7	0	100.0% 2.7% 16.2% 16.2% 24.3% 21.6% 18.9% 0.0%
60～64歳	22	3	5	1	2	7	1	3	100.0% 13.6% 22.7% 4.5% 9.1% 31.8% 4.5% 13.6%
65～69歳	32	0	6	5	8	5	5	3	100.0% 0.0% 18.8% 15.6% 25.0% 15.6% 15.6% 9.4%
70歳以上	125	3	10	14	27	35	16	20	100.0% 2.4% 8.0% 11.2% 21.6% 28.0% 12.8% 16.0%
地区別	322	15	40	49	84	77	30	27	100.0% 4.7% 12.4% 15.2% 26.1% 23.9% 9.3% 8.4%
清和地区	100	5	16	13	22	25	9	10	100.0% 5.0% 16.0% 13.0% 22.0% 25.0% 9.0% 10.0%
蘇陽地区	116	8	26	11	33	16	10	12	100.0% 6.9% 22.4% 9.5% 28.4% 13.8% 8.6% 10.3%

〈 重要度 〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	7 1.3%	87 15.9%	353 64.5%	100 18.3%	
男性	268 100.0%	2 0.7%	46 17.2%	169 63.1%	51 19.0%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	6 75.0%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	7 28.0%	18 72.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	0 0.0%	6 19.4%	23 74.2%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	0 0.0%	6 18.2%	21 63.6%	6 18.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	6 14.6%	27 65.9%	8 19.5%	
70歳以上	121 100.0%	2 1.7%	20 16.5%	66 54.5%	33 27.3%	
女性	271 100.0%	4 1.5%	40 14.8%	181 66.8%	46 17.0%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	0 0.0%	3 13.0%	20 87.0%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	0 0.0%	2 8.3%	22 91.7%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	6 16.2%	28 75.7%	2 5.4%	
60～64歳	22 100.0%	0 0.0%	1 4.5%	16 72.7%	5 22.7%	
65～69歳	32 100.0%	0 0.0%	7 21.9%	20 62.5%	5 15.6%	
70歳以上	125 100.0%	3 2.4%	20 16.0%	68 54.4%	34 27.2%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	3 0.9%	49 15.2%	214 66.5%	56 17.4%	
清和地区	100 100.0%	2 2.0%	14 14.0%	62 62.0%	22 22.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	1 0.9%	23 19.8%	73 62.9%	19 16.4%	

## 【 男女間のあらゆる暴力の根絶 】

### ⑱暴力防止に向けた意識啓発と情報提供

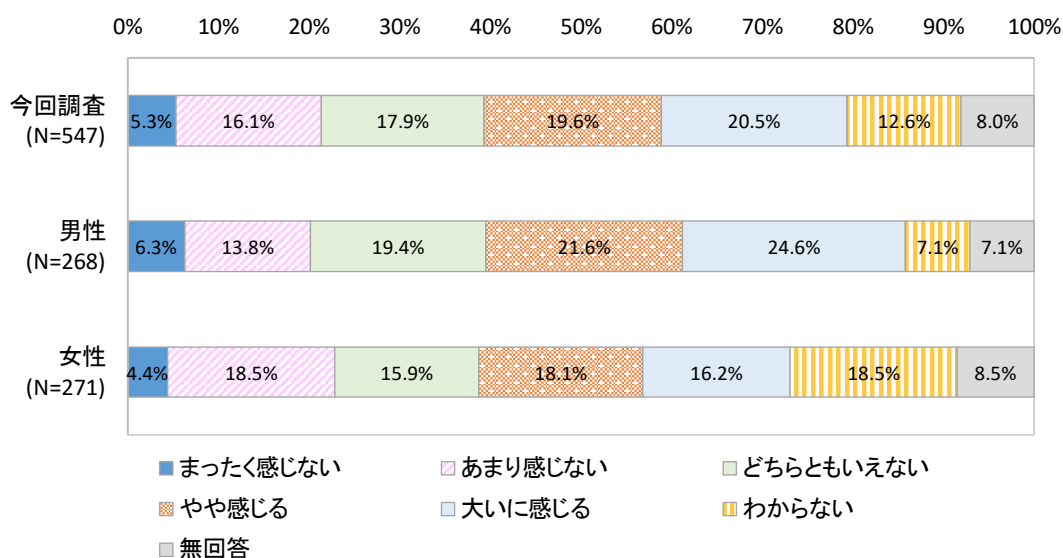
実感度においては、「大いに感じる」が20.5%で最も多く、次いで「やや感じる」が19.6%、「どちらともいえない」が17.9%となっている。

性別で見ると、女性では『感じる』が34.3%と、男性より11.9ポイント低くなっている。

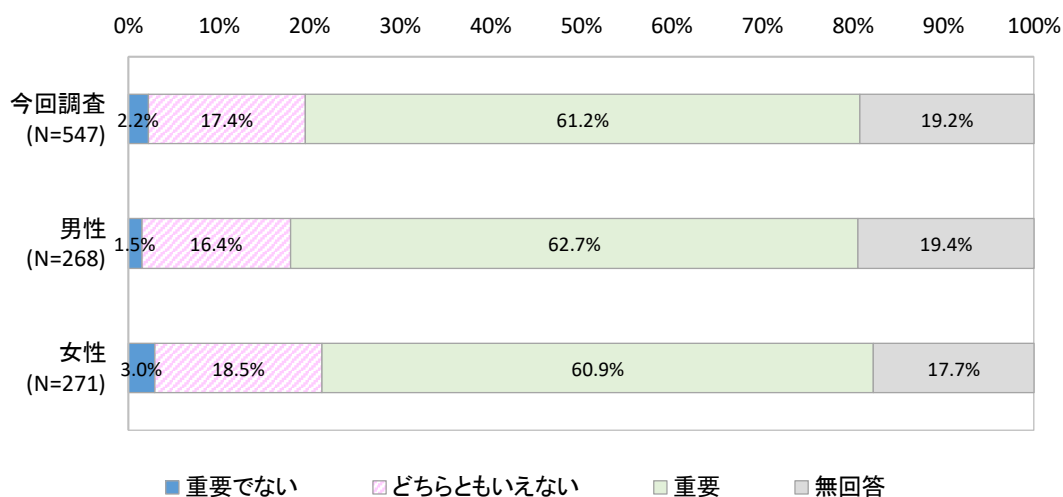
重要度においては、「重要」が61.2%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が17.4%、「重要でない」が2.2%となっている。

性別で見ると、男女間で大きな差異はみられない。

#### 〈 実感度 〉



#### 〈 重要度 〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段: 回答者数 下段: 構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	29	88	98	107	112	69	44	
	100.0%	5.3%	16.1%	17.9%	19.6%	20.5%	12.6%	8.0%	
男性	268	17	37	52	58	66	19	19	
	100.0%	6.3%	13.8%	19.4%	21.6%	24.6%	7.1%	7.1%	
18～29歳	8	1	2	1	0	2	2	0	
	100.0%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	
30～39歳	8	3	2	2	0	0	1	0	
	100.0%	37.5%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	
40～49歳	25	0	6	8	8	2	1	0	
	100.0%	0.0%	24.0%	32.0%	32.0%	8.0%	4.0%	0.0%	
50～59歳	31	3	9	9	3	4	2	1	
	100.0%	9.7%	29.0%	29.0%	9.7%	12.9%	6.5%	3.2%	
60～64歳	33	2	5	8	5	9	2	2	
	100.0%	6.1%	15.2%	24.2%	15.2%	27.3%	6.1%	6.1%	
65～69歳	41	3	3	5	13	14	1	2	
	100.0%	7.3%	7.3%	12.2%	31.7%	34.1%	2.4%	4.9%	
70歳以上	121	5	10	19	29	35	10	13	
	100.0%	4.1%	8.3%	15.7%	24.0%	28.9%	8.3%	10.7%	
女性	271	12	50	43	49	44	50	23	
	100.0%	4.4%	18.5%	15.9%	18.1%	16.2%	18.5%	8.5%	
18～29歳	8	0	2	2	1	2	1	0	
	100.0%	0.0%	25.0%	25.0%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%	
30～39歳	23	1	8	4	5	2	3	0	
	100.0%	4.3%	34.8%	17.4%	21.7%	8.7%	13.0%	0.0%	
40～49歳	24	3	9	5	3	2	2	0	
	100.0%	12.5%	37.5%	20.8%	12.5%	8.3%	8.3%	0.0%	
50～59歳	37	1	6	9	6	5	10	0	
	100.0%	2.7%	16.2%	24.3%	16.2%	13.5%	27.0%	0.0%	
60～64歳	22	2	2	3	3	6	4	2	
	100.0%	9.1%	9.1%	13.6%	13.6%	27.3%	18.2%	9.1%	
65～69歳	32	1	7	5	7	5	6	1	
	100.0%	3.1%	21.9%	15.6%	21.9%	15.6%	18.8%	3.1%	
70歳以上	125	4	16	15	24	22	24	20	
	100.0%	3.2%	12.8%	12.0%	19.2%	17.6%	19.2%	16.0%	
地区別	322	17	42	62	68	68	39	26	
	100.0%	5.3%	13.0%	19.3%	21.1%	21.1%	12.1%	8.1%	
清和地区	100	3	23	13	15	24	13	9	
	100.0%	3.0%	23.0%	13.0%	15.0%	24.0%	13.0%	9.0%	
蘇陽地区	116	9	22	20	24	17	17	7	
	100.0%	7.8%	19.0%	17.2%	20.7%	14.7%	14.7%	6.0%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	12 2.2%	95 17.4%	335 61.2%	105 19.2%	
男性	268 100.0%	4 1.5%	44 16.4%	168 62.7%	52 19.4%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	6 75.0%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	6 75.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	3 12.0%	22 88.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	1 3.2%	4 12.9%	24 77.4%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	1 3.0%	2 6.1%	24 72.7%	6 18.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	7 17.1%	25 61.0%	9 22.0%	
70歳以上	121 100.0%	2 1.7%	25 20.7%	61 50.4%	33 27.3%	
女性	271 100.0%	8 3.0%	50 18.5%	165 60.9%	48 17.7%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	2 8.7%	20 87.0%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	2 8.3%	21 87.5%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	6 16.2%	28 75.7%	2 5.4%	
60～64歳	22 100.0%	0 0.0%	3 13.6%	13 59.1%	6 27.3%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	7 21.9%	21 65.6%	3 9.4%	
70歳以上	125 100.0%	4 3.2%	30 24.0%	54 43.2%	37 29.6%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	7 2.2%	61 18.9%	196 60.9%	58 18.0%	
清和地区	100 100.0%	1 1.0%	15 15.0%	62 62.0%	22 22.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	4 3.4%	18 15.5%	74 63.8%	20 17.2%	

## ⑳若年者に対するDV予防教育の推進

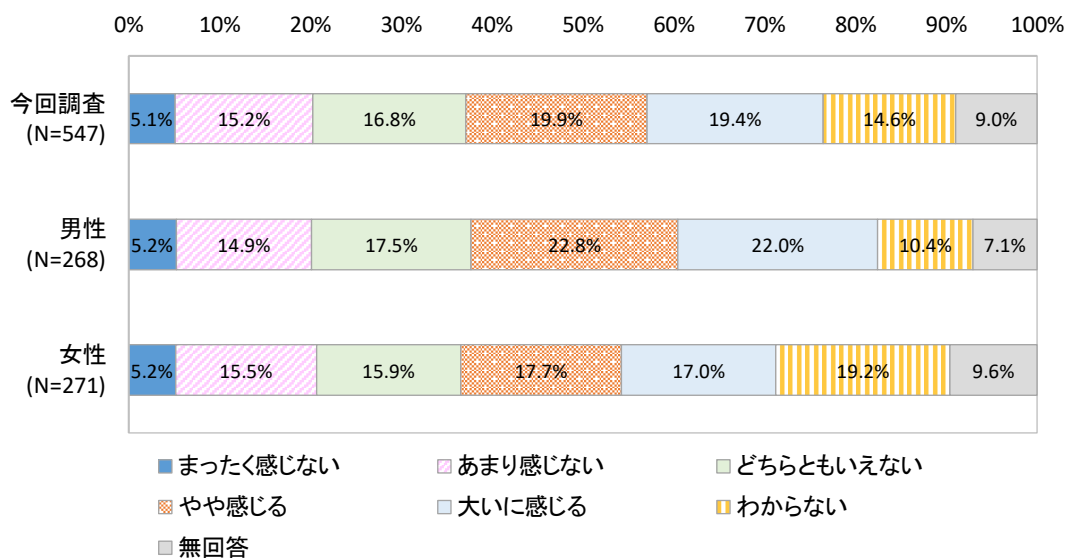
実感度においては、「やや感じる」が19.9%で最も多く、次いで「大いに感じる」が19.4%、「どちらともいえない」が16.8%となっている。

性別でみると、女性では『感じる』が34.7%と、男性より10.1ポイント低くなっている。

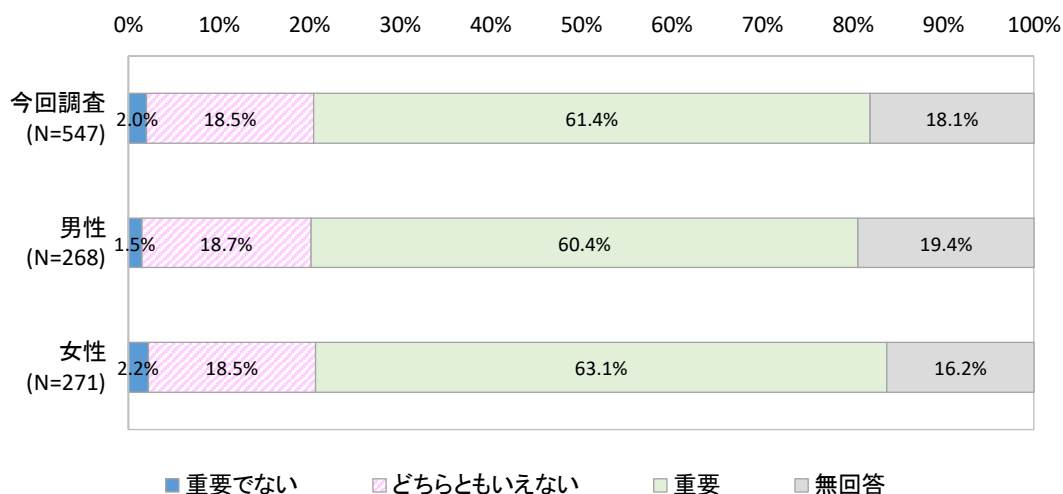
重要度においては、「重要」が61.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が18.5%、「重要でない」が2.0%となっている。

性・年代別でみると、70歳以上では、男女ともに「重要」が半数以下と、他の年代に比べて低くなっている。

### 〈実感度〉



### 〈重要度〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	28	83	92	109	106	80	49	
	100.0%	5.1%	15.2%	16.8%	19.9%	19.4%	14.6%	9.0%	
男性	268	14	40	47	61	59	28	19	
	100.0%	5.2%	14.9%	17.5%	22.8%	22.0%	10.4%	7.1%	
18～29歳	8	1	2	1	1	1	2	0	
	100.0%	12.5%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%	0.0%	
30～39歳	8	3	3	1	0	0	1	0	
	100.0%	37.5%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	
40～49歳	25	0	4	7	6	4	4	0	
	100.0%	0.0%	16.0%	28.0%	24.0%	16.0%	16.0%	0.0%	
50～59歳	31	1	9	8	5	3	4	1	
	100.0%	3.2%	29.0%	25.8%	16.1%	9.7%	12.9%	3.2%	
60～64歳	33	2	7	6	5	10	1	2	
	100.0%	6.1%	21.2%	18.2%	15.2%	30.3%	3.0%	6.1%	
65～69歳	41	3	4	7	10	12	2	3	
	100.0%	7.3%	9.8%	17.1%	24.4%	29.3%	4.9%	7.3%	
70歳以上	121	4	11	17	34	29	14	12	
	100.0%	3.3%	9.1%	14.0%	28.1%	24.0%	11.6%	9.9%	
女性	271	14	42	43	48	46	52	26	
	100.0%	5.2%	15.5%	15.9%	17.7%	17.0%	19.2%	9.6%	
18～29歳	8	0	2	2	1	2	1	0	
	100.0%	0.0%	25.0%	25.0%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%	
30～39歳	23	1	10	2	4	3	3	0	
	100.0%	4.3%	43.5%	8.7%	17.4%	13.0%	13.0%	0.0%	
40～49歳	24	3	6	3	6	2	4	0	
	100.0%	12.5%	25.0%	12.5%	25.0%	8.3%	16.7%	0.0%	
50～59歳	37	1	3	12	5	5	10	1	
	100.0%	2.7%	8.1%	32.4%	13.5%	13.5%	27.0%	2.7%	
60～64歳	22	2	3	3	2	6	4	2	
	100.0%	9.1%	13.6%	13.6%	9.1%	27.3%	18.2%	9.1%	
65～69歳	32	1	6	7	4	8	5	1	
	100.0%	3.1%	18.8%	21.9%	12.5%	25.0%	15.6%	3.1%	
70歳以上	125	6	12	14	26	20	25	22	
	100.0%	4.8%	9.6%	11.2%	20.8%	16.0%	20.0%	17.6%	
地区別	322	17	44	56	65	69	45	26	
	100.0%	5.3%	13.7%	17.4%	20.2%	21.4%	14.0%	8.1%	
清和地区	100	4	15	11	20	21	18	11	
	100.0%	4.0%	15.0%	11.0%	20.0%	21.0%	18.0%	11.0%	
蘇陽地区	116	7	23	23	24	14	17	8	
	100.0%	6.0%	19.8%	19.8%	20.7%	12.1%	14.7%	6.9%	



〈 重要度 〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	11 2.0%	101 18.5%	336 61.4%	99 18.1%	
男性	268 100.0%	4 1.5%	50 18.7%	162 60.4%	52 19.4%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	6 75.0%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	3 12.0%	22 88.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	0 0.0%	6 19.4%	23 74.2%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	1 3.0%	2 6.1%	24 72.7%	6 18.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	11 26.8%	22 53.7%	8 19.5%	
70歳以上	121 100.0%	3 2.5%	27 22.3%	57 47.1%	34 28.1%	
女性	271 100.0%	6 2.2%	50 18.5%	171 63.1%	44 16.2%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	2 8.7%	20 87.0%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	2 8.3%	21 87.5%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	8 21.6%	26 70.3%	2 5.4%	
60～64歳	22 100.0%	0 0.0%	2 9.1%	15 68.2%	5 22.7%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	5 15.6%	23 71.9%	3 9.4%	
70歳以上	125 100.0%	2 1.6%	31 24.8%	58 46.4%	34 27.2%	
地区別	322 100.0%	5 1.6%	62 19.3%	201 62.4%	54 16.8%	
清和地区	100 100.0%	1 1.0%	19 19.0%	57 57.0%	23 23.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	4 3.4%	19 16.4%	74 63.8%	19 16.4%	

## 【 相談体制の整備と被害者支援の充実 】

### ①相談体制の整備と相談窓口の周知

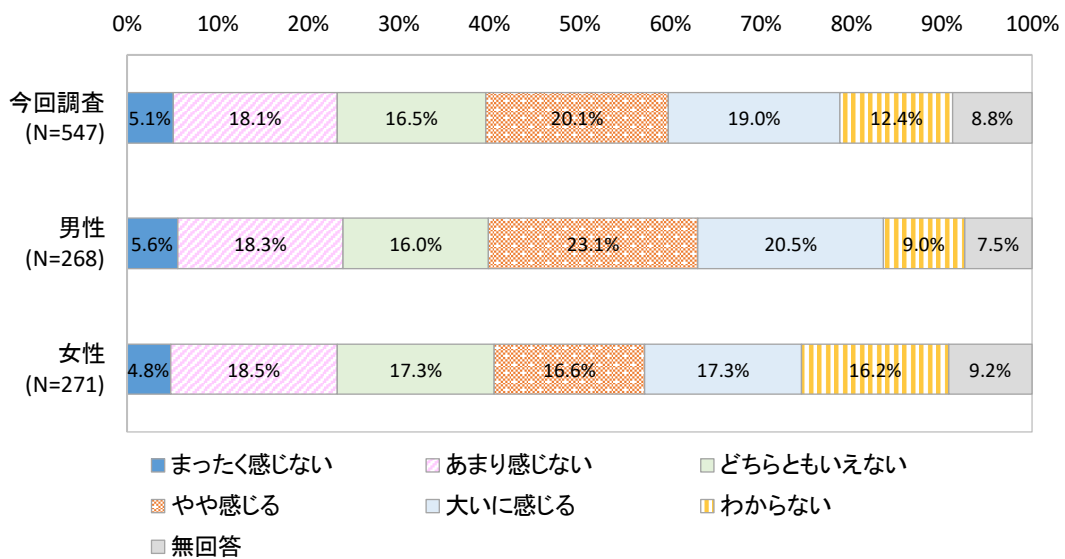
実感度においては、「やや感じる」が20.1%で最も多く、次いで「大いに感じる」が19.0%、「あまり感じない」が18.1%となっている。

性別・年代別でみると、女性の18～29歳においては、「どちらともいえない」が6割以上を占めている。

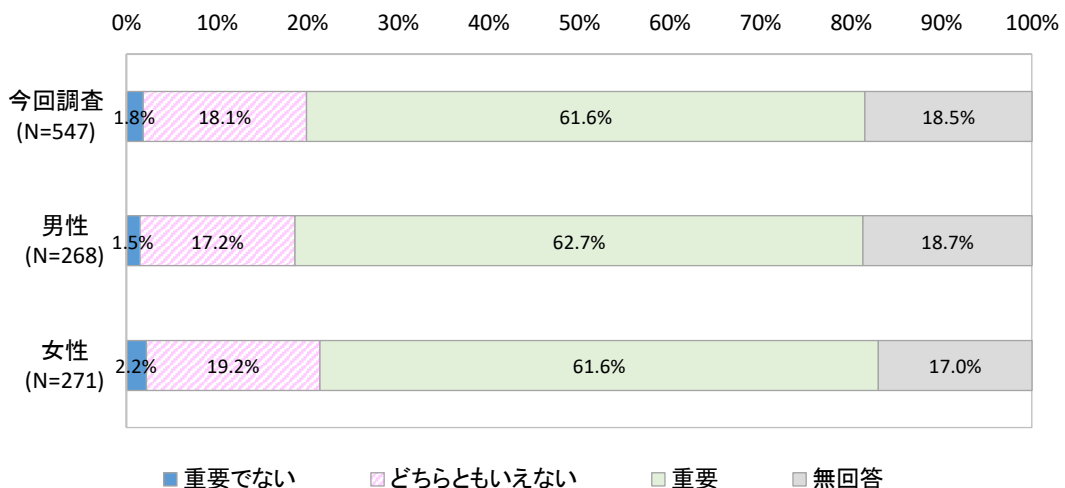
重要度においては、「重要」が61.6%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が18.1%、「重要でない」が1.8%となっている。

性・年代別でみると、18～49歳では、男女ともに「重要」が7割以上を占めている。

#### 〈 実感度 〉



#### 〈 重要度 〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段: 回答者数 下段: 構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	28	99	90	110	104	68	48	
	100.0%	5.1%	18.1%	16.5%	20.1%	19.0%	12.4%	8.8%	
男性	268	15	49	43	62	55	24	20	
	100.0%	5.6%	18.3%	16.0%	23.1%	20.5%	9.0%	7.5%	
18～29歳	8	0	3	1	1	1	2	0	
	100.0%	0.0%	37.5%	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%	0.0%	
30～39歳	8	3	4	0	0	0	1	0	
	100.0%	37.5%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	
40～49歳	25	1	3	10	4	4	3	0	
	100.0%	4.0%	12.0%	40.0%	16.0%	16.0%	12.0%	0.0%	
50～59歳	31	1	9	12	1	3	4	1	
	100.0%	3.2%	29.0%	38.7%	3.2%	9.7%	12.9%	3.2%	
60～64歳	33	2	6	3	8	10	3	1	
	100.0%	6.1%	18.2%	9.1%	24.2%	30.3%	9.1%	3.0%	
65～69歳	41	2	4	8	14	8	2	3	
	100.0%	4.9%	9.8%	19.5%	34.1%	19.5%	4.9%	7.3%	
70歳以上	121	6	20	9	34	29	9	14	
	100.0%	5.0%	16.5%	7.4%	28.1%	24.0%	7.4%	11.6%	
女性	271	13	50	47	45	47	44	25	
	100.0%	4.8%	18.5%	17.3%	16.6%	17.3%	16.2%	9.2%	
18～29歳	8	0	1	5	0	1	1	0	
	100.0%	0.0%	12.5%	62.5%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	
30～39歳	23	1	8	5	4	2	2	1	
	100.0%	4.3%	34.8%	21.7%	17.4%	8.7%	8.7%	4.3%	
40～49歳	24	4	7	3	7	2	1	0	
	100.0%	16.7%	29.2%	12.5%	29.2%	8.3%	4.2%	0.0%	
50～59歳	37	2	7	9	6	4	8	1	
	100.0%	5.4%	18.9%	24.3%	16.2%	10.8%	21.6%	2.7%	
60～64歳	22	2	4	1	4	5	4	2	
	100.0%	9.1%	18.2%	4.5%	18.2%	22.7%	18.2%	9.1%	
65～69歳	32	0	5	6	6	6	8	1	
	100.0%	0.0%	15.6%	18.8%	18.8%	18.8%	25.0%	3.1%	
70歳以上	125	4	18	18	18	27	20	20	
	100.0%	3.2%	14.4%	14.4%	14.4%	21.6%	16.0%	16.0%	
地区別	322	17	52	54	67	63	42	27	
矢部地区	100	3	22	11	21	22	11	10	
清和地区	116	8	25	25	19	16	15	8	
蘇陽地区	100.0%	6.9%	21.6%	21.6%	16.4%	13.8%	12.9%	6.9%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	10 1.8%	99 18.1%	337 61.6%	101 18.5%	
男性	268 100.0%	4 1.5%	46 17.2%	168 62.7%	50 18.7%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	6 75.0%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	3 12.0%	22 88.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	0 0.0%	9 29.0%	19 61.3%	3 9.7%	
60～64歳	33 100.0%	0 0.0%	4 12.1%	22 66.7%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	9 22.0%	24 58.5%	8 19.5%	
70歳以上	121 100.0%	4 3.3%	20 16.5%	67 55.4%	30 24.8%	
女性	271 100.0%	6 2.2%	52 19.2%	167 61.6%	46 17.0%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	1 4.3%	4 17.4%	18 78.3%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	2 8.3%	21 87.5%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	9 24.3%	25 67.6%	2 5.4%	
60～64歳	22 100.0%	0 0.0%	4 18.2%	13 59.1%	5 22.7%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	7 21.9%	22 68.8%	2 6.3%	
70歳以上	125 100.0%	2 1.6%	26 20.8%	60 48.0%	37 29.6%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	6 1.9%	59 18.3%	203 63.0%	54 16.8%	
清和地区	100 100.0%	3 3.0%	19 19.0%	58 58.0%	20 20.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	1 0.9%	20 17.2%	73 62.9%	22 19.0%	

## ㊦被害者の安全確保の徹底

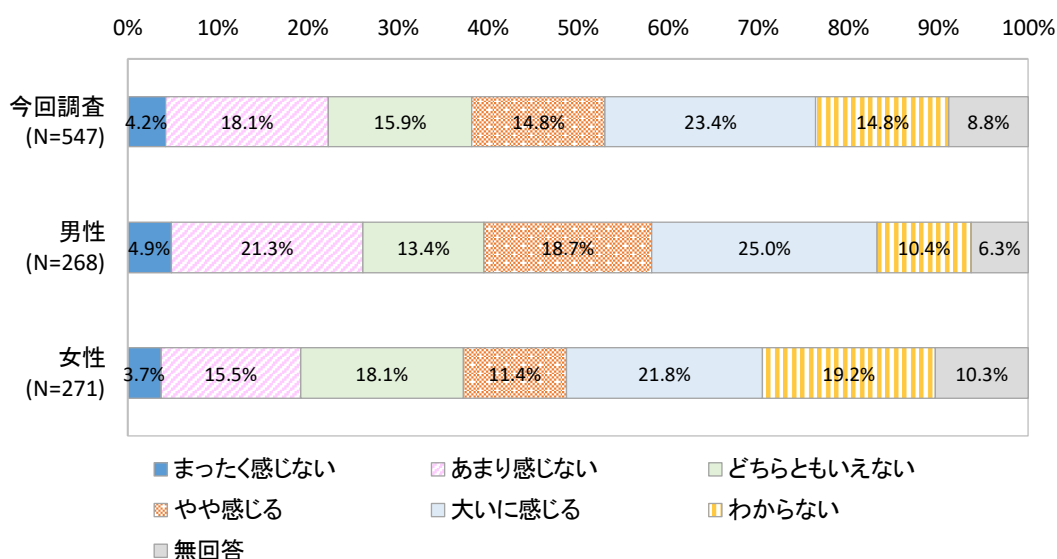
実感度においては、「大いに感じる」が23.4%で最も多く、次いで「あまり感じない」が18.1%、「どちらともいえない」が15.9%となっている。

性別でみると、女性では『感じる』が33.2%と、男性より10.5ポイント低くなっている。

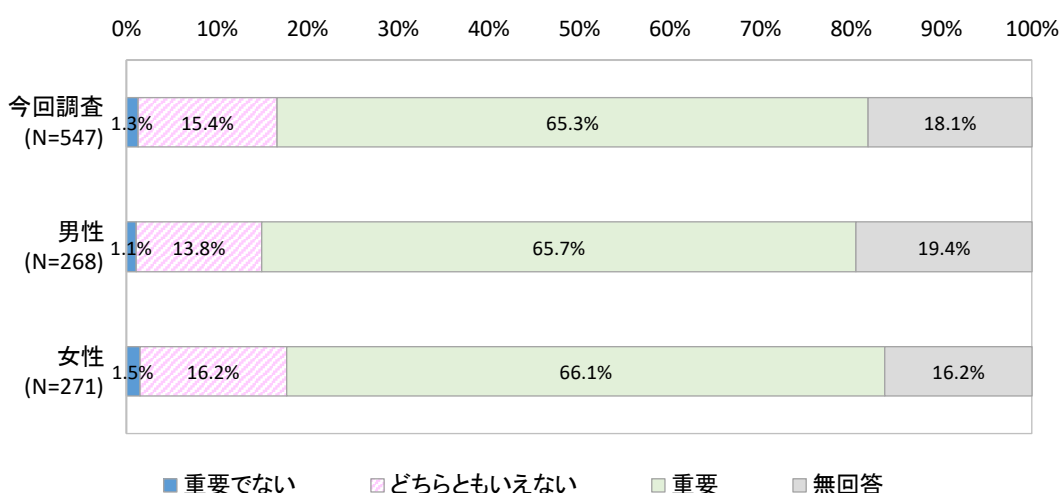
重要度においては、「重要」が65.3%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が15.4%、「重要でない」が1.3%となっている。

「重要」と回答した割合は約7割と高くなっているが、実感度については『感じる』と回答した割合は4割未満と、低くなっている。

### 〈実感度〉



### 〈重要度〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	23	99	87	81	128	81	48	
	100.0%	4.2%	18.1%	15.9%	14.8%	23.4%	14.8%	8.8%	
男性	268	13	57	36	50	67	28	17	
	100.0%	4.9%	21.3%	13.4%	18.7%	25.0%	10.4%	6.3%	
18～29歳	8	0	3	1	0	1	3	0	
	100.0%	0.0%	37.5%	12.5%	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%	
30～39歳	8	2	3	1	0	0	2	0	
	100.0%	25.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	
40～49歳	25	0	7	7	4	5	2	0	
	100.0%	0.0%	28.0%	28.0%	16.0%	20.0%	8.0%	0.0%	
50～59歳	31	0	11	9	2	3	5	1	
	100.0%	0.0%	35.5%	29.0%	6.5%	9.7%	16.1%	3.2%	
60～64歳	33	1	11	1	6	10	3	1	
	100.0%	3.0%	33.3%	3.0%	18.2%	30.3%	9.1%	3.0%	
65～69歳	41	4	5	5	9	13	2	3	
	100.0%	9.8%	12.2%	12.2%	22.0%	31.7%	4.9%	7.3%	
70歳以上	121	6	17	12	28	35	11	12	
	100.0%	5.0%	14.0%	9.9%	23.1%	28.9%	9.1%	9.9%	
女性	271	10	42	49	31	59	52	28	
	100.0%	3.7%	15.5%	18.1%	11.4%	21.8%	19.2%	10.3%	
18～29歳	8	0	0	4	0	1	3	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%	
30～39歳	23	1	7	5	2	2	5	1	
	100.0%	4.3%	30.4%	21.7%	8.7%	8.7%	21.7%	4.3%	
40～49歳	24	4	5	7	2	2	4	0	
	100.0%	16.7%	20.8%	29.2%	8.3%	8.3%	16.7%	0.0%	
50～59歳	37	0	7	11	2	7	9	1	
	100.0%	0.0%	18.9%	29.7%	5.4%	18.9%	24.3%	2.7%	
60～64歳	22	2	4	2	2	6	3	3	
	100.0%	9.1%	18.2%	9.1%	9.1%	27.3%	13.6%	13.6%	
65～69歳	32	0	5	5	7	8	6	1	
	100.0%	0.0%	15.6%	15.6%	21.9%	25.0%	18.8%	3.1%	
70歳以上	125	3	14	15	16	33	22	22	
	100.0%	2.4%	11.2%	12.0%	12.8%	26.4%	17.6%	17.6%	
地区別	322	12	54	54	49	78	49	26	
	100.0%	3.7%	16.8%	16.8%	15.2%	24.2%	15.2%	8.1%	
清和地区	100	5	18	12	13	29	13	10	
	100.0%	5.0%	18.0%	12.0%	13.0%	29.0%	13.0%	10.0%	
蘇陽地区	116	6	27	19	19	18	18	9	
	100.0%	5.2%	23.3%	16.4%	16.4%	15.5%	15.5%	7.8%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	7 1.3%	84 15.4%	357 65.3%	99 18.1%	
男性	268 100.0%	3 1.1%	37 13.8%	176 65.7%	52 19.4%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	6 75.0%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	3 12.0%	22 88.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	0 0.0%	4 12.9%	25 80.6%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	0 0.0%	3 9.1%	23 69.7%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	7 17.1%	26 63.4%	8 19.5%	
70歳以上	121 100.0%	3 2.5%	19 15.7%	66 54.5%	33 27.3%	
女性	271 100.0%	4 1.5%	44 16.2%	179 66.1%	44 16.2%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	0 0.0%	3 13.0%	20 87.0%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	0 0.0%	2 8.3%	22 91.7%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	6 16.2%	28 75.7%	2 5.4%	
60～64歳	22 100.0%	0 0.0%	2 9.1%	16 72.7%	4 18.2%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	7 21.9%	22 68.8%	2 6.3%	
70歳以上	125 100.0%	2 1.6%	24 19.2%	63 50.4%	36 28.8%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	4 1.2%	49 15.2%	215 66.8%	54 16.8%	
清和地区	100 100.0%	2 2.0%	15 15.0%	61 61.0%	22 22.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	1 0.9%	17 14.7%	78 67.2%	20 17.2%	

### ②③被害者支援の充実

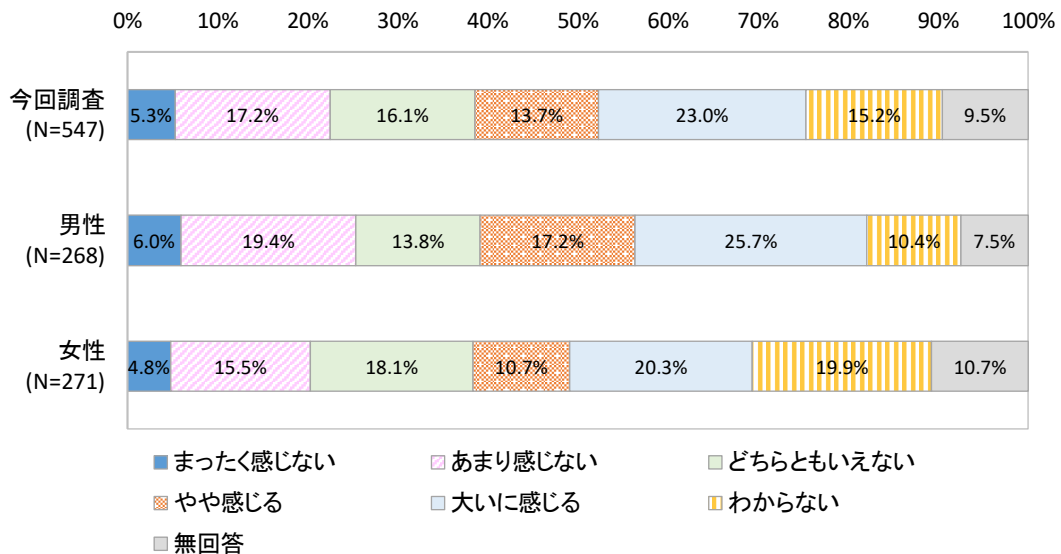
実感度においては、「大いに感じる」が23.0%で最も多く、次いで「あまり感じない」が17.2%、「どちらともいえない」が16.1%となっている。

性別でみると、女性では『感じる』が31.0%と、男性より11.9ポイント低くなっている。

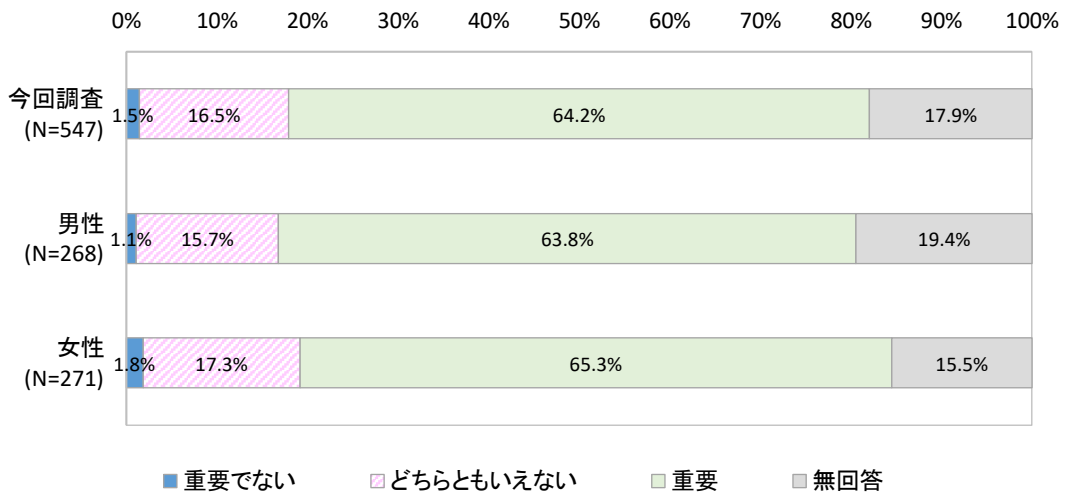
重要度においては、「重要」が64.2%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が16.5%、「重要でない」が1.5%となっている。

「重要」と回答した割合は約6割を占めているが、実感度について『感じる』と回答した割合は4割未満と低くなっている。

#### 〈実感度〉



#### 〈重要度〉





〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段: 回答者数 下段: 構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	29	94	88	75	126	83	52	
	100.0%	5.3%	17.2%	16.1%	13.7%	23.0%	15.2%	9.5%	
男性	268	16	52	37	46	69	28	20	
	100.0%	6.0%	19.4%	13.8%	17.2%	25.7%	10.4%	7.5%	
18～29歳	8	0	3	1	0	1	3	0	
	100.0%	0.0%	37.5%	12.5%	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%	
30～39歳	8	2	3	1	0	0	2	0	
	100.0%	25.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	
40～49歳	25	1	6	7	4	5	2	0	
	100.0%	4.0%	24.0%	28.0%	16.0%	20.0%	8.0%	0.0%	
50～59歳	31	0	10	10	3	3	4	1	
	100.0%	0.0%	32.3%	32.3%	9.7%	9.7%	12.9%	3.2%	
60～64歳	33	1	10	1	5	11	4	1	
	100.0%	3.0%	30.3%	3.0%	15.2%	33.3%	12.1%	3.0%	
65～69歳	41	4	5	5	7	15	2	3	
	100.0%	9.8%	12.2%	12.2%	17.1%	36.6%	4.9%	7.3%	
70歳以上	121	8	15	12	27	34	11	14	
	100.0%	6.6%	12.4%	9.9%	22.3%	28.1%	9.1%	11.6%	
女性	271	13	42	49	29	55	54	29	
	100.0%	4.8%	15.5%	18.1%	10.7%	20.3%	19.9%	10.7%	
18～29歳	8	0	0	4	0	1	3	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%	
30～39歳	23	1	7	5	3	1	5	1	
	100.0%	4.3%	30.4%	21.7%	13.0%	4.3%	21.7%	4.3%	
40～49歳	24	4	5	6	3	2	4	0	
	100.0%	16.7%	20.8%	25.0%	12.5%	8.3%	16.7%	0.0%	
50～59歳	37	0	7	11	3	6	9	1	
	100.0%	0.0%	18.9%	29.7%	8.1%	16.2%	24.3%	2.7%	
60～64歳	22	3	3	2	1	7	3	3	
	100.0%	13.6%	13.6%	9.1%	4.5%	31.8%	13.6%	13.6%	
65～69歳	32	0	6	6	4	8	7	1	
	100.0%	0.0%	18.8%	18.8%	12.5%	25.0%	21.9%	3.1%	
70歳以上	125	5	14	15	15	30	23	23	
	100.0%	4.0%	11.2%	12.0%	12.0%	24.0%	18.4%	18.4%	
地区別	322	14	50	56	54	70	50	28	
	100.0%	4.3%	15.5%	17.4%	16.8%	21.7%	15.5%	8.7%	
清和地区	100	7	18	13	10	29	13	10	
	100.0%	7.0%	18.0%	13.0%	10.0%	29.0%	13.0%	10.0%	
蘇陽地区	116	8	26	17	11	24	19	11	
	100.0%	6.9%	22.4%	14.7%	9.5%	20.7%	16.4%	9.5%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	8 1.5%	90 16.5%	351 64.2%	98 17.9%	
男性	268 100.0%	3 1.1%	42 15.7%	171 63.8%	52 19.4%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	5 62.5%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	5 20.0%	20 80.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	0 0.0%	6 19.4%	23 74.2%	2 6.5%	
60～64歳	33 100.0%	0 0.0%	4 12.1%	22 66.7%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	7 17.1%	26 63.4%	8 19.5%	
70歳以上	121 100.0%	3 2.5%	18 14.9%	67 55.4%	33 27.3%	
女性	271 100.0%	5 1.8%	47 17.3%	177 65.3%	42 15.5%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	0 0.0%	4 17.4%	19 82.6%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	1 4.2%	2 8.3%	21 87.5%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	1 2.7%	7 18.9%	27 73.0%	2 5.4%	
60～64歳	22 100.0%	0 0.0%	2 9.1%	16 72.7%	4 18.2%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	7 21.9%	22 68.8%	2 6.3%	
70歳以上	125 100.0%	2 1.6%	25 20.0%	64 51.2%	34 27.2%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	4 1.2%	59 18.3%	207 64.3%	52 16.1%	
清和地区	100 100.0%	2 2.0%	14 14.0%	63 63.0%	21 21.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	2 1.7%	16 13.8%	77 66.4%	21 18.1%	

## 【被害者の保護・支援に向けた関係機関との連携強化】

### ④関係機関との連携強化

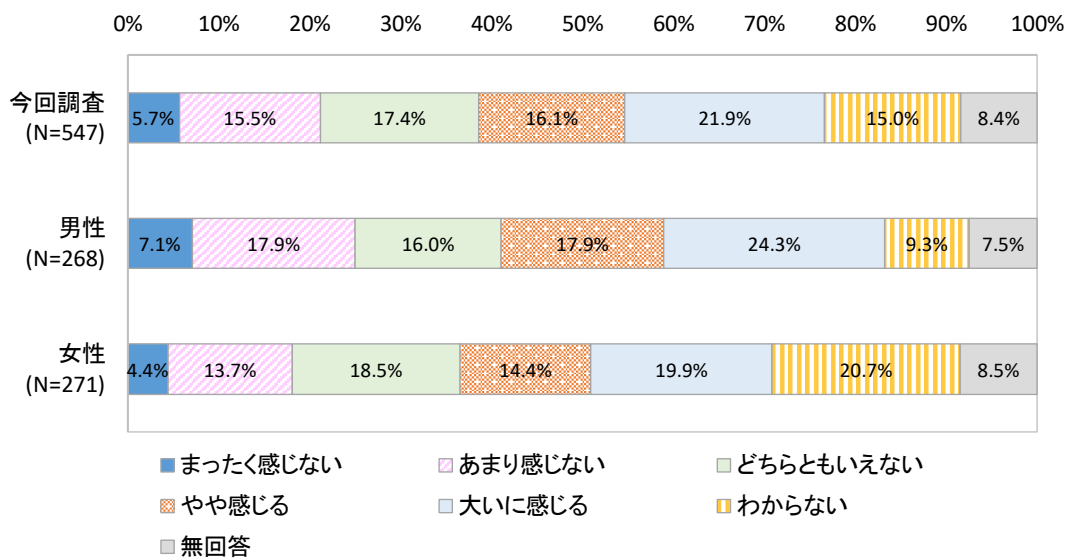
実感度においては、「大いに感じる」が21.9%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が17.4%、「やや感じる」が16.1%となっている。

性別で見ると、女性では「わからない」が20.7%と、男性より11.4ポイント高くなっている。

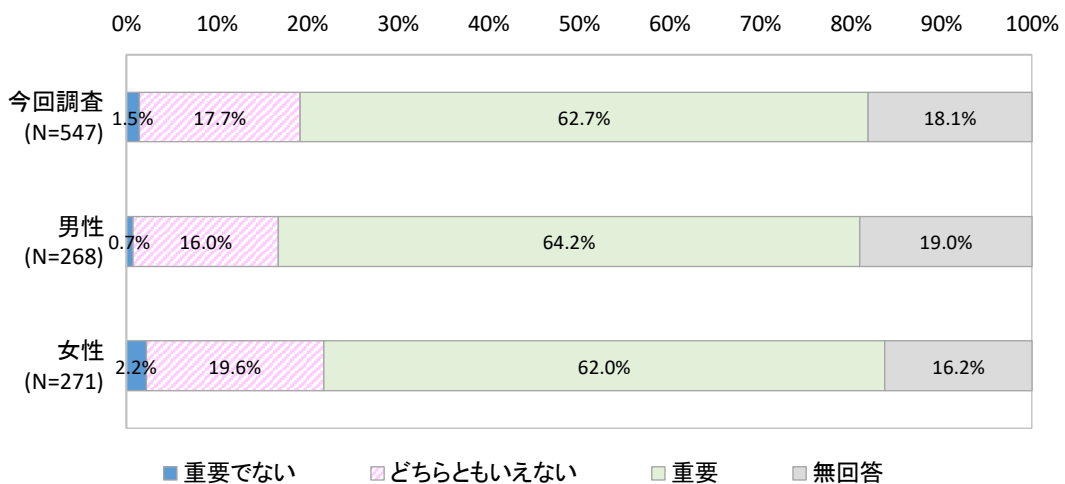
重要度においては、「重要」が62.7%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が17.7%、「重要でない」が1.5%となっている。

性・年代別で見ると、女性の18～49歳では「重要」が8割以上と、他の年代に比べ高くなっている。

#### 〈実感度〉



#### 〈重要度〉



〈実感度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	まったく感じない	あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる	大いに感じる	わからない	無回答
今回調査	547	31	85	95	88	120	82	46	
	100.0%	5.7%	15.5%	17.4%	16.1%	21.9%	15.0%	8.4%	
男性	268	19	48	43	48	65	25	20	
	100.0%	7.1%	17.9%	16.0%	17.9%	24.3%	9.3%	7.5%	
18～29歳	8	1	2	1	0	1	3	0	
	100.0%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%	
30～39歳	8	2	4	0	0	0	2	0	
	100.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	
40～49歳	25	1	5	9	5	3	2	0	
	100.0%	4.0%	20.0%	36.0%	20.0%	12.0%	8.0%	0.0%	
50～59歳	31	1	10	10	1	4	4	1	
	100.0%	3.2%	32.3%	32.3%	3.2%	12.9%	12.9%	3.2%	
60～64歳	33	1	8	4	3	12	4	1	
	100.0%	3.0%	24.2%	12.1%	9.1%	36.4%	12.1%	3.0%	
65～69歳	41	3	4	8	11	9	2	4	
	100.0%	7.3%	9.8%	19.5%	26.8%	22.0%	4.9%	9.8%	
70歳以上	121	10	15	11	28	36	8	13	
	100.0%	8.3%	12.4%	9.1%	23.1%	29.8%	6.6%	10.7%	
女性	271	12	37	50	39	54	56	23	
	100.0%	4.4%	13.7%	18.5%	14.4%	19.9%	20.7%	8.5%	
18～29歳	8	0	1	3	0	2	2	0	
	100.0%	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	
30～39歳	23	1	7	3	2	1	8	1	
	100.0%	4.3%	30.4%	13.0%	8.7%	4.3%	34.8%	4.3%	
40～49歳	24	3	9	4	3	2	3	0	
	100.0%	12.5%	37.5%	16.7%	12.5%	8.3%	12.5%	0.0%	
50～59歳	37	1	4	12	4	4	11	1	
	100.0%	2.7%	10.8%	32.4%	10.8%	10.8%	29.7%	2.7%	
60～64歳	22	1	3	3	3	7	3	2	
	100.0%	4.5%	13.6%	13.6%	13.6%	31.8%	13.6%	9.1%	
65～69歳	32	0	4	7	5	8	7	1	
	100.0%	0.0%	12.5%	21.9%	15.6%	25.0%	21.9%	3.1%	
70歳以上	125	6	9	18	22	30	22	18	
	100.0%	4.8%	7.2%	14.4%	17.6%	24.0%	17.6%	14.4%	
地区別	322	13	47	52	63	71	52	24	
	100.0%	4.0%	14.6%	16.1%	19.6%	22.0%	16.1%	7.5%	
清和地区	100	9	16	15	13	26	12	9	
	100.0%	9.0%	16.0%	15.0%	13.0%	26.0%	12.0%	9.0%	
蘇陽地区	116	9	22	26	11	21	17	10	
	100.0%	7.8%	19.0%	22.4%	9.5%	18.1%	14.7%	8.6%	

〈重要度〉

※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目		サンプル数	重要でない	どちらともいえない	重要	無回答
今回調査	547 100.0%	8 1.5%	97 17.7%	343 62.7%	99 18.1%	
男性	268 100.0%	2 0.7%	43 16.0%	172 64.2%	51 19.0%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	6 75.0%	1 12.5%	
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	
40～49歳	25 100.0%	0 0.0%	5 20.0%	20 80.0%	0 0.0%	
50～59歳	31 100.0%	0 0.0%	9 29.0%	19 61.3%	3 9.7%	
60～64歳	33 100.0%	0 0.0%	2 6.1%	24 72.7%	7 21.2%	
65～69歳	41 100.0%	0 0.0%	7 17.1%	27 65.9%	7 17.1%	
70歳以上	121 100.0%	2 1.7%	19 15.7%	68 56.2%	32 26.4%	
女性	271 100.0%	6 2.2%	53 19.6%	168 62.0%	44 16.2%	
18～29歳	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	
30～39歳	23 100.0%	0 0.0%	4 17.4%	19 82.6%	0 0.0%	
40～49歳	24 100.0%	0 0.0%	2 8.3%	22 91.7%	0 0.0%	
50～59歳	37 100.0%	2 5.4%	8 21.6%	25 67.6%	2 5.4%	
60～64歳	22 100.0%	0 0.0%	5 22.7%	12 54.5%	5 22.7%	
65～69歳	32 100.0%	1 3.1%	7 21.9%	21 65.6%	3 9.4%	
70歳以上	125 100.0%	3 2.4%	26 20.8%	62 49.6%	34 27.2%	
地区別						
矢部地区	322 100.0%	4 1.2%	58 18.0%	205 63.7%	55 17.1%	
清和地区	100 100.0%	2 2.0%	18 18.0%	58 58.0%	22 22.0%	
蘇陽地区	116 100.0%	2 1.7%	20 17.2%	76 65.5%	18 15.5%	

問10 男女共同参画に対するご意見やお考えを自由にお書き下さい。

(1) 男女の意識について

- ・現行のままでは変わらず男女でどちらを優遇するかの区別をしているかに過ぎない印象があるため、「男性が～」「女性が～」ではなく「人間はみな～」という視点にたちあらゆる行政活動・促進・教育を行う段階に入っていると考えます。また、教育・周知の点では子供以上に現在の団塊世代や高齢者世代へ、過去の考え方や習慣・文化を若い世代に押しつけないようにする考え方を持たせるように努めていく必要があると考えます。(30～39歳/男性)
- ・子供の頃から「男だから」「女だから」といった考えをもたないような教育が必要だと思う。町議などを例に挙げても、男性主体のように感じる。昔ながらの固苦しい環境だと、町外から来た妻が不満に感じている。今さら、男女共同参画について考えたり対応したりしようとしている時点で、手遅れに感じます。(40～49歳/男性)
- ・まだまだ山都町は男性が上のように感じます。役場も部落役員も主な所は男性です。昔は女性が行事に出ると尻うち金お金を払っていたが今はなくなったのは良いことだと思います。何か言うと「女性なのに」と気にするし、気になる所があります。(70歳以上/女性)
- ・自治振興区の女性部との名前は「女性だから」や「女性でなければ」などの決めつけ感があって変な感じがします。女性の社会参加は家庭内の理解が重要です。家族内が男女平等であれば女性の社会参加もしやすく、役職登用もしやすくなるのでは。社会のしくみを変えるのも大事だが、家族一人一人の考え方を変えるのが重要だと思います。(40～49歳/男性)
- ・皇室の後継者問題に代表されるように、わが国においては、男子優位の考え方はとても根深いものがあります。こうした考え方は長い間に渡って、国民の隅々にまで浸透しているので政府の通達の1つや2つによって、おいそれと変わっていくものではないと思っています。ただ希望としては、子ども達にどういったメッセージを出しどう伝えていくのか、それにつきますと思います。柔軟な思考力を持つ子ども達に、頑固な(男性の)大人達が自分達の価値観を押しつけないように願いたいものです。山都町で盛んな「部落問題」と共に「男女共同参画社会の問題」も取り上げていく必要があると考えます。(70歳以上/女性)
- ・身体的な事柄は別として男女にかかわらず平等と意識の養成が必要だと感じます。人(個人)としてあるべき姿をしっかりと見つめ、小さい頃より教育していくべきであると考えます。行政(町職員)の比率は女性が多いと聞きますが、課長(管理職)に男女半分となるように配慮して下さい。それぞれの場で出来ることをすることが必要だと思います。(60～64歳/男性)
- ・日本は昔から男のすることと女性のすることが別になっていることが多い。まず男性の思いやりと女性に対する理解が、必要だと思います。家族で、男女共同参画について話し合い、次に集落で話し合い、双方の考え方や思うことを出し合う。人口も女性が多いのだから、男女いっしょに会議を開催すべき。(70歳以上/男性)
- ・70歳ですが、あまり男女参画に興味ありません。あまり女性が上になると家庭もうまくいかない年代で育っているので。それぞれ役割をもってするといいと思います。(70歳以上/女性)
- ・何でも程よく平等に、偏った考え方にならないようにどちらの意見もいれていけばよいのでは。(18～29歳/女性)

- ・女性がハラスメント、DV と言ってしまうと事実は無くとも全て女性の言い分が通ってしまう事例を何件か見えています。女性が全て弱者であるというのは間違いであると思います。(40～49 歳／男性)
- ・性による男女の能力差は仕方がないと思うが、男女による能力差で差別し、就業の機会を無くすのは、良くないことだと思う。(60～64 歳／男性)
- ・昔からの古い習慣の中で生活したために、これが当たり前と思う気持ちが一番悪いことであるが、それを断ち切る事は難しいです。社会全体が強くて欲しい。ただ生活する中では男女の利点を考えて欲しいと思っています。(70 歳以上／男性)
- ・男性の意識が変わることは大事だが、女性も現状に疑問を持ち、変わることが必要だと思います。(50～59 歳／男性)
- ・私は古い人間です。男・女それぞれの役割の中でそれなりに生きてきました。そこには男女の差は有り、それでも以前は男性の心使いも感じられましたが、今は女性の意見が強く男の人の黙秘がみられる。(70 歳以上／女性)

## (2) 雇用・労働環境について

- ・まだ男性が育児休業をとる環境が進んでいるとは言えない。小さい頃から家事などを男子も女子も普通にやって育ってくれば意識が随分変わるかもしれない。(60～64 歳／男性)
- ・今後の男女共同参画の推進のために、仕事と生活の調和、女性のキャリア形成支援、意識改革の一体的な推進、生活困難者問題への対応が今後特に必要だと思います。(65～69 歳／男性)
- ・社会は、男女で造るものなので協力していくことが理想ではあるけれども、意識しすぎて、男がものを言えなくなってしまった話も聞きます。何かと言えば、パワハラ、モラハラなどと言われ萎縮してしまう。若い男女間においては「手もつなげない、恐ろしくて」と言う言葉も耳にします。結婚しない男が増えるのではといった意見も聞きます。男女を気にしないで同じ問題や作業に取り組むことの出来る社会になってほしいものです。「役職にもっと女性を」と言う事も、能力があれば良いと思うし、能力のない人をムリに登用する必要はない気がします。その人自身が仕事、社会をどのように考えているかで話し合っただけの方が良いと思います。家庭的にムリな人を職場につなぎ止めるのもどうかと思うし、一番の平等は給与も男女同じにすることだと思います。(65～69 歳／男性)
- ・今は昔と違って出来る人が、コツコツと家のことでもやっている人が増えてきたように感じます。職場でも言えることだと思います。(50～59 歳／女性)
- ・私の勤める職場は女性が中心に働く職場なので男女共同参画に通じていると考えます。ジェンダーに関しては差別はいけないと思いますが、過敏なえこひいきは必要ないと考えます。(50～59 歳／男性)
- ・男女雇用の平等は必要だが、体格的性差があることから、画一的な作業平等は難しいと考えます。また、これは個人差も大きいのですが、子供がいる家庭や遠方から通勤する者などは、仕事に対する責任感が低く感じられる行動も見受けられます。仕事にノルマがあることから、必然的にノルマをフォローすることが多く、男性側の仕事量が増え、残業が増大することが現実としてあります。(50～59 歳／男性)

## (3) 社会環境について

- ・完全に男女平等を実現することは今すぐには難しいと思いますが、これからの山都町で育っていく子どもたちや、若い方々が暮らしやすい町になってくれると嬉しいです。(18～29 歳／女性)
- ・男女共同参画社会は学校教育、政治、職場等で推進することだと思います。候補者男女均等法にある通

り、男女問わず実力ある人が出場すべき。保育支援、高校までの教育無償化。問8の9の公的機関の相談窓口の充実。少子化の歯止めになればよい。(70歳以上/男性)

- ・過疎化の中で、区長や公民館長などの地域の役職には大きな負担がかかっています。おおいに女性の方にはそのような役割を担ってほしいと思っておりますが、それを阻害しているのは果たして男性中心といわれる社会なのか、または女性自身なのでしょう。地域のことにしろ、職場のことにしろ、わずらわしさからのがれようとしている女性が多くいることも事実ではないかと思えます。男性が女性をおさえつけているようなイメージ（このアンケートも）ですが何かちがう感じがするしそれを変えていかないと何も変わらないと思う。(60～64歳/男性)
- ・あらゆる意思決定の場に女性がいないこと、町の経済面でも影響が今後出てくると思えます。(40～49歳/女性)
- ・この山都町においては男女共同参画という言葉は耳にしますが、まだ内容が理解出来てない、現状がわからないのが現実ではないでしょうか。田舎は都会に比べ保守的なので、あまり興味が無いのでは。しかし今の若者達は男女問わず女性の方が何でも積極的に昔とずいぶん変わってきたようです。今の国会議員さんの中でも日本の女性議員が少ないとの話を取りだされていましたが、もっと女性の社会進出を望みたいと思っています。男女共同参画社会をもっと町民に知ってもらった方がいいと思いますが、私もあまりこの件に関して無関心でしたので、改めて考えさせられています。(70歳以上/女性)
- ・古い慣習とのバランス、女性も男性も等しく生きてゆけるように。(70歳以上/男性)
- ・行政では男女共同参画についての理解が進んでいるように感じるが自治振興区単位での理解が乏しいようです。振興区によっても違いがあるとは思いますが、自由に発言したり行動したりする際に押さつけられている女性達がいるのは気になります。内に秘めた素晴らしい力を持っている人材は田舎にこそ埋もれていると思います。(50～59歳/女性)
- ・今後、国外、国内からの移住、移民の方々が増えると思えます。それに対応した町民の意識改革が必要だと思えます。(65～69歳/男性)
- ・山都町に住んで1年程度で独身な為実感度はあまり評価できませんでした。個人的な意見ですが、田舎ほど男女を分ける傾向があると思えます。もちろん良い場面もありますが、LGBTの方には居づらいのかなとおもいますので、世界的にはLGBTの方への理解が増えているということを知ってもらえる場や情報があれば良いと思います。(30～39歳/女性)
- ・子供の頃から、教育の場においてジェンダーやLGBTのこと、多様性を受け入れられるような教育、男女共同参画についての教育をもっとするべきだと思います。また、それを教育して下さる先生方、教育委員会の方々も、今までの価値観を見直し、男女共同参画への真の理解を深める必要があります。世の中（とくに”田舎”）では、「男だから」「女だから」という認識されていない差別や、多様性を認めない、気づいていない風土があふれています。高齢者を変えるのは難しいが、これからをつくる若者、子どもたちが、多様性を受け入れ合い、良い未来を作っていくために、その中間層は今までの価値観を捨て、柔軟な頭と心で子どもたちや若者と接し、これからの未来を共につくっていきたいです。(30～39歳/女性)
- ・私達の年代(60代後半)はどうしても地域活動は男性が中心だったと思います。防災の方は女性消防団が結成されたけど活動はなかったように思えます。暴力やDVに関しては予防教育を促進すべき、特に若い夫婦など子育ての相談室を設ける。(65～69歳/男性)
- ・自分がいた大阪との比較になりますが、意識及び広告等すべてが圧倒的に劣っていると感じます。特に地域社会（こちらでいう部落）と接するにあたってです。(65～69歳/男性)



- ・女性が毎月かかえる月経、月経前症候群についての理解はまだまだ個人の問題としかとらえられていないと感じます。妊婦に産前産後休暇があるように、PMS 対策としての休暇があってもいいと思います。女性にとっては当たり前かもしれないですが、男性が当たり前とは思ってはいけません。大げさではなく、これは女性の意に反して起こるものであって、工作中、家事中の作業効率を下げってしまうものでもあるのだから、もっと社会全体で考えてほしいです。子育て世帯がまだまだ町内にも増えてくれますように。(30～39 歳／女性)
- ・女性の教育を男性並に考えること、特に年配の女性の学習が男性に対し少ない。(70 歳以上／男性)
- ・身体的性差への理解、性的少数者について知る機会、触れる機会を増やし、多様な性、生き方が存在する社会が重要だと思います。身体的、精神的な性差を理解したうえで、社会での適切な役割分担の促進も重要だと思います。(18～29 歳／男性)
- ・山都町内の色々な会議に参加させて頂いており、男女共同参画と言葉はよくお聞きします。内容にもよりますが、女性発言が少なく感じる場合が多々あります。近年特に会議等へ参加しても、一言も発言なしで閉会となります。(70 歳以上／男性)
- ・男女共同参画は、外国から輸入された文化的な毒です。社会、家族、そして性役割に悪影響を及ぼします。男性と女性が平等でないのは当然であり、男性と女性は異なる役割により幸せです。男女共同参画を強制することは不自然であり、文化に混乱を引き起こします。男女共同参画の宣伝を推進することは、男性と女性の間で分裂を生み出します。男性は男性的ではなくなります。女性は女性らしさがなくなります。母と父の本来の役割は希薄になり、家族は弱体化します。ダイバーシティ、グローバリズム、LGBT もすべてナンセンスです。これらの役に立たないもので時間と血税を無駄にするのをやめ、より重要な問題に焦点を合わせて欲しい(水処理、道路の修理、町の発展など)。女性を管理職に押し込むのではなく、両方の性別に同じ機会を与えましょう。ただし、男性と女性の管理職の性比が等しくなくても驚かないでください(男性と女性は同等の能力を持っていないからです)。機会均等を促進してはなりません。良い日本が欲しいのなら、良い家族が必要です。良い家族を持つためには、不平等で分断された性別の役割が必要です。それは良いことです。日本の良い未来のために、我々は皆、男女共同参画の追求をやめることを強く望んでいます。宜しく願いいたします。(30～39 歳／女性)
- ・男女共同参画社会の実現に向けて、取り込まれて何年になるのでしょうか？10 年・20 年・30 年と時間が過ぎていく中で田舎では特に山村では意識が変わらない、広い地の多様性のある社会を知らないのでは井の中蛙みたいですね。U ターンした人などは、他の社会や暮らしを経験しているので理解があるが、固定観念化している気がします。又、世界の状況に視野を広げて関心を持っている人はいいですが、自分の考えや意見が自由に言えるようになるにはどうしたらよいか、若いながら子どもの時から家庭で学校でグループワークなどで自由に意見が言える環境を作ることが大事だと思います。家庭では母親が働くようになり、だいたい女性の意見が通るようになってきてはいると思います。(70 歳以上／女性)
- ・男女平等が叫ばれる中で、まだ平等に至っていない部分があると思います。これからジェンダーレスが進んでいく中で、「男だから」「女だから」という風習を無くしていければと思います。(18～29 歳／男性)
- ・町議・県議・国会議員と政治の場面での女性議員の少なさからも、男女共同参画の社会とはかけ離れた現状であると感じられます。中学校では「平等」を意識するあまりに、生徒会書記を投票数ではなく、男女比を鑑みて先生の見解も反映されている。民主主義の観点から考えると、ちょっと違うかなと思っています。また、制限について、女性はパンツスタイルを、男性はスカート等、性的マイノリティを考えると校則の変更も考える時期にきていると思います。PTA でも会長は男性、母親部長は女性となっている。そもそも母親部長のネーミングもいかに男物かと考えます。女性も楽にしたい、大事なことは男性にまかせてしまうなど、女性がある意味、ジェンダーをたてに守りに入っているように思います。

(40～49 歳／女性)

- ・町全体の考えがアナログすぎてそもそも男女共同参画に興味関心のある人が少なく思います。(18～29 歳／男性)
- ・定年退職者の社会への貢献と協力、基本方針の地域作りの推進の実行。(70 歳以上／男性)
- ・田舎であればあるほど、今の価値観にすり合わせるのは難しいように感じます(ご高齢の方と話すと特に感じます)。地域特性も強く感じます。正直言うとあまり住み良いとは感じません。(30～39 歳／女性)
- ・日常生活においては、仕事は同じにし、やはり家事は女性の負担が多いのは事実だと思います。でも何もかも同じというのにも抵抗があります。誰もが生活においては、男女関係なく話し合いながら自然な形の役割分担が出来れば良いと思います。昭和生まれにとっては、いい社会になったなと思う一方で、苦しんでいる人、悩んでいる人が(少数で)影になってしまっているとも感じている。(60～64 歳／女性)
- ・農家が古い習慣や家中心の考えでしぼられて、個人が犠牲になっていると思います。もう少し考えが柔軟になってほしいです。今の若い人は教育が違うので、だいぶ今の時代に合った男女平等の考えが育っていると思いますが、だからこそ、農家のあとを継ぐ人があまりいないと思います。(60～64 歳／女性)

#### (4) 行政への意見・要望等について

- ・男女共同参画に関する講座・セミナーや、フェムテックに関する講座や研修会を、町や企業で専門家や知識人を招いて開催してはどうか。(50～59 歳／男性)
- ・具体的に、どの部署又は個別団体が何をやっているか、情報が乏しいと思っております。どのような手段で情報を得られるのか、もう少し分かりやすさが必要だと考えます。(60～64 歳／男性)
- ・山都町での女性の活躍は、めざましいものがあります。全体に広がっていくように機会を多く作って下さい。参加出来る状況を多くつくるようにして下さい。(70 歳以上／男性)
- ・山都町の女性の、益々の活躍を望みます。頑張ってください。(70 歳以上／男性)
- ・私達昭和 1 桁生まれの者は封建時代に子供の頃を過ごした。我々には現在のような男女平等は考えられませんでした。しかし戦後このような社会になり大変良かったと思います。当町は人権問題に真剣に取り組んで頂いていることを嬉しく思います。今後も自治体が音頭を取って盛りあげてもらいたいと思います。(70 歳以上／男性)
- ・男女共同参画、山都町の社会情勢が反映され、今以上の意識で地域づくりを望みます。(70 歳以上／女性)
- ・男女共同参画の啓発と情報の取組が不足しています。(70 歳以上／男性)
- ・男女共同参画計画等について全体にあまり意識理解がないように思います。意識認識を高めるため自治振興区単位で年 1 回くらい各種講座セミナー等の開催を望みます。(70 歳以上／男性)
- ・男女平等の世の中にて、町も女性、男性を同じように考えることを希望します。(70 歳以上／男性)

#### (5) その他

- ・ほかの問題が先。問題があれば広報に載せて欲しい。(50～59 歳／男性)

- ・もっと積極的に推進してほしい (70 歳以上／男性)
- ・わからない (50～59 歳／女性)
- ・わからなくてすみません (70 歳以上／女性)
- ・私も以前男女共同参画について推進していました。今ごろこのような調査はおそすぎる。(70 歳以上／男性)
- ・70 歳以上になると考える事もなく男女共同は自由にしてほしい。(70 歳以上／男性)
- ・80 歳以上へのアンケートは必要ない、意味が分からないと思います。60 歳以下にアンケートをとらないと何が何だかわからないのでは。(70 歳以上／女性)
- ・経済が冷え切った今、調査する意味がわかりません。(50～59 歳／男性)
- ・高齢になると何をすることも大変だし、自分や配偶者の事も精いっぱいだし、男女共同参画社会の意味はわかりませんが考える余裕がありません。若い人達に頼みます。(70 歳以上／女性)
- ・差別、偏見、誹謗中傷が個人的に行われています。毎日のように考えていますが、ますます強くなっているのが現状です。解決に向けた問題で大変悩んでいます。(70 歳以上／男性)
- ・山都町の女性は男性よりよくやっている方だと思う。(70 歳以上／男性)
- ・思いついたことを記入致しました。まだよく分からないことが多くて悩みました。(65～69 歳／女性)
- ・私は今年90歳になります。この様なアンケートに関して無駄を感じます。もっと若い人にお尋ね頂ければ思うのですが。年齢等関係ないのでしょうか。(70 歳以上／女性)
- ・時代の流れで良い方向が感じられる (70 歳以上／男性)
- ・女性だからと特別扱いではなくあくまでも実力主義で。(40～49 歳／女性)
- ・昭和生まれの高齢者なのでやっぱり女性は少しひかえ目にして男性をたてるという昔からの考えに近いと思います。勤めた経験もなく職場のことはわかりません。この調査を受けていろんな事に興味をもたなければいけないなと思いました (70 歳以上／女性)
- ・大変重要とは思いますが、高齢で全くわからない。(70 歳以上／男性)
- ・男女は全てにおいて平等であると思っているので、改めてどうこう考えた事はありません。(70 歳以上／男性)
- ・世の中男女で協力して。(65～69 歳／男性)
- ・調査をしていただきありがとうございます。清和に住んでいることは大変幸せなことだと思います。周囲の方との交際に関してもなんの心配もなく長年のつき合いでこんなに幸せなことかと感謝しています。今後も御指導御協力を心からよろしくお願いして、これからの御活躍を期待します。ありがとうございます。(70 歳以上／女性)
- ・日頃あまり意識していない部分もありましたが、以前よりは意識するようになったと思います。(40～49 歳／女性)
- ・70 歳代の私達の若い頃は常に男性上位の時代で、姑からもそんな教育を受けてきましたが、現代の女性は当然仕事にも出られるし幸福だと思います。大いに実力を発揮してほしいです。(70 歳以上／女性)